

No.	図面名称	No.	図面名称	No.	図面名称	No.	図面名称
A-000	図面リスト	A-050	1 階平面詳細図-6	A-097	電動ロールスクリーン詳細図	A-147	排水施設構造図-3
A-001	共通特記仕様書-1	A-051	2 階平面詳細図-1	A-098	欠番	A-148	排水施設構造図-4
A-002	共通特記仕様書-2	A-052	2 階平面詳細図-2	A-099	風除室-1 詳細図	A-149	排水施設構造図-5
A-003	共通特記仕様書-3	A-053	2 階平面詳細図-3	A-100	風除室-2・3 詳細図	A-150	排水施設構造図-6
A-004	共通特記仕様書-4	A-054	2 階平面詳細図-4	A-101	キャットウォーク詳細図	A-151	排水施設構造図-7
A-005	共通特記仕様書・監理方針書（記録書）-5	A-055	2 階平面詳細図-5	A-102	雑詳細図-1	A-152	排水施設構造図-8
A-006	共通特記仕様書・監理方針書（記録書）-6	A-056	2 階平面詳細図-6	A-103	雑詳細図-2	A-153	排水施設構造図-9
A-007	共通特記仕様書・監理方針書（記録書）-7	A-057	1 階展開図	A-104	雑詳細図-3	A-154	排水施設構造図-10
A-008	共通特記仕様書・監理方針書（記録書）-8	A-058	2 階展開図	A-105	雑詳細図-4	A-155	排水施設構造図-11
A-009	建築工事特記仕様書（意匠）-1	A-059	アリーナ展開図-1	A-106	雑詳細図-5	A-156	欠番
A-010	建築工事特記仕様書（意匠）-2	A-060	アリーナ展開図-2	A-107	雑詳細図-6	A-157	L 型擁壁展開図
A-011	建築工事特記仕様書（意匠）-3	A-061	1 階天井伏図	A-108	雑詳細図-7	A-158	L 型擁壁コーナー構造図
A-012	建築工事特記仕様書（意匠）-4	A-062	2 階天井伏図	A-109	雑詳細図-8	A-159	重力式擁壁工1
A-013	建築工事特記仕様書（意匠）-5	A-063	建具特記仕様書	A-110	サインリスト・特記仕様書	A-160	重力式擁壁工2
A-014	建築工事特記仕様書（意匠）-6	A-064	1 階建具案内図	A-111	外構サインキープラン	A-161	階段工
A-015	現況図	A-065	2 階建具案内図	A-112	1 階サインキープラン	A-162	付帯物構造図1 門扉
A-016	配置図	A-066	2 階+4800建具案内図	A-113	2 階サインキープラン	A-163	付帯物構造図2 フェンス・旗ポール
A-017	エレメント図-1	A-067	建具表-1	A-114	サイン詳細図-1	A-164	白線詳細図1
A-018	エレメント図-2	A-068	建具表-2	A-115	サイン詳細図-2	A-165	白線詳細図2
A-019	仕上表-1	A-068-2	建具表-3	A-116	サイン詳細図-3	A-166	外構解体図
A-020	仕上表-2	A-069	建具姿図	A-117	サイン詳細図-4		
A-021	仕上表-3	A-070	カーテンウォール詳細図-1	A-118	サイン詳細図-5	L-001	敷地求積図
A-022	ピット図	A-071	カーテンウォール詳細図-2	A-119	サイン詳細図-6	L-002	平均地盤面算定図
A-023	1 階平面図	A-072	カーテンウォール詳細図-3	A-120	防災計画図-1	L-003	建物求積図-1
A-024	2 階平面図	A-073	アルミ建具詳細図-1	A-121	防災計画図-2	L-004	建物求積図-2
A-025	2 階+4800平面図	A-074	アルミ建具詳細図-2	A-122	G R C 詳細図-1	L-005	建物求積図-3
A-026	R 階平面図	A-075	アルミ建具詳細図-3	A-123	G R C 詳細図-2	L-006	各室求積図-1
A-027	立面図-1	A-076	トップライト詳細図	A-124-1	G R C 詳細図-3	L-007	各室求積図-2
A-028	立面図-2	A-076-2	ステンレス自動ドア詳細図	A-124-2	G R C 詳細図-4	L-008	法チェック図-1
A-028-2	立面図-3	A-077	移動間仕切壁詳細図	A-125	欠番	L-009	法チェック図-2
A-029	断面図-1	A-078	スチールパーティション詳細図	A-126	スポーツロッカー詳細図	L-010	面積区画求積図-1
A-030	断面図-2	A-078-2	エレベーターガラス詳細図-1	A-127	欠番	L-011	面積区画求積図-2
A-031	矩形図-1	A-078-3	エレベーターガラス詳細図-2	A-128	駐輪場詳細図	L-012	法チェック図(福岡県建築基準法条例)-1
A-032	矩形図-2	A-079	屋根詳細図	A-129	屋外トイレ詳細図	L-013	法チェック図(福岡県建築基準法条例)-2
A-033	矩形図-3	A-080	外壁詳細図	A-130	仮設計画図		
A-034	矩形図-4	A-081	鋼製床詳細図-1	A-131	土地利用計画平面図		
A-035	矩形図-5	A-082	鋼製床詳細図-2	A-132	造成計画平面図		
A-036	屋内階段1詳細図	A-083	欠番	A-133	構造物計画平面図		
A-037	屋内階段2詳細図	A-084	コートライン図-1	A-134	排水計画平面図		
A-038	屋外階段詳細図	A-085	コートライン図-2	A-135	集水区域計画平面図		
A-039	メンテナンス階段詳細図	A-086	体育器具基礎配置図・詳細図	A-136	舗装計画平面図		
A-040	便所詳細図-1	A-087	防球ネット配置図・詳細図	A-137	路面標示計画平面図		
A-041	便所詳細図-2	A-088	アリーナ固定席詳細図	A-138	道路測点座標平面図		
A-042	便所詳細図-3	A-089	アリーナ移動観覧席詳細図-1	A-139	横断面-1		
A-043	更衣室詳細図	A-090	アリーナ移動観覧席詳細図-2	A-140	横断面-2		
A-044	選手更衣室詳細図	A-091	アリーナ移動観覧席詳細図-3	A-141	横断面-3		
A-045	1 階平面詳細図-1	A-092	アリーナ移動観覧席詳細図-4	A-142	横断面-4		
A-046	1 階平面詳細図-2	A-093	吊物機構詳細図-1	A-143	道路縦断面・標準断面図		
A-047	1 階平面詳細図-3	A-094	吊物機構詳細図-2	A-144	舗装構成標準図		
A-048	1 階平面詳細図-4	A-095	エレベーター詳細図-1	A-145	排水施設構造図-1		
A-049	1 階平面詳細図-5	A-096	エレベーター詳細図-2	A-146	排水施設構造図-2		

石本建築事務所 ISHIMOTO architectural & engineering firm, inc.	履歴	完成図作成（受注者名）	完成図承諾	法適合確認 構造設計一級建築士 山田 和生 証交付番号 第 11279号	法適合確認 構造設計一級建築士 証交付番号 本図（仕様書）に記載された事項は、設 備関係規定に適合することを確認した。	製作日	代表設計者	設計者	担当者	業務名称	業務契約コード	図面番号	管理建築士
		日付	日付			2025.03.31	一級建築士 大臣登録第280701号 西 重隆	一級建築士 大臣登録第365367号 三田井 知希	一級建築士 大臣登録第376383号 中川 達也	（仮称）福岡町総合体育館新築工事	108557-02		
		監理技術者	監理者	構造設計一級建築士 証交付番号	設備設計一級建築士 証交付番号	ファイル名	日付	2025.03.31		図面名称	縮尺		
	ver.20221201		担当者	担当者						図面リスト		A-000	一級建築士 大臣登録第280701号 西重隆

2節:工事関係図書
07. 実施工程表(1.2.1) は1章-2:監理方針及び妥当性確認計画に定める。
08. 施工計画書(1.2.2) は標準仕様書によるとともに1章-2:監理方針及び妥当性確認計画に定める。
09. 施工図等(1.2.3) は標準仕様書によるとともに監理方針書に定める。 a. 模型、型板、見本1) 模型製作の有無・無し・有り仕様: 2) 工事完成に必要な型板、見本などは施工に先立ち、監理者の指示により、製作して承諾を受ける。 3) 承諾を受けた見本は使用箇所、承認日時を付けて整理し、完成引渡し時まで保管する。
10. 工事の記録等(1.2.4) a. 報告に用いる書式※ 監理方針書記載事項※ 監理者の指示したのもの・
3節:工事現場管理
11. 施工管理技術者(1.3.2) a. 現場代理人、監理技術者又は主任技術者は、以下のいずれかの資格を有する者とする。 1) 建築工事◎ 一級建築士◎ 一級施工管理技士・技術士(建設部門) 2) 電気設備工事◎ 一級施工管理技士・建築設備士・技術士(電気電子部門) 3) 空調換気設備工事◎ 一級施工管理技士・建築設備士・技術士(衛生工学部門) 4) 給排水衛生設備工事◎ 一級施工管理技士・建築設備士・技術士(衛生工学部門)
12. 電気保安技術者(1.3.3)(電気機械標準仕様書1.3.2) a. 適用の有無※ 適用する・適用しない
13. 施工条件(1.3.5)(電気機械標準仕様書1.3.3) a. 指定事項: 実施工程表の作成に際し、総合試運転調整期間を明示し後工程の適正な施工期間の確保を行うこと。 1) 実施工程表には各分野の工程を総合的に調整し、適切な総合試運転調整期間の確保を図る。 2) 各工程の施工期間が適正に確保できる工程計画とする。 3) 別契約の関連工事の施工期間が適正に反映されている工程計画とする。 4) 建築工事工程においては、全体の工程に影響する可能性が高い、次に示す設備工事の施工期間を適正に確保する。 イ) 天井内のダクト、配管、ケーブルラック及び配線 ロ) 屋上設備 ハ) 総合試運転調整(二次側の機器が設置されている状態)
14. 発生材の処理等(1.3.11)(電気標準仕様書1.3.9)(機械標準仕様書1.3.9) a. 工事中は発生材の抑制、再利用、再生資源化及び再生資源の積極的な活用に努める。また、特記仕様書で指示する以外に再利用、再生資源化及び再生資源を行う場合は監理者と協議する。 b. 発生材の処理 1) 特別管理産業廃棄物イ) 対象物の有無・無し・有 ロ) 対象物 2) 引渡しを要するものイ) 対象物の有無・無し・有 ロ) 対象物 3) 再利用を図る発生材イ) 対象物の有無・無し・有 ロ) 対象物 4) 再資源化を図る発生材イ) 対象物の有無・無し・有 ロ) 対象物 c. b)に定めるもの以外は全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令等によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い適切に処理し、監理者に報告する。
4節:材料(電気/機械標準仕様書:機器及び材料)
15. 材料の品質等(1.4.2)(電気/機械標準仕様書1.4.2) a. 工事に使用する機器及び材料は設計図書に定める品質及び性能を有する新品とする。但し、仮設は新品でなくてもよい。「新品」とは、品質及び性能が製造所から出荷された状態であるものを指し、製造者による使用期限等の定めがある場合を除き、製造後一定期間以内であることを条件とするものではない。 b. 給水設備、給湯設備に使用する機材は「給水装置の構造及び材質の基準に関する省令」(平成9年厚生省令第14号)に適合するものとする。 c. 使用する機材及び材料が設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料を監理者に提出する。但しJIS又はJASマーク、「給水装置の構造及び材質の基準に関する省令」(平成9年厚生省令第14号)に適合することを示す認証機関のマークのある機材を使用する場合、あらかじめ監理者の承諾を受けた場合は資料の提出を省略できる。 d. 調合を要する材料については、調合に先立ち調合表を監理者に提出する。 e. 機材、材料の色、柄等については監理者の指示を受け、見本を提出又は提示し、材質、仕上げの程度、色合い等について監理者の承諾を得る。 f. 電気設備及び機械設備工事の機器には、製造者名、製造年月日、形式、形番、性能等を明記した銘板を取り付ける。 g. 製材等フローリング又は再生木質ボードを使用する場合は、グリーン購入法の基本方針の判断に従い、予め「木材・木材製品の合法性、持続可能性の照明のためのガイドライン」(林野庁平成18年2月15日)に準拠した証明書を監理者に提出する。 h. 工事現場のコンクリートに使用するせき板の材料として合板を使用する場合においても、同法の方針の判断基準に従い、「同ガイドライン」に準拠した内容の板面表示等合法性を確認し、監理者に報告する。
16. 海外調達製品 a. 海外製の製品・機器・材料、採用に際しては、日本国の関係法令への適合及び設計図書並びに標準仕様書に記載する所定の品質を有することを証明する資料を提出し、監理者の承諾を受ける。 b. 海外製の製品・機器・材料であっても、契約不適合責任期間は日本国内製と同等として扱い、受注者の責任において対応する。必要に応じ、保証書の提出又は監理者との協議により、完成調査に念書等を提出する。 c. 契約不適合責任期間・設備機器:契約不適合責任期間5年・設備機器以外の製品等:契約不適合責任期間10年・修理・取替え材料の対応期間10年

5節: 施工

17. 技能士(1.5.2)(機械標準仕様書1.5.2)

a. 適用

工事種別	作業
仮設工事	◎ とび作業
鉄筋工事	◎ 鉄筋組立作業
コンクリート工事	◎ 型枠施工作業 ◎ コンクリート圧送工事作業
鉄骨工事	・ 構造物鉄工作業 ◎ とび作業
コンクリートブロック・ALCパネル 押出成形セメント板工事	◎ コンクリートブロック工事作業 ・ エーエルシーパネル工事作業
防水工事	・ アスファルト防水工事作業 ・ ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・ アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・ 合成ゴム系シート防水工事作業 ◎ 塩化ビニル系シート防水工事作業 ◎ セメント系防水工事作業 ◎ シーリング防水工事作業 ・ 改質アスファルトシートーチ工法防水工事作業 ・ FRP防水工事作業
石工事	・ 石張り作業
タイル工事	◎ タイル張り作業
木工事	◎ 大工工事作業
屋根及びとい工事	◎ 内外装板金作業 ・ スレート工事作業 ・ かわらぶき作業 ◎ 建築配管作業
金属工事	◎ 鋼製下地工事作業 ◎ 内外装板金作業
左官工事	◎ 左官作業
建具工事	◎ ビル用サッシ施工作業 ◎ ガラス工事施工作業 ◎ 自動ドア施工作業
カーテンウォール工事	◎ 金属製カーテンウォール工事作業 ◎ ビル用サッシ施工作業 ◎ ガラス工事施工作業
塗装工事	◎ 建築塗装作業 ◎ 木工塗装作業
内装工事	◎ プラスチック系床仕上げ工事作業 ◎ カーペット系床仕上げ作業 ・ 畳製作作業 ◎ ボード仕上工事作業 ◎ 壁装作業 ・ 保温保冷工事作業
排水工事	◎ 建築配管作業
舗装工事	◎ 溶融ベントハンドマーカーク工事作業 ◎ 加熱ベントマシンマーカーク工事作業
植栽工事	・ 造園工事作業
外壁改修工事	・ 樹脂接着剤注入工事作業
その他	・

18. 化学物質の濃度測定(1.5.9)(電気標準仕様書1.5.7)(機械標準仕様書1.5.8) a. 室内空気環境測定の実施 ・実施する・実施しない b. 測定方法 ・ バッパ採取法※ アクティブ採取法・検知管法・検知紙法 ・ 文部科学省の定める「学校環境衛生基準」検査法による c. 測定物質 ※ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン、ステレン ※ 化学物質及び室内濃度指針値は厚生労働省が示す指針値。 d. 濃度測定 ※ 測定箇所数21箇所(アリーナ棟 20箇所、屋外イレイ棟 1箇所) ・ 測定時期 e. 濃度指針値と測定結果の判定 ※ 濃度指針値はクリアすべき数値とし、測定結果が目標値をクリアできない場合は原因を特定し、監理者と協議し、ホルムアルデヒド吸着材・分解剤等を使用し、目標値をクリアする処置を受注者の責任及び費用で講じる。 f. 各項目に示す事項に優先して監理者から要請のある場合は対象材料に関するMSDS(Material SafetyData Sheet)を監理者へ提出する
--

6節:工事検査及び技術検査

19. 技術検査(1.6.2)
a. 中間技術検査・実施回数: ・実施する段階:

7節:完成図書

20. 完成時の提出図書(1.7.1)、完成図(1.7.2)
a. 完成図は原則として受注者が設計原図を使用して作成し、引渡し後1ヶ月以内に提出し、内容について監理者の承諾を受ける。
b. 完成図及び総合図、施工図の種類
1) 完成図イ) 意匠図※ 特記仕様書※ 配置図※ 面積表※ 仕上表※ 平面図 ※ 立面図※ 断面図・ 鉅形図・ 各種詳細図 ※ 建具表一式※ その他、監理者が指示する図面
ロ) 構造図
ハ) 電気設備図
ニ) 機械設備図
2) 総合図
3) 施工図等
4) 工作図
※ 原図一式及びCADデータ・ 提出不要 ※ 監理者が指示するもの。・ 提出不要 ※ 敷地境界立会記録※ 地中仮設機存物記録 ※ 監理者が指示するもの。・ 提出不要

c. 完成図及び総合図の提出形式及び部数
1) 原図イ) 原図仕様・紙ベース※ 電子データ ロ) 種別※ 原図一式のCADデータ※ 原図のPDFデータ一式
2) プリント製本イ) 部数等1章-2: 監理方針及び妥当性確認計画による。
d. 施工図等の提出形式及び部数
1) プリント製本イ) 部数等1章-2: 監理方針及び妥当性確認計画による。

21. 完成写真(1.7.1)
a. 工事受注者は工事監理受託者が指定する建築写真家と契約し、完成写真を撮影する。
1) 完成写真作成者※ 建築工事受注者・
2) 指定写真家: 株式会社 川澄・小林研二写真事務所
b. 完成写真の仕様
1) サイズ※ 300x300
2) 色※ カラー・モノクロ
3) 箇所: 外部25箇所: 内部40箇所
4) 部数※ 3部
5) 提出先※ 発注者2部※ 設計者(※ 1部・ ・ 監理者(※ 設計者共通・
6) 提出形式※ フォトブック(ハードカバー)・カラーズライド ※ 画像データ(CD-R) TIFF及びJPEG形式 350dpi以上 工事監理受託者用はOKUYOAAクリヤーブック(固定式)同等品を用い、 写真はフォコナーで固定する。(糊付け、両面テープ不可) 工事名、発注者名、工事監理受託者、受注者名入 写真を識別する記号及び記号表を添付する。 撮影者の住所、氏名、電話番号を明記する。
c. 既存改修業務の部分監理者の指示のある部分については、上記指定写真家により着工前の状況写真を撮影し、 完成写真に加える。上記箇所数には、当該既存部分写真も含むものとする。
d. データ(ネガを含む)の保存及び引渡し
1) 完成写真のデータ(ネガを含む)は撮影後10年間、撮影者が保存し、工事監理受託者の要請に応じて貸出す。
2) 撮影者は10年過ぎて完成写真のデータ(ネガを含む)を廃棄する場合は工事監理受託者へ連絡し廃棄又は引渡しを協議する。
3) 撮影者が10年間の保存を確約できない場合は著作権を放棄し、完成写真のデータ(ネガを含む)を工事監理受託者へ引き渡す。

22. 完成調査
a. 受注者は工事関連事項を完成調査としてまとめ、発注者及び工事監理受託者に提出する。
b. 完成調査は発注形式に関わらず建築工事受注者がまとめ、その他の受注者はこれに協力する。
c. 完成調査に明記する事項、書式、要領及び部数は1章-2: 監理方針及び妥当性確認計画による。

23. 鍵の整理及び提出
a. 各所の鍵は鍵合せを行う。
b. 鍵は整理札をつけて建具配置図及び鍵目録とともにスチール製の鍵箱に収納して提出する。
c. 鍵箱には関連工事の鍵をまとめて収納する。鍵箱の負担は各受注者間で協議する。
d. 鍵数はマスターキーを含め、各々3本を原則とする。

24. 契約不適合責任
a. 契約不適合責任引渡し後、定められた瑕疵期間内に材料の不具合又は施工の不備に起因する故障又は破損が生じた場合はすみやかに修理又は交換を行う。これにかかる費用は受注者の負担とする。
b. 契約不適合責任期間1) 建築本体2年 (空・衛工事、電気工事含む) 2) 設備機器、植栽1年

25. 定期点検
a. 定期点検引渡し後、定められた時期に監理者の立会いのもとで工事全般にわたる定期点検を実施する。 定期点検により発見された、施工の不備に起因する故障又は破損の修理及び交換の費用は受注者の負担とする。
b. 実施時期及び定義1) 引渡し後1年建築本体及び設備機器本体、室内の仕上げ・装飾、家具、植栽の点検を行う。 2) 引渡し後2年建築本体を対象とし、点検を行う。
c. 実施の手順定期点検実施連絡書【様式N-PMS600】により本建築事務所より関係各社に連絡。 その後、手順に準じ、日程等を決定する。 検査当日は定期点検実施連絡書:3)検査の手順に基づき進行する。
d. 報告定期点検(報告書・補修残工事)【様式N-PMS600.601.602】に記載し、補修工事完了を以て終了する。

26. 保全に関する資料(1.7.3)
a. 保全に関する資料は次のとおりとし、2部を作成して提出する。 1) 建築物の保守に関する説明書(建物維持保全書【様式15】) 2) 機器取扱説明書 3) 機器性能試験成績書 4) 官公署届出書類 5) 主要な材料・機器一覧表 6) 総合調整測定表
b. 資料の提出とともに発注者及び監理者に内容の説明を行う。

27. 部分引渡し
a. 原則として完成時に適用される諸規定を準用するものとし、監理者と協議する。

28. 標識その他(機械標準仕様書1.7.4)
a. 消防法等に定めるところによる標識(危険物表示板、機械室等の出入口の立入禁止表示、火気厳禁の標識等)を設置する。設置場所は下記を原則とし、それ以外は監理者の指示による。 1) 施工箇所・機械室※ 屋外機置場・DS、PS内・点検口から確認できるもの
b. 電気及び機械設備の機器には名称及び記号を記入する。
c. 配管及びダクトには識別を行い、用途及び流れの方向を記入する。配管の識別は原則としてJISZ9102(配管系の識別表示)により、識別方法及び色合いは監理者の指示による。
d. 標識等は見本を監理者に提出の上、承諾を受けること。

29. 保守工具(機械標準仕様書1.7.5)
a. 当該工事で設置する機器類の保守点検に必要な工具は設計図書に示し、工事完了後に発注者に一式提出する。

30. 予備品の引き渡し
a. 壁紙: 施工面積に対する予備品量の割合: ・ 3 %・ %
b. 床材: 施工面積に対する予備品量の割合: ※ 3 %・ %
c. タイル: 施工面積に対する予備品量の割合: ※ 3 %・ %
d. 石材: 施工面積に対する予備品量の割合: ・ 3 %・ %
e. インターロックングブロック: 施工面積に対する予備品の割合: ※ 3 %・ %
f. 特殊電球等: 施工面積に対する予備品量の割合: ・ 3 %・ %
g. その他監理者が指定するもの: ・ 有り(メンデ用金物一式)※ 無し

31. 監理業務を受託しない場合の監理段階における設計業務の取扱
a. 工事材料、設備機器及び仕上見本等、監理業務の段階で最終的に確定することが予定されているものについて、その確定の方法は以下による。 ※ 発注者、又は監理業務受託者・発注者の代理として、設計者が関与する。
b. 設計書の内容に矛盾が生じていた場合に必要場合の設計業務及び設計意図伝達業務。 ※ 発注者、又は設計変更業務受託者・
c. 設計の変更が生じた場合に必要場合の設計業務及び設計意図伝達業務。 ※ 発注者、又は設計変更業務受託者・

 石本建築事務所 ISHIMOTO architectural & engineering firm, inc.	商標 _____	完成図作成(受注者名)	完成図家名	法適合確認欄 構造設計一級建築士 山田 和生 証文付番号 第11279号 本図(仕様書)に記載された事項は、 構造関係規定に適合する事を確認した。	法適合確認欄 設備設計一級建築士 証文付番号 第 号 本図(仕様書)に記載された事項は、 設備関係規定に適合する事を確認した。	製作日 2025.3.31 ファイル名	代表設計者 一級建築士 大臣登録第280701号 西 重隆 日付 2025.3.31	設計者 一級建築士 大臣登録第365367号 三田井 知寿	担当 一級建築士 大臣登録第376383号 中川 達也	業務名称 (仮称) 福岡町総合体育館新築工事 図面名称 _____	業務契約J-D 108557-02 縮尺	図面番号 A-002	管理建築士 1級建築士 大臣登録第280701号 西重隆
共通特記仕様書-2													

1章-2: 監理方針及び妥当性確認計画

0.総則

01. 本工事にかかる工事監理業務を建築士法及び設計図書に基づいて適切に行うことを目的に、提出すべき書類、監理の方針、工程プロセス中の妥当性確認事項及び確認方法、完成検査等の要領を以下に示す。
02. 以下に示す管理方針及び妥当性確認計画についての、実施は、工事監理業務を、(株)石本建築事務所が受注した場合に適用する。

1. 監理方針

1. 1. 工事監理の目的

仕様書を含む設計図書に明記された設計品質の施工工程における確保と実現を目指し、設計品質の合意方法、工程管理方法、施工品質の確認方法、現場運営上の諸手続きの取決め等を示し、適切な現場運営による設計品質の実現を目的とする。

1. 2. 工事監理

建築士法第2条8項に定める「その者の責任において工事を設計図書と照合し、それが設計図書のとおりに実施されているかいないかを確認する」業務を行い、平成31年国土交通省告示98号に定める下記の事項について行う。
上記「確認」の方法については、平成21年9月1日 国土交通省住宅局建築指導課長 事務連絡 「工事監理ガイドラインの策定について」 工事監理ガイドライン及び別紙1～5に基づき実施する。

2. 一般共通事項

2. 1. 設計品質伝達 ※設計図書に示す他、特に伝達すべき事項を次に示す。

2. 2. 1. 設計・施工品質

設計・施工品質の留意事項 ・ 無 ※ 有 (※ 下記 ・ 別紙)

記述要

2. 2. 2. 官公署関連事項

01. 建築確認関連の留意事項 ※ 無 ・ 有 (※ 下記 ・ 別紙)
確認申請提出先: ビューローベリタスジャパン株式会社 福岡事務所 電話番号: 092-737-9522
※建築確認検査(中間時)の指定プロセス

02. 消防関連の留意事項 ※ 無 ・ 有 (※ 下記 ・ 別紙)
所轄消防署: 田川地区消防本部 予防係 電話番号: 0947-44-0650
※消防検査(中間時)の指示事項

03. 条例関連の留意事項 ・ 無 ※ 有 (※ 下記 ・ 別紙)
所轄打合せ先: (浄化槽)嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所 地域環境課 電話番号: 0948-21-4975
記述要

04. その他の留意事項 ・ 無 ※ 有 (※ 下記 ・ 別紙)
記述要

3. 諸会議及び運営

3. 1. 諸会議

01. 工程管理会議の種類と開催日 総合定例会議 毎月第 曜日 (: ~ :)
定例会議 毎週第 曜日 (: ~ :)
分科会 定例会議後
02. 施工図、施工計画書、製作図、承諾図、色彩計画等の協議は必要に応じておこなう。

3. 2. 運営

01. 司会進行は監理者が行い、議事録は受注者が作成、記録する。
02. 緊急的に実施される電話、FAXでの協議及び監理者が同席しない協議は受注者が記録を作成し関係者へ配付する。

4. 工事監理要点

4. 1. 工程管理 ※提出を必要とする工程表の種類及び作成要領は次の通りとする。

01. 実施工程表 :ネットワーク工程表／A1サイズ及びA3縮小版／7日以上の遅延は修正／監理事務所、会議室等に常時掲示
02. 月間工程表 :バーチャート／A3サイズ／工事進捗を中間的に捉え、先々の課題の対策立案／当月の総合定例会議に翌月の工程表を提出
03. 週間工程表 :バーチャート／A3サイズ／工事の進捗を短期的に捉え、細かな日程調整を行う／毎週の工程会議に提出
04. 総合図・施工図・施工計画書・製作図工程表 (管理表)【様式PMS202】による／施工計画書工程表 (管理表)【様式PMS203】による／事前に工事・工場製作期間・発注時期等を把握すること

4. 2. 総合施工計画書 ※総合施工計画書の作成の有無 ・ 無 ※ 有

01. 総合施工計画書は設計図書と監理方針書に基づいて、工事施工の全体にわたる計画を明らかにし、遅滞なく建築物を完成させることを目的として作成する。提出時期は契約後1週間以内とする。

4. 3. 施工計画書 ※提出時期は、施工計画書工程表に示し、施工着手前に承諾を得ること

01. 一工程の施工着手前に、総合施工計画書に基づいて、工種別の施工計画を定めたものであり、施工要領書を含む。

4. 4. 総合図 ※ 作成時期は、総合図・施工図・製作図工程表に示し、躯体施工図承諾前に承諾を得ること

01. 主体と調整 建築本体工事の受注者が主体となり、関連する各工事の受注者がこれに協力して作成し、監理者が中心となり、調整をおこなう。施工に関する調整は受注者間でおこない、設計図書の不整合、発注者の直接工事または設計変更発生の際は監理者が調整する。
作成にあたっては「総合図作成ガイドライン」(公社)日本建築士会連合会)に準じる。

4. 5. 施工図等 ※ 作成時期は総合図・施工図・製作図工程表に示し、当該工事着手前に承諾を得ること

01. 当該工事において作成を必要とする施工図等(施工図・製作図・承諾図)の種類及び範囲は、1章-2-7プロセスの妥当性確認計画に示す。

4. 6. 模型・見本・色彩計画

01. 設計図書及びプロセスの妥当性確認記録に明記されている場合は施工図作成後、作成範囲、方法、縮尺、材料等監理者と協議の上、模型・見本・色彩計画用パネル等を作成する。

5. 提出書類

5. 1. 提出上の注意

01. 提出書類欄中、グレー表示されている書類については、本工事においては適用しない。
02. 監理者様式については、別途に指示するが、受注者様式がある場合は、その都度、協議の上、採用を決定する。
03. 書類はA4版(月間報告書はA3シートをA4折込)で作成する。
04. 提出者名は受注者とし、提出先は監理者とする。
05. 常駐監理がある場合は、全ての種類について提出部数を1部追加する。

5. 2. 提出書類

01. 受注者は定められた下記の書類を定められた時期に適切に提出すること。
02. 法令の変更、顧客要求等により、定められた書類以外に提出を求める場合がある。

5. 3. 提出時期及び提出書類

番号	書類名称	提出要領	提出部数	様式等及び備考
1	契約書	正副各1部(設計図書及び見積書付製本)(発注者・受注者用) 事務所控1部(設計図書及び見積書付製本)	2+1	受注者書式
2	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律に基づく届出書	知事または特定行政庁(発注者に書面を交付して 説明) ※提出済み場合はコピー提出 ※提出済み場合はコピー提出	1	届出書/分別解体等計画書/他指定された資料(建設リサイクル法)
3	工事実績情報(CORINS)の登録	(財)日本建設情報総合センター ※提出済み場合はコピー提出	登録	—
4	工事現場用表示板	監理者様式により設置	設置	監理者様式(1)
5	着工届	発注者宛(発注・監理・受注者用)	3	監理者様式(2)
6	契約工程表	発注者宛(発注・監理・受注者用)	3	受注者書式
7	火災保険及びその他の損害保険加入届出書	発注者・監理者用としてコピーを提出	2	受注者書式

番号	書類名称	提出要領	提出部数	様式等及び備考
8	現場代理人・施工管理責任者(主任技術者または監理技術者)	発注者宛(発注・監理・受注者用) ※経歴書を上記の書類に添付。	3	監理者様式(3)、(3-1)
9	電気保安技術者届	発注者宛(発注・監理・受注者用)	3	受注者書式
10	社内組織表	発注者宛(発注・監理・受注者用)	3	監理者様式(4)
11	現場関係組織表	発注者宛(発注・監理・受注者用)	3	監理者様式(5)
12	総合施工計画書	事前協議用 承諾用(発注・監理・受注者用)	1 3	受注者書式
13	実施工程表	発注者・監理者用	2	受注者書式
14	覽書	監理者用・受注者用	2	監理者様式(6)
15	総合図・施工図・製作図工程表(管理表)	事前協議用 承諾用(監理者・受注者用)	1 3	監理者様式N-PMS203
16	施工計画書工程表(管理表)	事前協議用 承諾用(監理者・受注者用)	1 2	監理者様式N-PMS204

03. 施工中 -1-

番号	書類名称	提出要領	提出部数	様式等及び備考
17	総合図	承諾用(発注・監理・受注者用)	1	受注者書式
18	施工体制台帳・施工体系図	発注者・監理者	2	受注者書式
19	専門工事業者選定届	事前協議用 承諾用(発注・監理・受注者用)	1 3	監理者様式(7)
20	製造所・使用材料選定届	事前協議用 承諾用(発注・監理・受注者用)	1 3	監理者様式(8)
21	施工計画書	事前協議用 承諾用(発注・監理・受注者用)	1 3	受注者書式
22	施工図・製作図	承諾用(発注・監理・受注者用)	1	受注者書式
23	工事工程報告書(月報)	発注者宛(発注・監理・受注者用)	3	監理者様式(10)、(10-1～7)
24	月間工程表	総合定例・定例会議資料に添付	—	受注者書式
25	週間工程表	定例会議資料に添付	—	受注者書式
26	諸会議議事録	発注者・監理者・受注者用	3	受注者書式
27	設計変更マネジメントシート	発注者・監理者・受注者用	3	監理者様式N-PMS200-02
28	質疑・協議指示・変更書	発注者・監理者・受注者用	3	受注者書式
29	各施工における計算・検討書	品質記録として提出	1	受注者書式
30	工程管理確認「実施リスト」	品質記録として提出	1	受注者書式
31	配筋自主検査報告書	品質記録として提出	1	受注者書式 監理者様式(18)、(18-1～3)
32	スリット自主検査報告書	品質記録として提出	1	受注者書式 監理者様式(19)
33	ボルト接合自主検査報告書	品質記録として提出	1	受注者書式 監理者様式(20)
34	監理者立会確認報告書	品質記録として提出 報告内容は監理者の指示による	1	受注者書式
35	一工程の完了報告書	品質記録として提出	1	受注者書式
36	出来高検査立会願	発注者宛(発注者・監理者用)	2	受注者書式
37	中間検査(自主検査)計画書	監理者用	2	受注者書式
38	中間検査(自主検査)報告書	監理者用	2	受注者書式
39	請求書	発注者宛(発注者)・監理者へコピー提出	1+1	受注者書式
40	工事延伸報告書	発注者宛(発注者・監理者)	2	受注者書式
41	変更工事届	発注者宛(発注者・監理者・受注者用) 内訳書添付	3	受注者書式
42	事故報告書	発注者宛(発注者・監理者用)	3	受注者書式
43	現場休業届	発注者宛(発注者・監理者用)	2	受注者書式 監理者様式(13)

04. 完成時

番号	書類名称	提出要領	提出部数	様式等及び備考
44	検査立会願	発注者宛(発注者・監理者用)	2	監理者様式(11)
45	完成自主検査計画書	発注者・監理者用	2	受注者書式
46	完成(出来高)自主検査報告	発注者・監理者用	2	監理者様式(12)
47	完成検査方針書	受注者宛(監理者が作成)	2	監理者様式(16)、(16-1)
48	完成検査報告書	発注者宛(発注・監理者用)	2	監理者様式(16-2)
49	補修残工事調査	発注者宛(発注・監理者用)	2	監理者様式(17)
50	補修残工事調査報告写真	発注者宛(発注・監理者用)	2	監理者様式(17-1)
51	完成調書	発注者・監理者用	2	(完成調書作成要領) 監理者様式N-PMS/205
完成調書の内容		・表紙 02. 工事関連受注者名 03. 建物概要・設備概要 05. 各工事受注者及び資材・機器製造業者一覧 06. 官公署に申請した許可・許可目録 07. 確認許可証及び検査済証(建築主事)の写し 08. 完成図書目録 09. 保証書目録 10. 予備品・納入品目録 11. 覽書事項 12. 測定リスト 13. 免震層竣工時検査報告書(維持管理の基準とする初期値の測定)	・目次 01. 工事完了届・引渡書 04. 竣工目録	

05. 引渡し以降

番号	書類名称	提出要領	提出部数	様式等及び備考
52	完成写真	発注者用 設計者用(監理者共通)	1	監理者様式
53	完成図	事前協議用 発注者用提出製本 A1版 A3縮小版 監理者用提出製本 A1版 A3縮小版 ※ 原図データは監理者へ提出すること。	1 1 1 0 1	監理者と協議 ・ 分冊で提出 ・ 合本で提出 ・ 分冊で提出 ・ 合本で提出
54	施工図製品(保存用)(A3版製本)	※ 発注者、監理者の指示による	各1部	※提出形式は監理者と協議
55	維持管理関係資料(取扱説明資料等)	発注者宛(発注者・監理者用・受注者用)	2	受注者書式
56	定期点検(1年)要領	受注者・受注者宛(監理者が作成)	2	監理者様式N-PMS600.定期点検実施連絡書による
57	定期点検(2年)要領	受注者・受注者宛(監理者が作成)	2	監理者様式N-PMS600.601.602
58	定期点検(報告書・補修残工事)	発注者宛(発注・監理者用)	3	監理者様式N-PMS600.601.602
59	定期点検事前調査シート	発注者・監理者用	2	受注者様式 表紙・監理者様式N-PMS603
60	免震層維持管理マニュアル	発注者・監理者用	2	※1

※1 免震建物の維持管理基準(最新版)(社)日本免震構造協会に準拠し作成すること。

 石本建築事務所 ISHIMOTO architectural & engineering firm, inc.	面数	完成図作成(受注者名)	完成図承諾	法適合確認欄 構造設計一級建築士 山田 和生 証文付番号 第 111279号 本図(仕様書)に記載された事項は、設備関係規定に適合する事を確認した。 構造設計一級建築士 証文付番号 第 号	法適合確認欄 設備設計一級建築士 証文付番号 第 号 本図(仕様書)に記載された事項は、設備関係規定に適合する事を確認した。 設備設計一級建築士 証文付番号 第 号	製作日 2025.3.31 ファイル名	代表設計者 一級建築士 西 重隆 設計者 一級建築士 三田井 知希 担当者 一級建築士 中川 達也	業務契約ノド 108557-02 縮尺	図面番号 A-004 図面名称	業務建築士 1級建築士 大臣登録第280701号 西重隆
	ver.20240401	日付 監理技術者 担当者	日付 監理者 担当者	日付 監理者 担当者	日付 監理者 担当者	日付 2025.3.31	日付 2025.3.31	日付 2025.3.31	日付 2025.3.31	共通特記仕様書-4

工事内容			プロセスの妥当性確認計画				
工事区分	大項目	項目	確認方法				
			受注者提出資料 施工計画書	工事写真 施工図等	品質管理 記録等	非常駐監理者 記録等	備考(実施日)
【共通】							
電気	試験・検査	-スリーブ検査 -スリーブ寸法、材種、位置/自主検査記録の提出(金数検査・スケール付写真・確認チェック記録記載図)	●	△	△	C	B
建築	試験・検査	-スリーブ検査 -スリーブ開口補強検査 -建築工事分のスリーブ寸法、材種、位置/建築・電気・空調・衛生のスリーブ開口補強/自主検査記録の提出(金数検査・スケール付写真・確認チェック記録記載図)		△	△	C	B

【受変電設備】

電気	施工計画書	施工計画書	●				
電気	施工図等	施工図・納入仕様書	●				
電気	施工記録	規格証明書・納品書			△		
電気	試験・検査	搬入受入検査			△	D	C
電気	施工記録	施工写真		△			
電気	試験・検査	施工の試験			△	D	C
電気	報告書	試験・検査報告書			△		

【発電設備】

電気	施工計画書	施工計画書	●				
電気	施工図等	施工図・納入仕様書	●				
電気	施工記録	規格証明書・納品書				△	
電気	試験・検査	搬入受入検査				△	D C
電気	施工記録	施工写真			△		
電気	試験・検査	施工の試験				△	D C
電気	報告書	試験・検査報告書				△	

【電力貯蔵設備】

電気	施工計画書	施工計画書	●				
電気	施工図等	施工図	●				
電気	施工記録	規格証明書・納品書			△		
電気	試験・検査	搬入受入検査			△	D	C
電気	施工記録	施工写真		△			
電気	試験・検査	施工の試験			△	D	C
電気	報告書	試験・検査報告書			△		

【幹線設備】

電気	施工計画書	施工計画書	●				
電気	施工図等	施工図・納入仕様書	●				
電気	施工記録	規格証明書・納品書			△		
電気	試験・検査	搬入受入検査			△	D	C
電気	施工記録	施工写真		△			
電気	試験・検査	施工の試験			△	D	C
電気	報告書	試験・検査報告書			△		

工事内容			プロセスの妥当性確認計画					
工事 区分	大項目	項目	受注者提出資料					確認方法
			施工計画書	施工図等	工事写真	品質管理記録等	非常駐監理者	備考(実施日)
			●					
電気	施工計画書	施工計画書						
電気	施工図等	施工図・納入仕様書	●					
電気	施工記録	規格証明書・納品書				△		
電気	試験・検査	搬入受入検査				△	D	C
電気	施工記録	施工写真				△		
電気	試験・検査	施工の試験				△	D	C
電気	報告書	試験・検査報告書				△		

【電灯設備「電灯」】

電気	施工計画書	施工計画書	●				
電気	施工図等	施工図・納入仕様書	●				
電気	施工記録	規格証明書・納品書			△		
電気	試験・検査	搬入受入検査			△	D	C
電気	施工記録	施工写真		△			
電気	試験・検査	施工の試験			△	D	C
電気	報告書	試験・検査報告書			△		

【電灯設備「コンセント」】

電気	施工計画書	施工計画書		●				
電気	施工図等	施工図・納入仕様書		●				
電気	施工記録	規格証明書・納品書				△		
電気	試験・検査	搬入受入検査				△	D	C
電気	施工記録	施工写真			△			
電気	試験・検査	施工の試験				△	D	C
電気	報告書	試験・検査報告書				△		

【照明器具設備】

電気	施工計画書	施工計画書	●				
電気	施工図等	施工図・納入仕様書	●				
電気	施工記録	規格証明書・納品書			△		
電気	試験・検査	搬入受入検査			△	D	C
電気	施工記録	施工写真			△		
電気	試験・検査	施工の試験			△	D	C
電気	報告書	試験・検査報告書			△		

【雷保護設備】

電気	施工計画書	施工計画書	●				
電気	施工図等	施工図	●				
電気	施工記録	規格証明書・納品書			△		
電気	試験・検査	搬入受入検査			△	D	C
電気	施工記録	施工写真			△		
電気	試験・検査	施工の試験			△	D	C
電気	報告書	試験・検査報告書			△		

工事内容			プロセスの受当性確認計画					
工事区分	大項目	項目	受注者提出資料	確認方法				備考(案施日)
			施工計画書	施工図等	工事写真	品質管理記録等	非常駐監理者	
【構内交換設備】								
電気	施工計画書	施工計画書	●					
電気	施工図等	施工図	●					
電気	施工記録	規格証明書・納品書			△			
電気	試験・検査	贈入受入検査			△	D	C	
電気	施工記録	施工写真		△				
電気	試験・検査	施工の試験			△	D	C	
電気	報告書	試験・検査報告書			△			

【構内情報通信網設備】

電気	施工計画書	施工計画書	●				
電気	施工図等	施工図・納入仕様書	●				
電気	施工記録	規格証明書・納品書			△		
電気	試験・検査	器入受入検査			△	D	C
電気	施工記録	施工写真		△			
電気	試験・検査	施工の試験			△	D	C
電気	報告書	試験・検査報告書			△		

【映像・音響設備】

電気	施工計画書	施工計画書	●				
電気	施工図等	施工図・納入仕様書	●				
電気	施工記録	規格証明書・納品書				△	
電気	試験・検査	搬入受入検査				△	D C
電気	施工記録	施工写真			△		
電気	試験・検査	施工の試験				△	D C
電気	報告書	試験・検査報告書				△	

【拡声設備】

電気	施工計画書	施工計画書	●					
電気	施工図等	施工図・納入仕様書	●					
電気	施工記録	規格証明書・納品書				△		
電気	試験・検査	搬入受入検査				△	D	C
電気	施工記録	施工写真			△			
電気	試験・検査	施工の試験				△	D	C
電気	報告書	試験・検査報告書				△		

【誘導支援設備】

電気	施工計画書	施工計画書	●					
電気	施工図等	施工図・納入仕様書	●					
電気	施工記録	規格証明書・納品書				△		
電気	試験・検査	搬入受入検査				△	D	C
電気	施工記録	施工写真			△			
電気	試験・検査	施工の試験				△	D	C
電気	報告書	試験・検査報告書				△		

工事内容			プロセスの妥当性確認計画					
工事区分	大項目	項目	受注者提出資料					確認方法 備考(実施日)
			施工計画書	施工図等	工事写真	品質管理記録等	非常駐監理者	
			●					
電気	施工計画書	施工計画書		●				
電気	施工図等	施工図・納入仕様書						
電気	施工記録	規格証明書・納品書				△		
電気	試験・検査	搬入受入検査				△	D	C
電気	施工記録	施工写真			△			
電気	試験・検査	施工の試験				△	D	C
電気	報告書	試験・検査報告書				△		

【監視カメラ設備】

電気	施工計画書	施工計画書	●				
電気	施工図等	施工図・納入仕様書	●				
電気	施工記録	規格証明書・納品書			△		
電気	試験・検査	納入受入検査			△	D	C
電気	施工記録	施工写真		△			
電気	試験・検査	施工の試験			△	D	C
電気	報告書	試験・検査報告書			△		

【駐車場管制装置】

電気	施工計画書	施工計画書	●				
電気	施工図等	施工図	●				
電気	施工記録	規格証明書・納品書			△		
電気	試験・検査	搬入受入検査			△	D	C
電気	施工記録	施工写真		△			
電気	試験・検査	施工の試験			△	D	C
電気	報告書	試験・検査報告書			△		

【防犯・入退室管理装置】

電気	施工計画書	施工計画書	●				
電気	施工図等	施工図・納入仕様書	●				
電気	施工記録	規格証明書・納品書			△		
電気	試験・検査	搬入受入検査			△	D	C
電気	施工記録	施工写真			△		
電気	試験・検査	施工の試験			△	D	C
電気	報告書	試験・検査報告書			△		

【火災報知設備「自動火災報知」】

電気	施工計画書	施工計画書	●					
電気	施工図等	施工図・納入仕様書		●				
電気	施工記録	規格証明書・納品書				△		
電気	試験・検査	搬入受入検査				△	D	C
電気	施工記録	施工写真			△			
電気	試験・検査	施工の試験				△	D	C
電気	報告書	試験・検査報告書				△		

工事内容			プロセスの妥当性確認計画				
工事 区分	大項目	項目	確認方法				
			受注者提出資料	非常駐監理者 施工計画書	非常駐監理者 施工図等	非常駐監理者 工事写真	非常駐監理者 品質管理記録等
【火災報知設備(自動閉鎖)】							
電気	施工計画書	施工計画書	●				
電気	施工図等	施工図・納入仕様書	●				
電気	施工記録	規格証明書・納品書			△		
電気	試験・検査	搬入受入検査			△	D	C
電気	施工記録	施工写真		△			
電気	試験・検査	施工の試験			△	D	C
電気	報告書	試験・検査報告書					

【非常警報設備】

電気	施工計画書	施工計画書	●					
電気	施工図等	施工図	●					
電気	施工記録	規格証明書・納品書			△			
電気	試験・検査	搬入受入検査			△	D	C	
電気	施工記録	施工写真		△				
電気	試験・検査	施工の試験			△	D	C	
電気	報告書	試験・検査報告書			△			

【ガス漏れ火災警報設備】

電気	施工計画書	施工計画書	●					
電気	施工図等	施工図	●					
電気	施工記録	規格証明書・納品書				△		
電気	試験・検査	搬入受入検査				△	D	C
電気	施工記録	施工写真				△		
電気	試験・検査	施工の試験				△	D	C
電気	報告書	試験・検査報告書				△		

【中央監視制御設備】

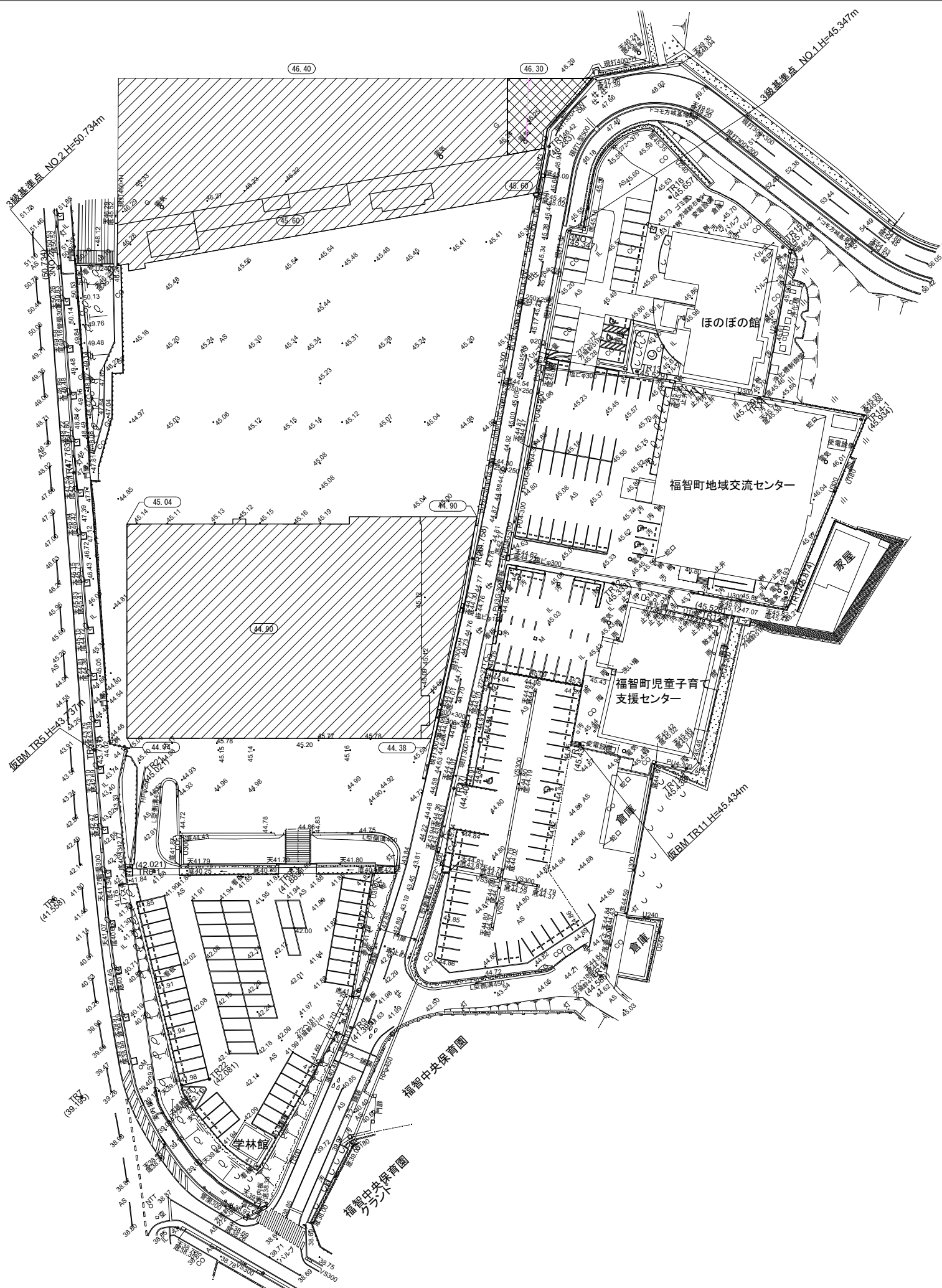
電気	施工計画書	施工計画書	●						
電気	施工図等	施工図	●						
電気	施工記録	規格証明書・納品書				△			
電気	試験・検査	輸入受入検査				△	D	C	
電気	施工記録	施工写真				△			
電気	試験・検査	施工の試験				△	D	C	
電気	報告書	試験・検査報告書				△			

【医療関係設備】

電気	施工計画書	施工計画書	●					
電気	施工図等	施工図	●					
電気	施工記録	規格証明書・納品書				△		
電気	試験・検査	搬入受入検査				△	D	C
電気	施工記録	施工写真			△			
電気	試験・検査	施工の試験				△	D	C
電気	報告書	試験・検査報告書				△		

石本建築事務所 ISHIMOTO architectural & engineering firm, inc. ver.20220930	履歴	完成図作成（発注者名）	完成図承認	共通特記事項 構造設計—般建築物 山田 和生 図交付番号 第 1127号 本図（付属書）に記載された事項は、設備関係規定に適合する事を確認した。	製作日 2025.3.31 ファイル名	代表設計者 一級建築士 大谷登雄第280701号	設計者 一級建築士 大谷登雄第365367号	担当者 一級建築士 大谷登雄第376383号	業務名称 《版切》福智町総合体育館新築工事 108557-02	図面番号 A-007	管理建築士 一級建築士 大谷登雄第280701号
	監理技術者	監理者	担当者	構造設計—般建築物 図交付番号 第 号 設備設計—般建築物		日付 西 重隆 2025.3.31	西 重隆	三田井 知希	中川 達也		

開閉方法	検知装置	防錆(耐塩害)	凍結防止	使用箇所 風除室1
○ スイッチングドア	○ 光線センサー ○ 光電センサー	・ 適用する ○ 適用しない	・ 適用する ○ 適用しない	
○ スwingドア		・	・	



：クラッシュランt100仕上
※レベルは設計GL(45.05)~150とする

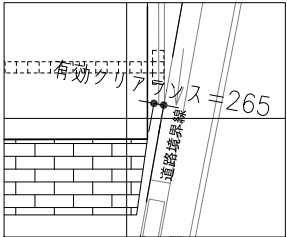
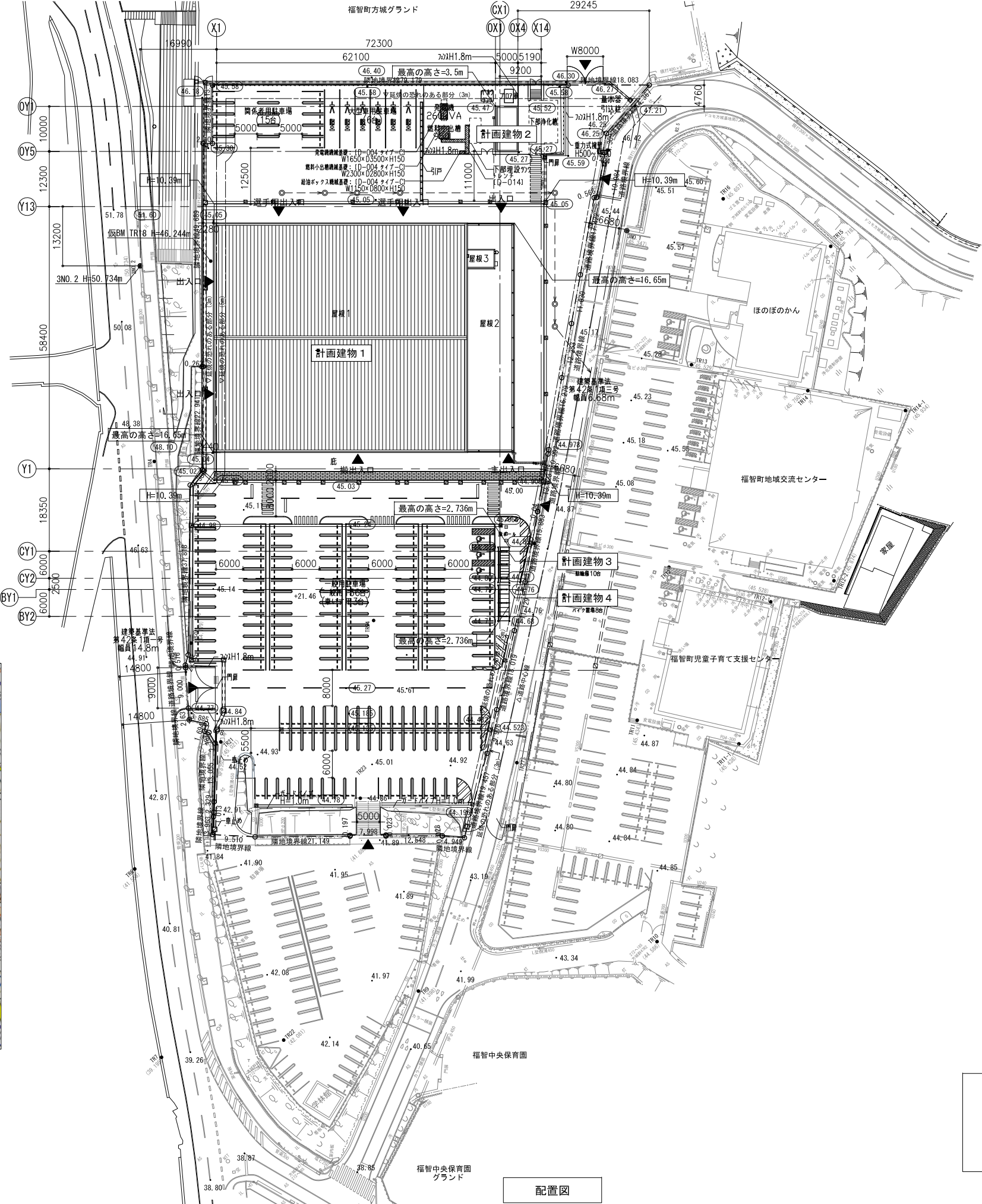
：AS舗装新設範囲

履歴	完成図作成（受注者名）	完成図承認	法適合確認 構造設計一級建築士 山田 和生 証交付番号 第 11279号 本図（仕様書）に記載された事項は、構 造関係規定に適合することを確認した。	法適合確認 構造設計一級建築士 証交付番号 証交付番号 本図（仕様書）に記載された事項は、設 計関係規定に適合することを確認した。	製作日 2025.03.31 ファイル名	代表設計者 一級建築士 大臣登録第280701号 西 重隆 日付 2025.03.31	設計者 一級建築士 大臣登録第365367号 三田井 知希	担当者 一級建築士 大臣登録第376383号 中川 達也	業務名称 〈仮称〉福智町総合体育館新築工事 図面名称 現況図	業務契約コード 108557-02 縮尺 A1:S=1/500 A3:S=1/1000	図面番号 A-015	管理建築士 一級建築士 大臣登録第280701号 西重隆
監理技術者 担当者	監理技術者 担当者	監理技術者 担当者	構造設計一級建築士 証交付番号	構造設計一級建築士 証交付番号								

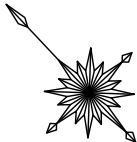


計画敷地
案内図は地理院地図（電子国土WEB）を加工したもの

付近見取図



南側道路境界 拡大図 A3:S=1/200



設計GL = KBM-1.194 = 45.05
1FL = 設計GL+0.05 = 45.10
○.○○ : 計画地盤面高さを示す
○.○○ : 現況地盤面高さを示す
H=○○m : 各計画建物の平均地盤面からの高さを示す

配置図

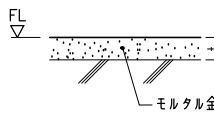
床

F

1

モルタル金銭仕上げ

※指定仕上げ
・モルタル金銭仕上げ

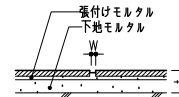


モルタル金銭

2

タイル張り

※水勾配はスラブにより、車や重量物が乗り入れる場所に使用する。
※伸縮調整目地を縦横4m以内毎に設ける。



モザイクタイル t=30, W=3~5
A磁器質 30~40, 8~12
B炻器質 30~40, 8~12
C陶器質 30~40, 5~12

3

床コンクリート直均し仕上げ

床コンクリート直均し 指定仕上げ

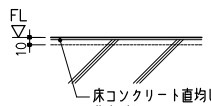


4

床コンクリート直均し下地

床コンクリート直均し 指定仕上げ

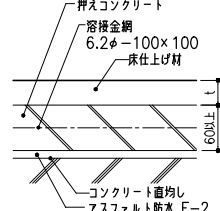
※指定仕上げ
・ビニル床シート張り
・ビニル床タイル張り
・ゴムタイル張り
・合成樹脂塗床



床コンクリート直均し
仕上げ

5

室内アスファルト防水

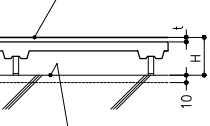


押入コンクリート
6.2φ〜100×100
床仕上げ材
コンクリート直均し
アスファルト防水 E-2

6

OAフロアー（高さ調整可能）

※OAフロアーの仕様は特記無き限り
スチール製モルタル等充填
※指定荷重、耐震強度等は仕上表による

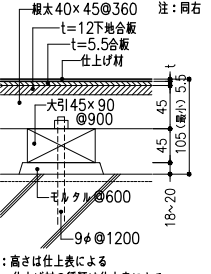


仕上材
コンクリート直均し

7

木製床組

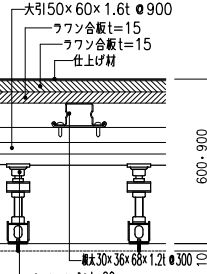
根太40×45@360 注：同右
t=12下地合板
t=5.5合板
仕上げ材
大引45×90
@900
モルタルφ600
9φ@1200
注：高さは仕上表による
：仕上げ材の種類は仕上表による



8

鋼製床組

大引50×60×1.6t φ900
フッソ合板t=15
フッソ合板t=15
仕上げ材
600-900
軸30×36×68×1.2t φ300
クッションゴムt=20



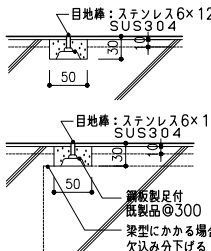
9

上がり框

雑詳細図D-054参照

10

ステンレス目地棒



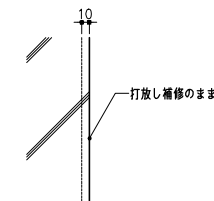
目地棒：ステンレス6×12
SUS304
目地棒：ステンレス6×12
SUS304
鋼板製足付
底製品φ300
梁型にかかるとは
欠込み分下げる

壁

W

RW1

コンクリート打放し補修のまま



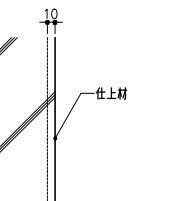
打放し補修のまま

RW2

コンクリート打放し仕上げ

コンクリート打放し 指定仕上げ

※仕上は仕上表による
・打放し仕上げ
・塗装

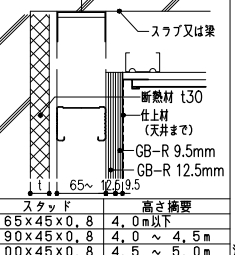


仕上材

RW3

軽量ふかし壁断熱工法ダブル（外壁面）

※目地工法は継目処理工法とする。
仕上は仕上表による

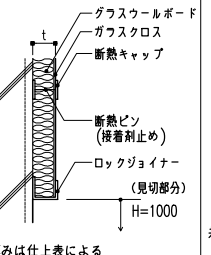


スラブ又は梁
断熱材 t30
仕上材（天井まで）
GB-R 9.5mm
GB-R 12.5mm
スタッド 高さ調整
65×45×0.8 4.0m以下
90×45×0.8 4.0 ~ 4.5m
100×45×0.8 4.5 ~ 5.0m

RW4

グラスウールボードガラスクロス張

断熱ピン止め

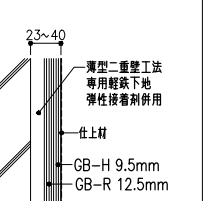


グラスウールボード
ガラスクロス
断熱キャップ
断熱ピン（接着剤止め）
ロックジョイナー
（見切部分）
H=1000
注：厚みは仕上表による

RW5

ULI工法

※目地工法は継目処理工法とする。
仕上は仕上表による

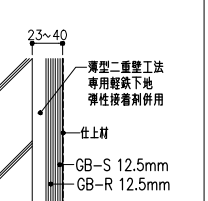


薄型二重壁工法
専用軽鉄下地
弾性接着剤併用
仕上材
GB-H 9.5mm
GB-R 12.5mm
失注：異種材料にまたがる仕上部分は
EXPJ用目地を入れること

RW6

ULI工法（水廻り）

※目地工法は継目処理工法とする。
仕上は仕上表による

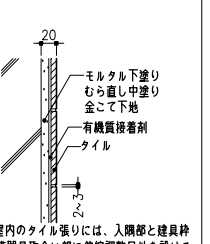


薄型二重壁工法
専用軽鉄下地
弾性接着剤併用
仕上材
GB-S 12.5mm
GB-R 12.5mm
失注：異種材料にまたがる仕上部分は
EXPJ用目地を入れること

RW7

モルタル金こて下地 タイル張り

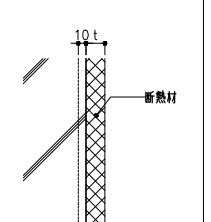
※接着剤張り



モルタル下塗り
むらし中塗り
金こて下地
タイル
注：屋内のタイル張りには、入隅部と建具枠
設備器具取合い部に伸縮調整目地を設ける

RW8

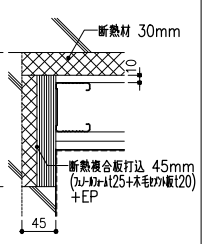
コンクリート打放し 断熱材吹付



断熱材
1000
断熱複合板打込 45mm
（ふみ材φ125+木毛材φ120）
+EP
45

RW9

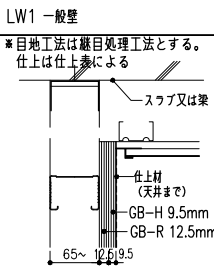
外壁まわり断熱折り返し



LW1

一般壁

※目地工法は継目処理工法とする。
仕上は仕上表による

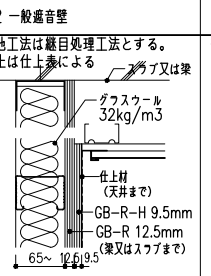


スラブ又は梁
仕上材（天井まで）
GB-H 9.5mm
GB-R 12.5mm
65~1269.5

LW2

一般遮音壁

※目地工法は継目処理工法とする。
仕上は仕上表による

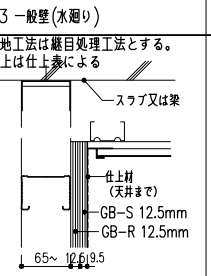


スラブ又は梁
グラスウール 32kg/m3
仕上材（天井まで）
GB-R-H 9.5mm
GB-R 12.5mm
GB-R 12.5mm
（梁又はスラブまで）
65~1269.5
注：スタッド幅は標準仕様書による

LW3

一般壁（水廻り）

※目地工法は継目処理工法とする。
仕上は仕上表による

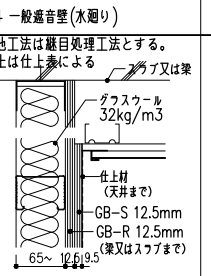


スラブ又は梁
仕上材（天井まで）
GB-S 12.5mm
GB-R 12.5mm
GB-R 12.5mm
65~1269.5

LW4

一般遮音壁（水廻り）

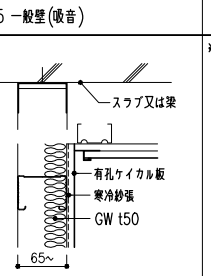
※目地工法は継目処理工法とする。
仕上は仕上表による



スラブ又は梁
グラスウール 32kg/m3
仕上材（天井まで）
GB-S 12.5mm
GB-R 12.5mm
GB-R 12.5mm
（梁又はスラブまで）
65~1269.5
注：スタッド幅は標準仕様書による

LW5

一般壁（吸音）

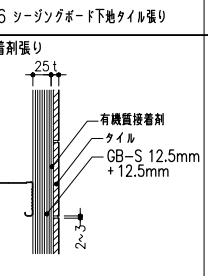


スラブ又は梁
有孔ケイカル版
寒冷砂張
GW t50
65~

LW6

ソーシングボード下地タイル張り

※接着剤張り

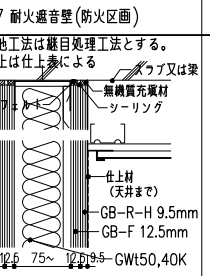


25t
有機質接着剤
GB-S 12.5mm
+12.5mm
2

LW7

耐火遮音壁（防火区画）

※目地工法は継目処理工法とする。
仕上は仕上表による

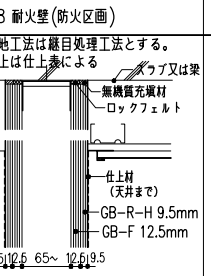


スラブ又は梁
ロックフェルト
無機質充填材
ソーリング
仕上材（天井まで）
GB-R-H 9.5mm
GB-F 12.5mm
GB-F 12.5mm
9.5126 75~1269.5 GW150,40K
注：スタッド幅75はH<4.0mとする
メーカー認定工法とする

LW8

耐火壁（防火区画）

※目地工法は継目処理工法とする。
仕上は仕上表による



スラブ又は梁
ロックフェルト
無機質充填材
仕上材（天井まで）
GB-R-H 9.5mm
GB-F 12.5mm
9.5126 65~1269.5
注：スタッド幅は標準仕様書による
メーカー認定工法とする

LW9

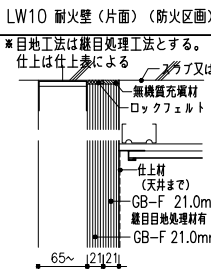
フリーナ壁（吸音）



LW10

耐火壁（片面）（防火区画）

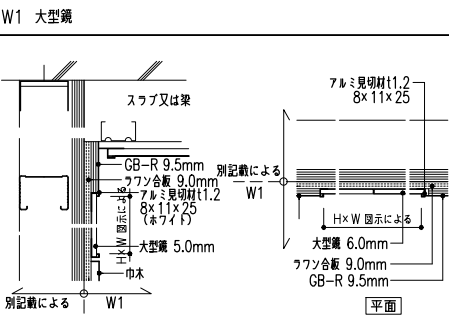
※目地工法は継目処理工法とする。
仕上は仕上表による



スラブ又は梁
無機質充填材
ロックフェルト
仕上材（天井まで）
GB-R 9.5mm
フッソ合板 9.0mm
GB-F 21.0mm
目地目地処理材有
GB-F 21.0mm
65~1269.5
注：スタッド幅は標準仕様書による
メーカー認定工法とする

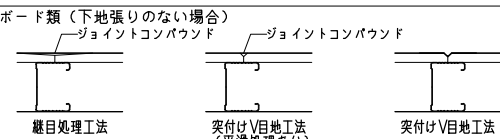
W1

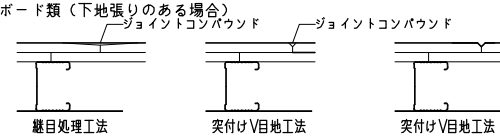
大型鏡



スラブ又は梁
GB-R 9.5mm
フッソ合板 9.0mm
7φミ見切材1.2
8×11×25
（ネタイプ）
大型鏡 6.0mm
フッソ合板 9.0mm
GB-R 9.5mm
別記載による
W1
H×W 図示による
平面

ボード張の目地仕様

ボード類（下地張りのない場合）


ボード類（下地張りのある場合）


ボード類（下地張りのない場合）

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

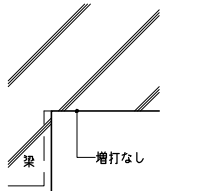
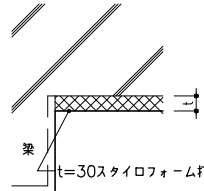
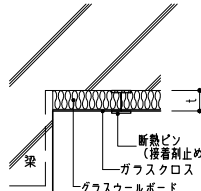
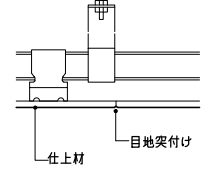
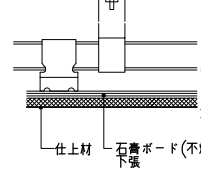
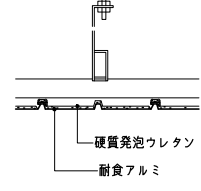
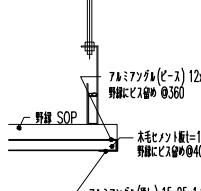
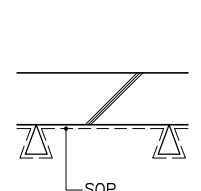
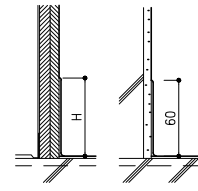
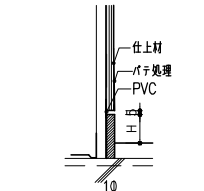
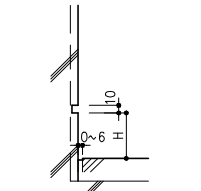
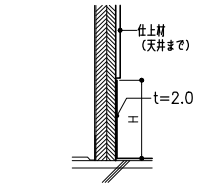
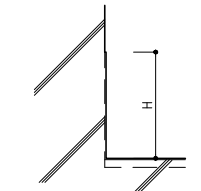
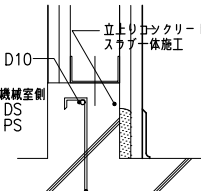
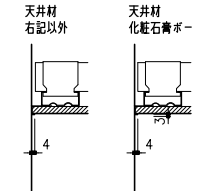
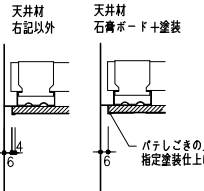
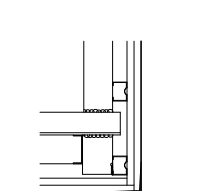
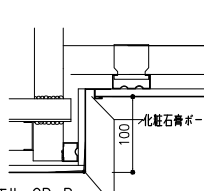
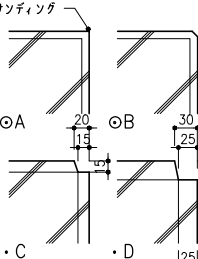
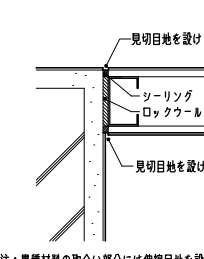
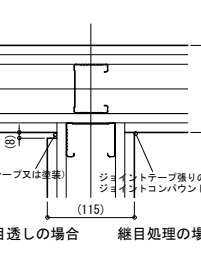
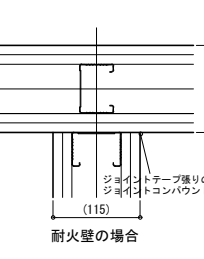
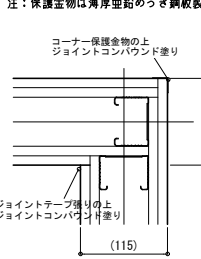
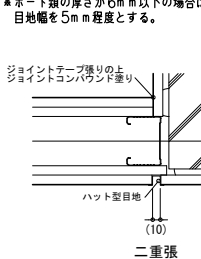
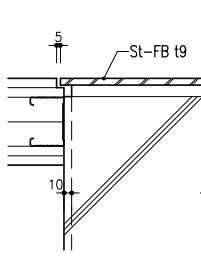
ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

ジョイントコンパウンド

天井 C	1 コンクリート打放し仕上のまま	2 屋根スラブ部分断熱材打込	3 グラスウールボードガラスクロス張 断熱ピン止め	4 各種ボード突付け張工法 化粧石膏ボード	5 岩綿吸音板張 (t=9.5石膏ボード下張)	6 バスリブ(アルミ製)	7 ルーバー天井	8 木毛セメント板 透かし張り	9 デッキプレート表しの上SOP			
	 注：コンクリート部分の補修が必要な場合でも、落下による危険が予想される部分には行っていない。	 注：厚みは仕上表に依る	 注：コンクリート部分の補修が必要な場合でも、落下による危険が予想される部分には行っていない。	 目地突付け 仕上材	 仕上材 石膏ボード(不燃) 下張	 硬質発泡ウレタン 耐食アルミ	雑詳細図-7 D-039 ルーバー天井詳細図参照	 野屋 SOP 7xミツフタム(C-ス) 12x12x1.2 野屋にビス留め 〇360 木毛セメント板 t=15 野屋にビス留め 〇400以下 7xミツフタム(樹) 15x25x1.2 野屋にビス留め 7xミツフタムC-ス樹にビス留め 〇360	 SOP			
巾 木 H	1 ソフト巾木	2 木製巾木	3 RC巾木	4 ステンレス巾木	5 塗膜防水・塗床立上げ	6 機械室・EPS・床・巾木周り						
	 60	 仕上材 パテ処理 PVC 10 注：材質は特記による。特記なき限りナフ程度 注：LW7・8・10には使用しない	 10 10 0~6	 仕上材 (天井まで) t=2.0 H	 H	 D10 機械室側 DS PS 立上りコンクリート スラブ一体施工 D10 〇300						
廻り縁 下り天井 M	1 塩ビ製(目地なし)	2 塩ビ製(天井付目地)	3 石膏ボード突付け	4 その他天井段差								
	 天井材 石記以外 4	 天井材 化粧石膏ボード 天井材 石記以外 天井材 石膏ボード+塗装 パテしごまの上 指定塗装仕上げ 6	 コーナ保護金物の上 ジョイントコンパウンド塗り	 天井：GB-R t9.5+EP コーナ保護金物の上 ジョイントコンパウンド塗り								
壁見切り WB	1 RC壁出隅	2 ボード張りとの壁の取合い	3 T形取合い	4 T形取合い	5 L形取合い 二重張	6 異種下地壁取合い 二重張	7 FB見切り					
	 サンディング 〇A 20 15 〇B 30 25 25 ・C ・D 25	 見切目地を設ける シーリング ロックウール 見切目地を設ける 注：異種材料の取合い部分には伸縮目地を設ける 目地の処理は各材料に適合したものとする	 (テープ又は塗布) ジョイントテープ張りの上 ジョイントコンパウンド塗り 目透しの場合 縦目処理の場合 (115)	 ジョイントテープ張りの上 ジョイントコンパウンド塗り 耐火壁の場合 (115)	 注：保護金物は厚さ鉛めっき鋼板製 コーナ保護金物の上 ジョイントコンパウンド塗り ジョイントテープ張りの上 ジョイントコンパウンド塗り 縦目処理の場合 (115)	 ※ボード類の厚さが6mm以下の場合は、 目地幅を5mm程度とする。 ジョイントテープ張りの上 ジョイントコンパウンド塗り ハット型目地 (10) 二重張	 5 10 10 St-FB t9					

外部仕上表					
部 位	仕 上 ・ 仕 様		部 位	仕 上 ・ 仕 様	
屋根1	ハゼ締め併用嵌合式折板屋根φ500 上弦材:ガルバリウム鋼板t0.8 断熱材:GW10K品t100 下弦材:ガルバリウム鋼板t0.6 熱逓流率(U値)0.204 吸音材:GWボード32K品t50+50 ガラスクロス(黒) 天井化粧材:カラーガルバリウム鋼板t0.6 パンチング加工 開口率φ8-10P (関連項目)		屋外階段	モルタル金コテ仕上 手摺:St縦棧 フッ素樹脂塗装 段裏:木毛セメント板A t15 EP吹付 ウレタン塗膜防水複合密着工法 (シーカジャハン:UPM-10C同等品) モルタル金コテ仕上 手摺:St縦棧 フッ素樹脂塗装 軒天:木毛セメント板A t15 EP吹付: (関連項目) 排水溝 W=200 RD 縦引鋳鉄製、呼径100φ	
屋根2	ウレタン塗膜防水複合密着工法(保護外断熱仕様) (シーカジャハン:UPM-10CF同等品) 断熱材(ホリスチレンフォーム3種b)t50、保護コンクリート t80、伸縮目地＝成形材W25φ3000 保護コンクリート内溶接金網 φ6x100x100 立上り:防水層立上げ (関連項目) 排水溝 W=300 RD 縦引鋳鉄製、呼径100φ 配管取出口 防水層立上げ、あご及び天端はウレタン系塗膜防水(X-2) 目隠し壁 詳細図参照 間柱:溶融亜鉛メッキ メンテナンス扉 笠木 アルミパネルt2.0曲げ加工 フッ素樹脂焼付		ピロティ	軒天:木毛セメント板A t15 EP吹付 床:インターロッキング 東洋工業「ヘーシックペイプ03」300x75x60 アジロ貼 ゴロ石 コンクリート打放(C塗装)の上、フッ素樹脂塗装 (エスケー化研:セラミコートF吹付工法 同等品) コンクリート打放(C塗装)の上、フッ素樹脂クリア塗装 外壁 角スパンドレルH=35 カラーガルバリウムカラー鋼板t0.6 ボルトレス 透湿防水シート 野地板:フェノールフォームt20(1種1号)+木毛セメント板t20 (三晃金属:サイディングハイシット同等品)	
屋根3	嵌合式立平葺きφ428 カラーガルバリウム鋼板t0.4 裏貼:ホリエチレンフォームt4.0 断熱材:押出発泡ポリスチレン板3種bc t40 ゴムアスルーフingt1.0 野地板:木毛セメント板t40 熱逓流率(U値)0.426 (関連項目) 軒樋 既製品、カラーガルバリウム鋼板t0.6 竪樋 カラーVP管 呼径φ75		外壁	角スパンドレルH=20 Mg2%添加ガルバリウムカラー鋼板t0.5 ボルトレス 透湿防水シート 野地板:フェノールフォームt20(1種1号)+木毛セメント板t20 (三晃金属:サイディングS同等品) 外壁 角スパンドレルH=20 Mg2%添加ガルバリウムカラー鋼板t0.5 ボルトレス 透湿防水シート 野地板:フェノールフォームt20(1種1号)+木毛セメント板t20 (三晃金属:サイディングS同等品)	
庇1・3	ウレタン塗膜防水複合密着工法 (シーカジャハン:UPM-10同等品) 幕板:コンクリート打放(C塗装)の上、フッ素樹脂クリア塗装 軒天:木毛セメント板A t15 EP吹付 (関連項目) 排水溝 W=300 RD 縦引鋳鉄製、呼径75φ、カラーVP管 呼径φ75		V字柱	GRCパネルt90 フッ素樹脂塗装リットローラー仕上(工場塗装)	
庇2	ウレタン塗膜防水複合密着工法 (シーカジャハン:UPM-10CF同等品) 断熱材(ホリスチレンフォーム3種b)t50、保護コンクリート t80、伸縮目地＝成形材W25φ3000 保護コンクリート内溶接金網 φ6x100x100 幕板:コンクリート打放(C塗装)の上、フッ素樹脂クリア塗装 軒天:木毛セメント板A t15 EP吹付 (関連項目) 排水溝 W=300 RD 縦引鋳鉄製、呼径75φ、カラーVP管 呼径φ75		建具	建具表参照 アルミ製:着色陽極酸化塗装複合皮膜(B-2種-A2) スチール製:フッ素塗装	
庇4	既製品アルミ庇 三方樋・竪樋 共和「アルフィン」ブラック庇 雑詳細図-2 [D-011]参照		駐輪場 バイク置場	アルミパネル フッ素樹脂焼付塗装 床:外構図による 白線引き:トラフィックペイントW150 竪樋:SGP φ50 溶融亜鉛メッキの上 リン酸処理 駐車場 床:外構図による 白線引き:トラフィックペイントW150 床:インターロッキング 東洋工業「ヘーシックペイプ03」300x75x60 アジロ貼 ゴロ石	

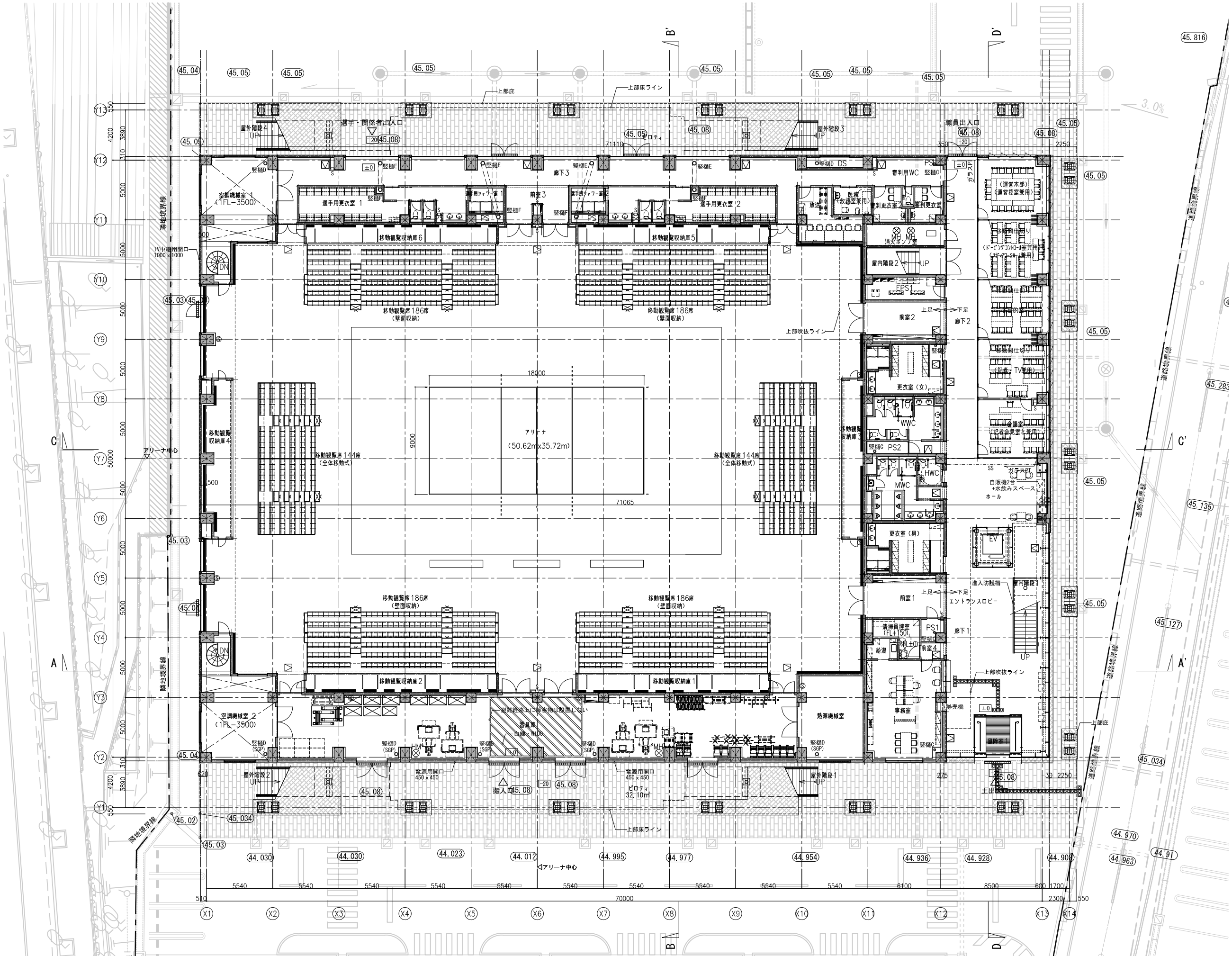
仕上材料名表示凡例

	表示名	標準仕様・寸法等及び材料名		表示名	標準仕様・寸法等及び材料名		表示名	標準仕様・寸法等及び材料名
床	床タイルA	磁器質質 t10 600×600 粗目 (名古屋セザイケ:ルグエキネチアノ 同等品)	壁	壁タイルA	磁器質 t6.0 47×9.5、ヤナシ 貼リ (名古屋セザイケ:サルマ 同等品)	雑	トイレブース	(アイカ:マリアロフトブース 同等品)
	床タイルB	磁器質 t9.0 100×100 (LIXIL:アコルティG 同等品)		壁タイルB	磁器質 t9.0 100×100 (LIXIL:アコルティG 同等品)		靴拭きマット	(EMCO:DIPLOMAT 522/G 同等品)
	タイルカーペット	t6.5(東リ:GA-100W 同等品)		化粧ケイカル板	t6.0(アイカ:ハイボード 不燃 同等)		ミニキッチン	(LIXIL:サンティア-CTIO同等品)トランプ付き 壁付 I 型ベニツクタイプ LED照明灯付き
	ビニル床シートA	t4.5(東リ:アリーナファイト 同等品)		有孔ケイカル板	t6.0 孔径 φ8-25P			吊戸棚 W900 D350 H700、レンジフード 無し
	ビニル床シートB	t2.1(クリヤマジャハン:タフフレックス surface 同等品)		GWボード	不燃 t50 32kg/㎡ ガラスクロス(黒)		AEDボックス	指定色(カ工業:NDX-220同等品)
	ビニル床シートC	t2.0(東リ:トエファイン 同等品)		GWボード木タタ止め	不燃 t50 32kg/㎡ ガラスクロス		汚垂石	550×900×t11.7 テーパー加工 (TOTO:ハイドロボラPU 厚型同等品)
	ビニル床シートD	t2.0(東リ:消臭NSK:LNW 同等品)		特殊塗装	(エスケー化研:フィンFR工法IN マリック仕様同等品)		L型手摺	(ナカ工業:愛の手オパール OV-TL7070H 同等品)
	ビニル床シートE	t2.3(東リ:CFシート-P NW 同等品)		天井	化粧石膏ボード 不燃 t9.5 (吉野石膏:ジフトーライト)		小便器手摺	(ナカ工業:愛の手オパール OV-U1H 同等品)
	ビニル床シートF	t2.0(東リ:フロアジュ-ムラチ:SNW 同等品)		岩綿吸音板A	t9 スターダスト柄		洗面器用手摺	(ナカ工業:愛の手オパール OV-L1H 同等品)
	ビニル床タイル	t5.0(東リ:ル-スレイ50NW-EX 同等品)		岩綿吸音板B	t9 スターダスト柄 カラーシステム無彩色		跳ね上げ手摺	(ナカ工業:愛の手オパール OV-CM700H 同等品)
	ゴムタイル	t7.5(高橋産業:Motivate 同等品)		木毛セメント板A	t15 (竹村工業同等品) 内部は準不燃とする		人造大理石 t12	(ABC商会:ヨーロッパ COTETOTE 同等品)
	OAフロア	H100(ニチアス:パワフロア M300A 同等品)		木毛セメント板B	不燃 t15 (栄進工業:ノボボード)		点字紙	ステンレス製ノズリッパ 樹脂タイプ (シャワー室)
	鋼製二重床	H600、H900(永和床:FLBシステムELS同等品)		ルーバー天井	高圧木毛セメント板 t20 H150 @175 EP吹付 準不燃 (竹村工業:TSボード同等品)		タチワフランド:フィンファイト(アルミワイト)同等品	[医務室]
	合成樹脂塗床	(ABC商会:カキローE 同等品)		バスマット	不燃 耐食アルミ焼付塗装 裏面硬質発泡ウレタン (フビ化学工業:ハスパネル不燃リッパ200)		タチワフランド:フィンファイト(アルミワイト)同等品	[医務室]
	防塵塗床	(ABC商会:カラーアップU 同等品)		GWボードA	t100 10kg/㎡ ガラスクロス		固定吊棒タイプ、H500 同等品	
防水	ポリマーセメント系塗膜防水	(ハラマコト系塗膜防水 2工法 同等品)		GWボードB	t25 32kg/㎡ ガラスクロス(黒)		暗幕カーテンレール	タチワフランド:V20(アルミブラック)同等品
	ケイ酸質系塗布防水	S-CUI		GWボード木タタ止め	不燃 t50 32kg/㎡ ガラスクロス		不燃断熱材【器具庫】	(エスケー化研:セラミライトエコ同等品)
巾木	SUS	H60、SUS304(酸洗い):60X2.0 HL		天井化粧材	カラーガルバリウム鋼板t0.6 パンチング加工			
	PVC	ソフト巾木		アルミカットパネル	t3.0 フッ素樹脂焼付塗装			
木		ナラ集成材t9.0の上SOP塗装						
廻縁	AL	アルミ製既製品						
	PVC	塩ビ製既製品						

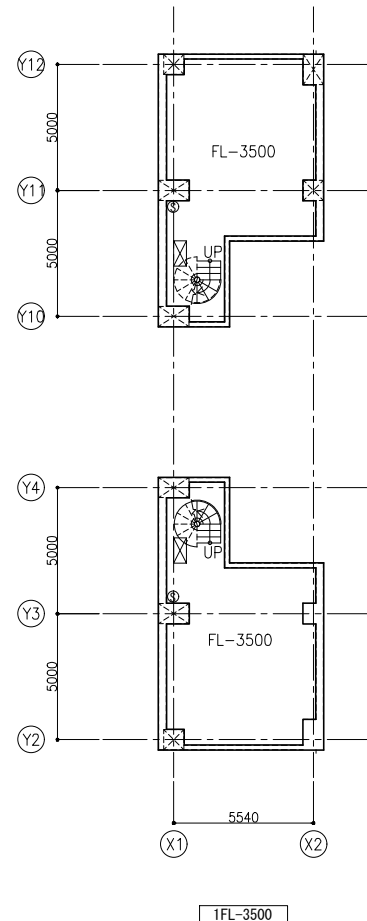
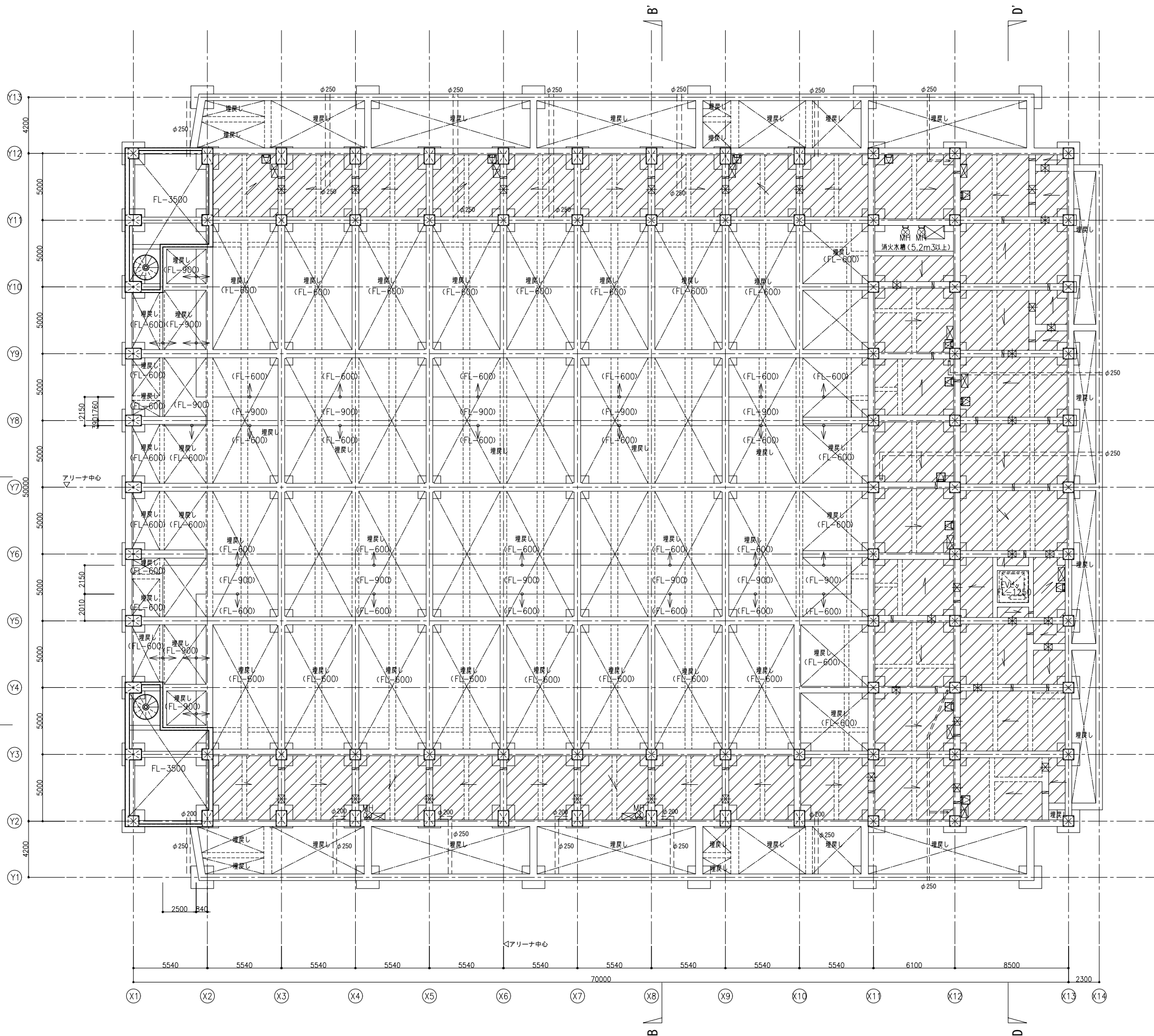
内部仕上表(1)													
※法規制等の凡例は以下の通り 不:令112条 第9項 第1号等 一:令126条の2 第1項 第1号													
三:令126条の2 第1項 第3号 ①:告示1436号 第4項へ(1) ②:告示1436号 第4項へ(2)													
③:告示1436号 第4項へ(3) ※レベル欄:上段は仕上レベル、下段は構造躯体 ④:告示1436号 第4項へ(4) (増打ち分を除く)レベルを示す ⑤:告示1436号 第4項へ(5) ※()内記号は、エレメント図番号を示す。													
階	室 名	法規制等	レベル	下地	床 仕上	巾木	下地	壁 仕上	廻縁	天 井	天井高	備 考	
										下地	天 井 仕上		
1	風除室1		0 -60	(F2)	Mコテの上 床タイルA	-		ガラス	PVC		アルミカットパネル	2,695	靴拭きマット 傘立て、防護柵
1	エントランスロビー		0 -50	(F2)	Mコテの上 床タイルA	-	RC	C塗装の上 SCC C塗装の上 特殊塗装 ガラス	PVC	(C7)	ルーバー天井	8,900	電動ロールスクリーン、スクリーンボックス
1	ホール		0 -10	(F4)	Cコテの上 ビニル床シートC	PVC 60 (H1、H3)	RC	C塗装の上 SCC EP					
1	廊下1		0 -50	(F2)	Mコテの上 床タイルA	-	RC	C塗装の上 SCC	PVC		木毛セメント板B+ EP吹付	2,700	
1	廊下2	②	0 -10	(F4)	Cコテの上 ビニル床シートC	PVC 60 (H1、H3)	RC	C塗装の上 SCC EP	PVC		木毛セメント板B+ EP吹付	2,700	
1	廊下3		0 -10	(F4)	Cコテの上 ビニル床シートC	PVC 60 (H1)	RC LGS	C塗装の上 EP EP	PVC	(C5)	岩綿吸音板B	2,700	
1	会議室		0 -10	(F4)	Cコテの上 ゴムタイル	PVC 60 (H1)	LGS	ガラスパーティション EP	PVC	(C5)	岩綿吸音板B	2,700	移動間仕切壁 ブラインドボックス、ブラインド
1	多目的室		0 -10	(F4)	Cコテの上 ゴムタイル	PVC 60 (H1)	LGS	ガラスパーティション EP	PVC	(C5)	岩綿吸音板B	2,700	移動間仕切壁 ブラインドボックス、ブラインド
1	男性更衣室・女性更衣室	②	0 -10	(F4)	Cコテの上 ビニル床シートF	PVC 60 (H1)	RC	EP	PVC	(C4)	化粧石膏ボード(不燃)	2,700	
1	男性シャワー室・女性シャワー室	②	0～-30 -200	(F2) (F5)	押えコン+ アスファルト防水の上 床タイルB	-	RC	壁タイルB	AL	(C6)	バスリブ	2,500	シャワーブース、排水溝 カーテンレール、シャワーカーテン
1	事務室	⑤	0 -110	(F6)	OAフロアの上 ビニル床タイル	PVC 60 (H1)	LGS	EP	PVC	(C5)	岩綿吸音板A(不燃)	2,700	受付カウンター ロールスクリーンボックス、ロールスクリーン ブラインドボックス、ブラインド
1	給湯コーナー	⑤	0 -10	(F4)	Cコテの上 ビニル床シートF	PVC 60 (H1)	LGS	EP	PVC	(C4)	化粧石膏ボード(不燃)	2,500	ミニキッチン
1	清掃員控室	⑤	0～150 -10	(F7) (F9)	木製床組の上 ビニル床シートE 一部ビニル床シートF	PVC 60 (H1)	LGS	EP	PVC	(C4)	化粧石膏ボード(不燃)	2,350	上がり框
1	放送室	⑤	0 -110	(F6)	OAフロアの上 カーペットタイル 一部ビニル床シートF	PVC 60 (H1)	LGS	有孔ケイカル板+EP GWt50(24kg/㎡)充填 寒冷紗貼(不燃)	PVC	(C5)	岩綿吸音板B(不燃)	2,500	
1	医務室	⑤	0 -10	(F4)	Cコテの上 ビニル床シートF	PVC 60 (H1)	LGS	EP	PVC	(C5)	岩綿吸音板A(不燃)	2,500	鏡 カーテン、カーテンレール
1	審判更衣室1・2	②	0 -10	(F4)	Cコテの上 ビニル床シートF	PVC 60 (H1)	RC LGS	EP	PVC	(C4)	化粧石膏ボード(不燃)	2,500 2,100	鏡 一部 カーテン、カーテンレール
1	審判用WC	②	0 -10	(F4)	Cコテの上 ビニル床シートD	PVC 60 (H1)	LGS	EP	PVC	(C4)	化粧石膏ボード(不燃)	2,500	
1	選手用更衣室1・2	②	0 -10	(F4)	Cコテの上 ビニル床シートB	PVC 60 (H1)	RC LGS	EP	PVC	(C5)	岩綿吸音板B	2,700	スロープロッカー
1	選手用シャワー室1・2	②	0～-30 -200	(F2) (F5)	押えコン+ アスファルト防水の上 床タイルB	-	RC	壁タイルB	AL	(C6)	バスリブ	2,500	シャワーブース、排水溝 カーテンレール、シャワーカーテン
1	アリーナ		0 -610 -910	(F8)	鋼製床組の上 ビニル床シートB	木 60 (H2)	RC	C塗装の上 SCC 有孔ケイカル板+EP GWt50(24kg/㎡)充填 寒冷紗貼	PVC		GWボードA 天井化粧材	12,025 ～ 15,800	電動ハドン、防球ネット、キャットウォーク
1	前室1・2・3		0 -10	(F4)	Cコテの上 ビニル床シートC	PVC 60 (H1)	RC LGS	EP	PVC	(C5)	岩綿吸音板B	2,700	下足棚(前室1・2のみ)
1	前室4		0 -10	(F4)	Cコテの上 ビニル床シートC	PVC 60 (H1)	RC	EP	PVC	(C5)	岩綿吸音板B	2,700	AEDボックス
1	移動観覧席収納庫1・2・5・6		0 -10	(F3)	Cコテ ビニル床シートB	PVC 60 (H1)	RC	C化粧の上 EP	-	(C3)	GWボード木タタ止め	-	
1	移動観覧席収納庫3・4		0 -10	(F3)	Cコテ ビニル床シートB	PVC 60 (H1)	RC LGS	有孔ケイカル板+EP GWt50(24kg/㎡)充填 寒冷紗貼	-	(C3)	GWボード木タタ止め	-	
1	器具庫	①	0 -10	(F4)	Cコテの上 合成樹脂塗床	床材立上 100 (H5)	RC	C化粧 EP	-	-	-	-	
1	空調機械室1・2	②	0 -3500	(F3)	Cコテの上 防塵塗床	床材立上 100 (H5)	RC	GWボード木タタ止め	-	(C3)	GWボード木タタ止め	-	機械基礎 タイプA 機械搬入フック×2:タイプB SUS304 M24 メンテナンス階段

 石本建築事務所 ISHIMOTO architectural & engineering firm, inc.	履歴	完成図作成(施工者)	完成図承認	法適合確認 構造設計一級建築士 山田 和生	法適合確認 設備設計一級建築士	製作日	代表 設計者 一級建築士	設計者 一級建築士	担当者 一級建築士	業務名称	業務契約ID	図面番号	管理建築士
	日付	日付	日付	証交付番号 第11279号	証交付番号 第 号	2025.3.31	大臣登録280701号	大臣登録365367号	大臣登録376383号	(仮称) 福智町総合体育館新築工事	108557-02	A- 020	1級建築士 大臣登録280701号
	管理 技術者	監理者	監理者	本図(仕様書)に記載された事項は、構造 関係規定に適合する事を確認した。	本図(仕様書)に記載された事項は、設備関係 規定に適合する事を確認した。	ファイル名	西 重隆	設計者 三田井 知希	中川 達也	図面名称	概尺		
	ver.20170916	担当者	田当者	構造設計一級建築士 証交付番号 第 号	設備設計一級建築士 証交付番号 第 号		2025.3.31			仕上表 -2			西 重隆

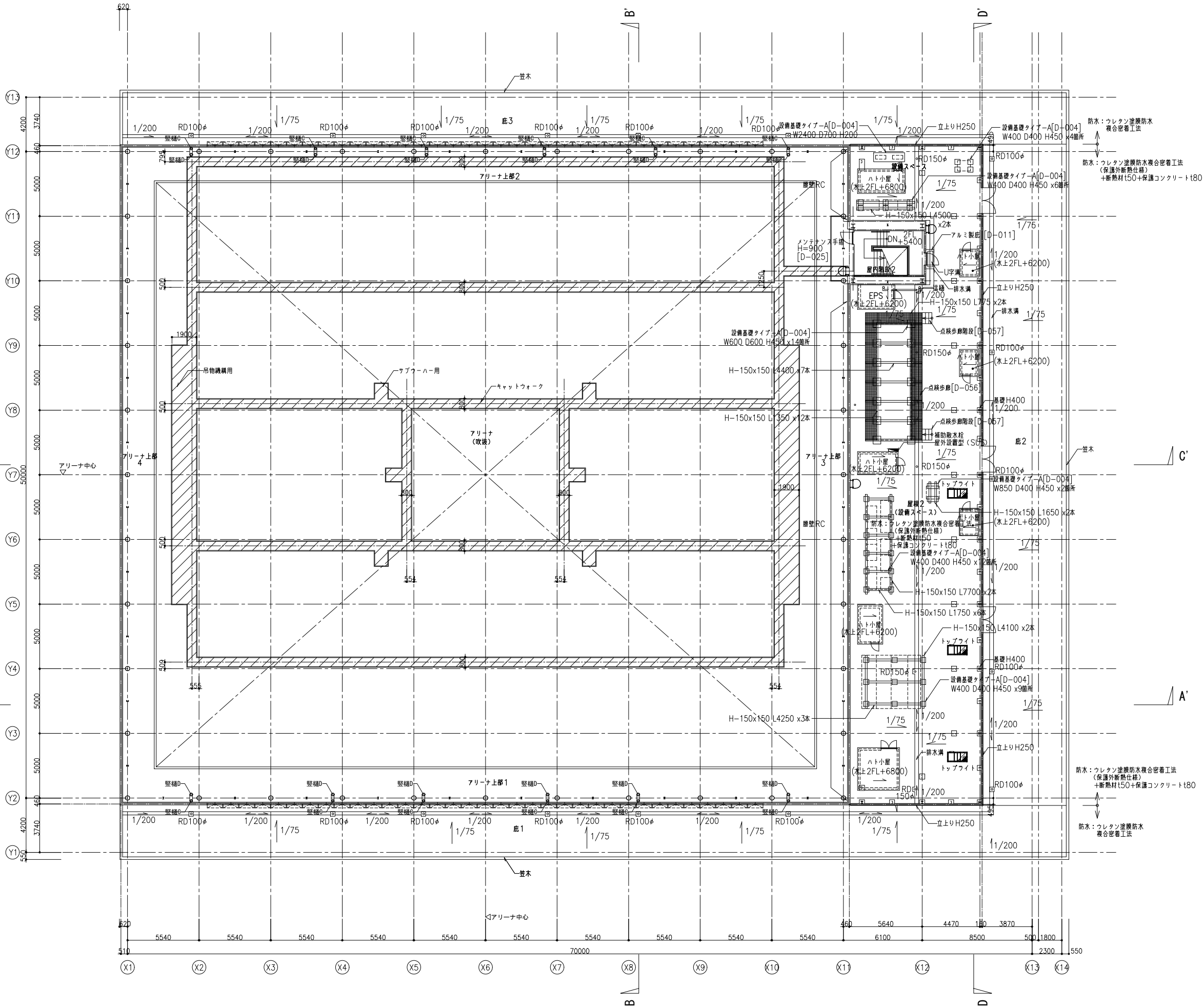
[illegible][illegible][illegible]



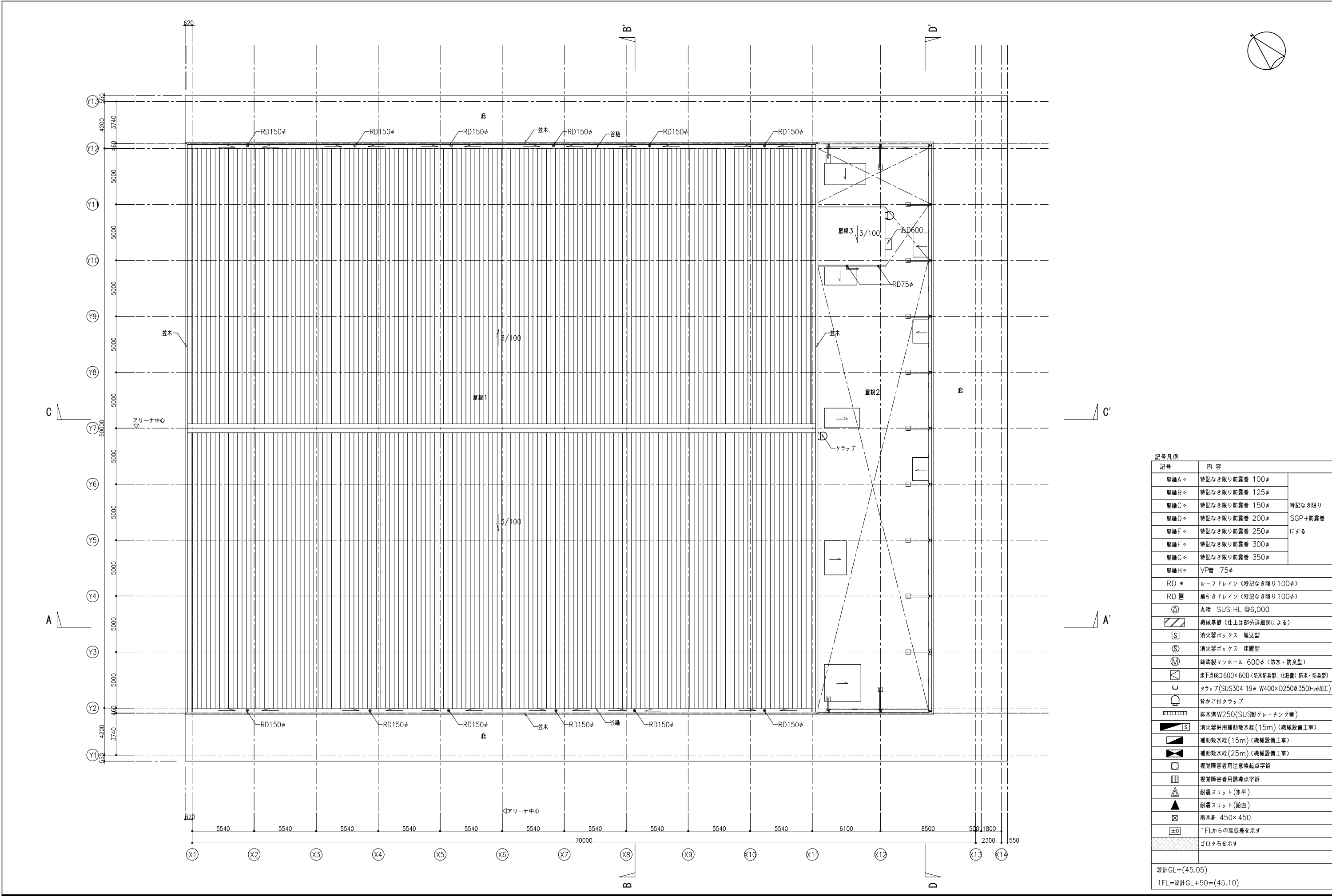
記号凡例	
記号	内容
堅種A○	特記なき限り防露巻 100φ
堅種B○	特記なき限り防露巻 125φ
堅種C○	特記なき限り防露巻 150φ
堅種D○	特記なき限り防露巻 200φ
堅種E○	特記なき限り防露巻 250φ
堅種F○	特記なき限り防露巻 300φ
堅種G○	特記なき限り防露巻 350φ
RD ●	ルーフドレイン (特記なき限り100φ)
RD ■	横引きドレイン (特記なき限り100φ)
△	丸環 SUS HL ⑥6,000
■	機械基礎 (仕上は部分詳細図による)
■	消火器ボックス 埋込型
■	消火器ボックス 床置型
■	鋳鉄製マンホール 600φ (防水・防臭型)
■	床下点検口600×600 (防水防臭型、化粧蓋) 防水・防臭型
■	タフツ(SUS304 19φ W400×D250⑥350φ-11加工)
■	背か付タフツ
■	排水溝W250(SUS製グレーチング蓋)
■	消火器用補助散水栓(15m) (機械設備工事)
■	補助散水栓(15m) (機械設備工事)
■	補助散水栓(25m) (機械設備工事)
■	視覚障害者用注意喚起点字版
■	視覚障害者用誘導点字版
△	耐震スリット(水平)
▲	耐震スリット(鉛直)
■	雨水軒 450×450
±0	1FLからの高低差を示す
■	ゴロタ石を示す
■	インターロッキングブロックを示す
設計GL=(45.05) 1FL=設計GL+50=(45.10)	



記号凡例	
記号	内 容
壁幅A。	特記なき限り防露巻 100φ
壁幅B。	特記なき限り防露巻 125φ
壁幅C。	特記なき限り防露巻 150φ
壁幅D。	特記なき限り防露巻 200φ
壁幅E。	特記なき限り防露巻 250φ
壁幅F。	特記なき限り防露巻 300φ
壁幅G。	特記なき限り防露巻 350φ
壁幅H。	VP管 75φ
釜場	釜場 (W1500×D1000×H1000)
上部屋下点検口	上部屋下点検口600×600 (防水・防臭型) (SUS製メンテナンス付)
人通孔	人通孔 600φ、両側SUS手掛付
通気管	通気管 100φ、通気管 125φ半割
引き配管	引き配管SGP (建築工事) 径・勾配は図示 勾配は特記なき限り1/200とする
ビット	ビット
格コンビット	格コンビット (水勾配:1/200)
埋戻し	埋戻し
釜場	釜場 (W1000xD500xH500)
引き配管の勾配は1/200以上とする 特記なき限りビットレベルは1FL-1850 特記なき限り格コンビット勾配は1/200とし 水下をt80とする	

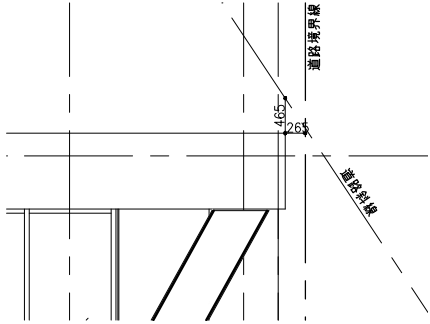


記号凡例	
記号	内容
縦線A・	特記なき限り防露巻 100φ
縦線B・	特記なき限り防露巻 125φ
縦線C・	特記なき限り防露巻 150φ
縦線D・	特記なき限り防露巻 200φ
縦線E・	特記なき限り防露巻 250φ
縦線F・	特記なき限り防露巻 300φ
縦線G・	特記なき限り防露巻 350φ
縦線H・	VP管 75φ
RD ●	ルーフドレイン (特記なき限り100φ)
RD 〇	横引きドレイン (特記なき限り100φ)
⊙	丸環 SUS HL ⑥6,000
〰	機械基礎 (仕上は部分詳細図による)
□	消火器ボックス 埋込型
Ⓢ	消火器ボックス 床置型
Ⓜ	鉄製製マンホール 600φ (防水・防臭型)
⊠	床下点検口600×600 (防水防臭型、化粧蓋) 防水・防臭型
⌒	タフアップ(SUS304 19φ W400×D250φ 350φ-加工)
⌒	背かご付タフアップ
⌒	排水溝W250(SUS製グレーチング蓋)
⌒	消火器用補助散水柱 (15m) (機械設備工事)
⌒	補助散水柱 (15m) (機械設備工事)
⌒	補助散水柱 (25m) (機械設備工事)
□	視覚障害者用注意喚起点字板
⌒	視覚障害者用誘導点字板
△	耐震スリット (水平)
▲	耐震スリット (鉛直)
⊠	雨水軒 450×450
±0	1FLからの高低差を示す
⌒	ゴロタ石を示す
設計GL=(45.05)	
1FL=設計GL+50=(45.10)	

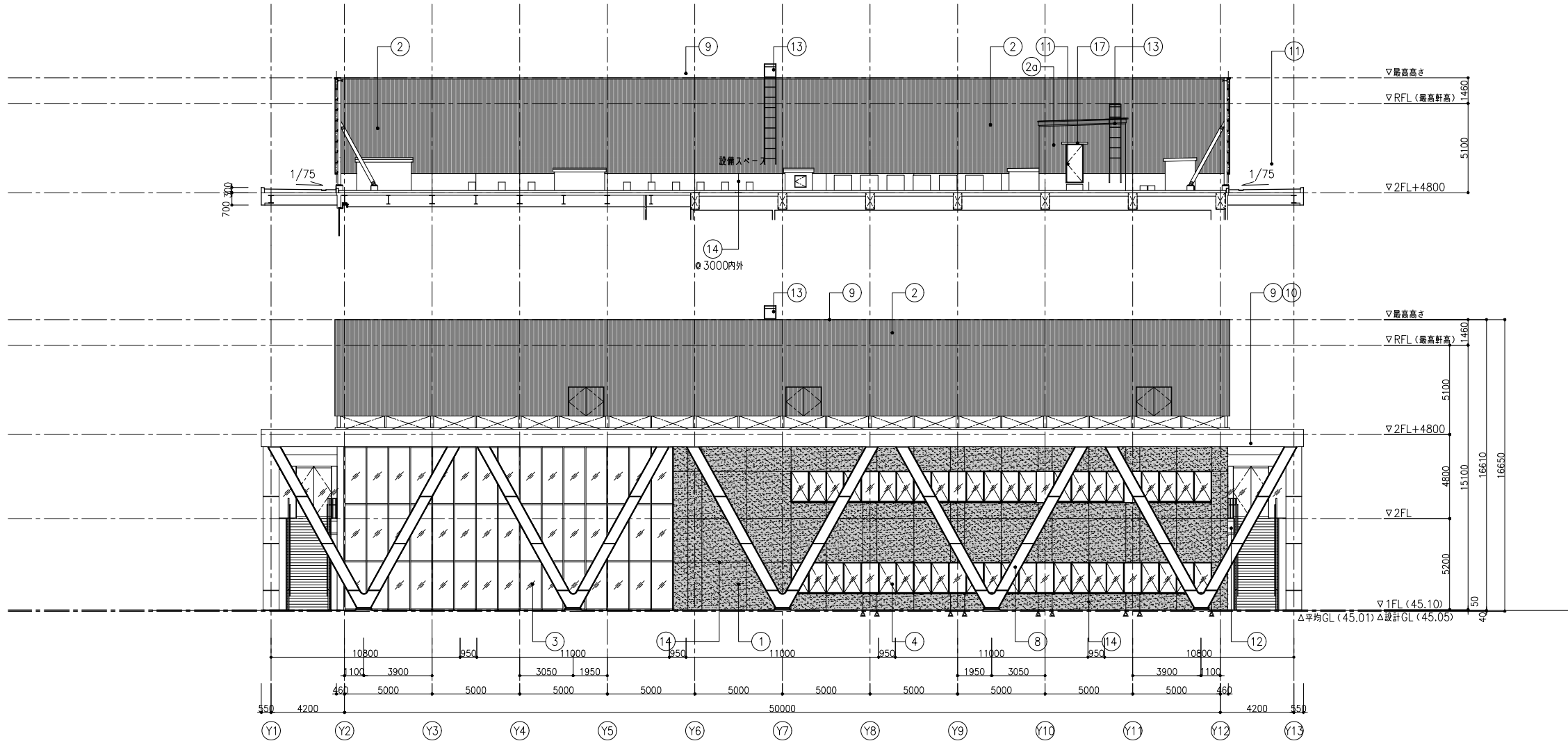


記号凡例		
記号	内 容	
縦線A。	特記なき限り防露巻 100φ	特記なき限り SGP+防露巻 にする
縦線B。	特記なき限り防露巻 125φ	
縦線C。	特記なき限り防露巻 150φ	
縦線D。	特記なき限り防露巻 200φ	
縦線E。	特記なき限り防露巻 250φ	
縦線F。	特記なき限り防露巻 300φ	
縦線G。	特記なき限り防露巻 350φ	
縦線H。	VP管 75φ	
RD ㊦	ルーフドレイン (特記なき限り100φ)	
RD ㊧	横引きドレイン (特記なき限り100φ)	
㊦	丸環 SUS HL ㊦6,000	
㊦	機械基礎 (仕上は部分詳細図による)	
S	消火器ボックス 埋込型	
S	消火器ボックス 床置型	
M	鋳鉄製マンホール 600φ (防水・防臭型)	
㊦	床下点検口600×600 (防水防臭型、化粧蓋) 防水・防臭型)	
㊦	タフプ(SUS304 19φ W400×D250㊦350㊦加工)	
㊦	背かご付タフプ	
㊦	排水溝 W250(SUS製グレーチング蓋)	
㊦ S	消火器併用補助散水栓(15m) (機械設備工事)	
㊦	補助散水栓(15m) (機械設備工事)	
㊦	補助散水栓(25m) (機械設備工事)	
㊦	視覚障害者用注意喚起点字版	
㊦	視覚障害者用誘導点字版	
㊦	耐震スリット(水平)	
㊦	耐震スリット(鉛直)	
㊦	雨水軒 450×450	
㊦±0	1FLからの高低差を示す	
㊦	ゴロタ石を示す	
設計GL=(45.05)		
1FL=設計GL+50=(45.10)		

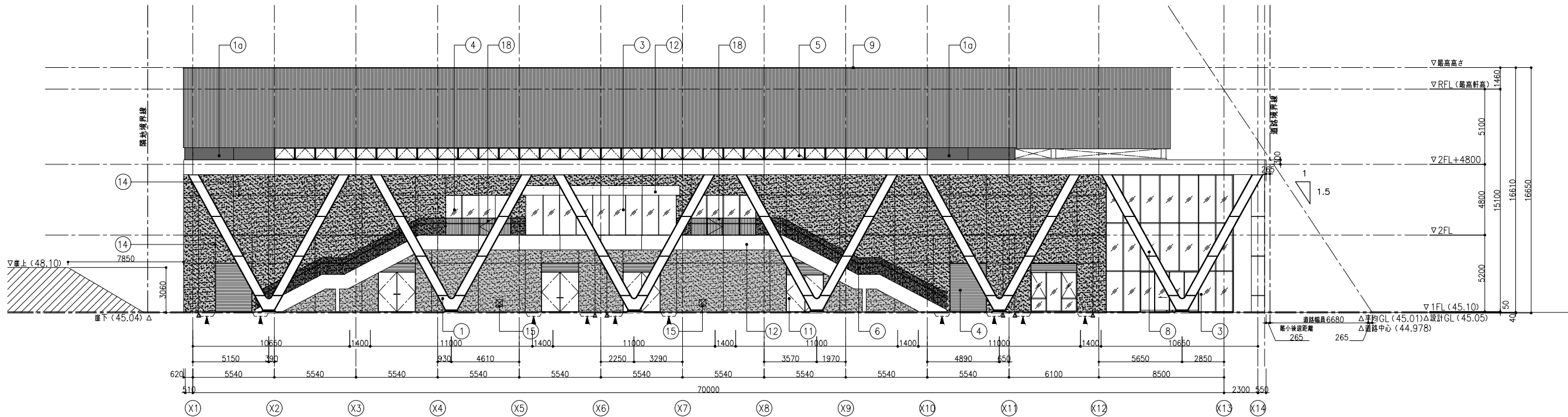
番号	仕上
1	壁：C塗装の上、フッ素クリア塗装
1a	壁：C塗装の上、フッ素樹脂塗装
2	壁：角スパンドレルH=35 Mg2%添加ガルバリウムカラー鋼板 t=0.6
2a	壁：角スパンドレルH=20 Mg2%添加ガルバリウムカラー鋼板 t=0.6
3	アルミカーテンウォール 着色陽極酸化塗装複合被膜仕上
4	アルミ建具、アルミガワリ 着色陽極酸化塗装複合被膜仕上
5	換気窓
6	手摺：溶融亜鉛メッキの上DP
8	柱：GRC+フッ素樹脂クリア塗装
9	アルミ笠木
10	庇
11	扉：スチール製扉
12	壁：アルミカットパネル
13	クワップ
14	誘発目地・打継目地[D-001]
15	電源用開口450x450
16	TV中継用開口1000x1000
17	アルミ製庇[D-011]
18	メンテ扉[D-059]
▲	耐震スリット(鉛直) [D-002]
▲	構造スリット(水平)



拡大図 S=1/100(A3)

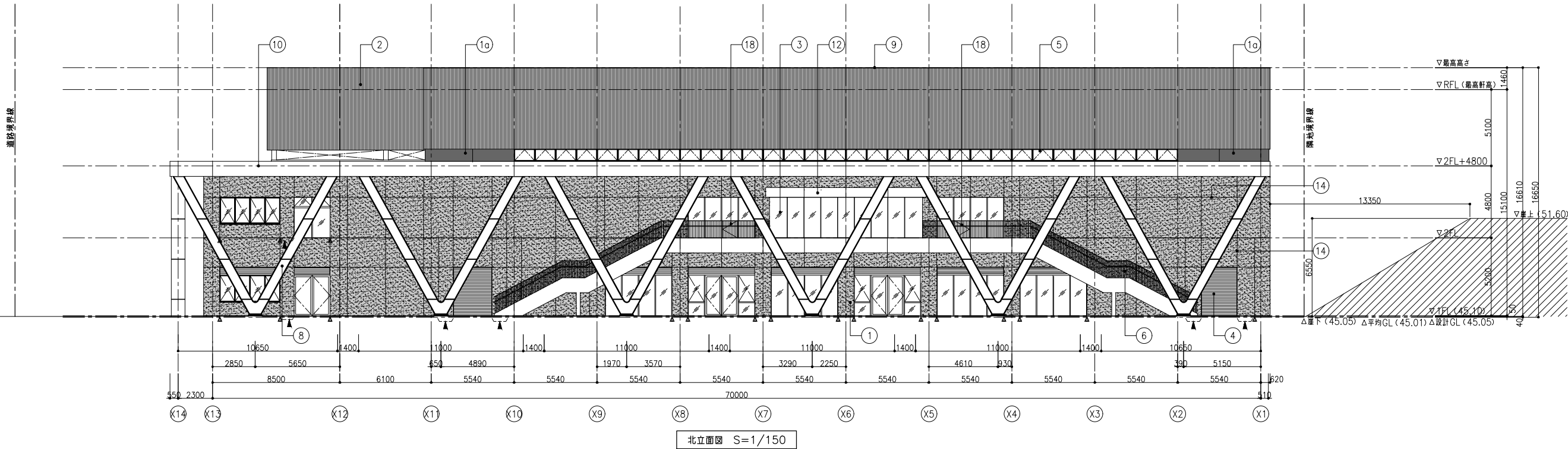
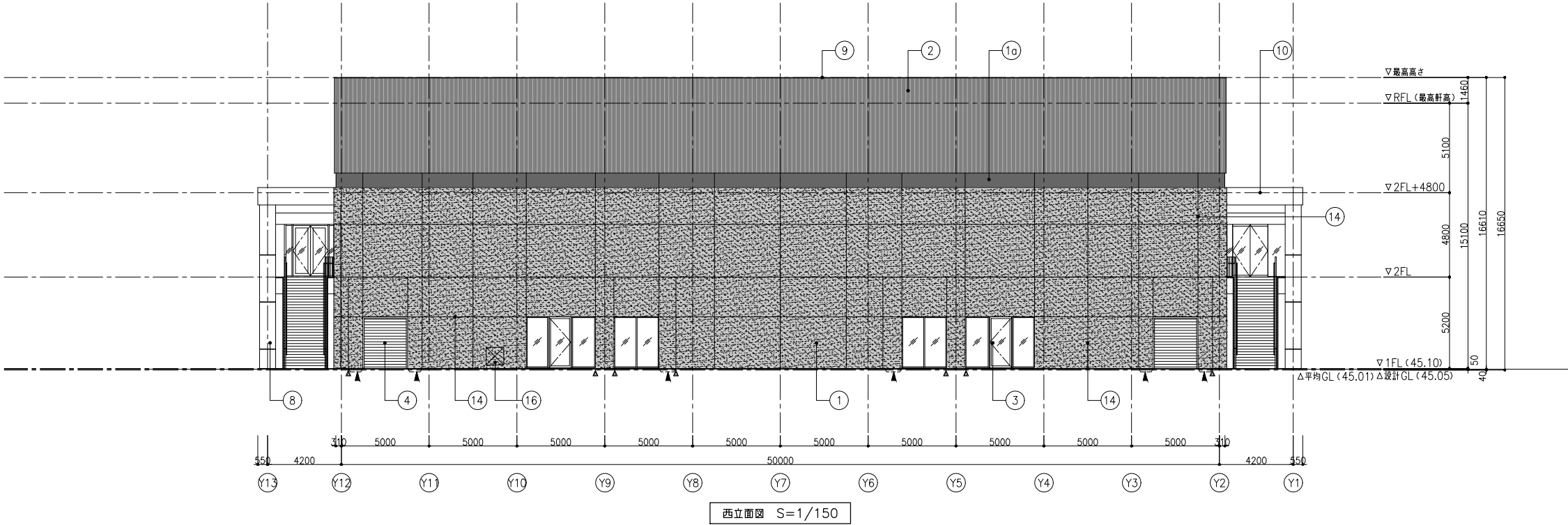


東立面図 S=1/150



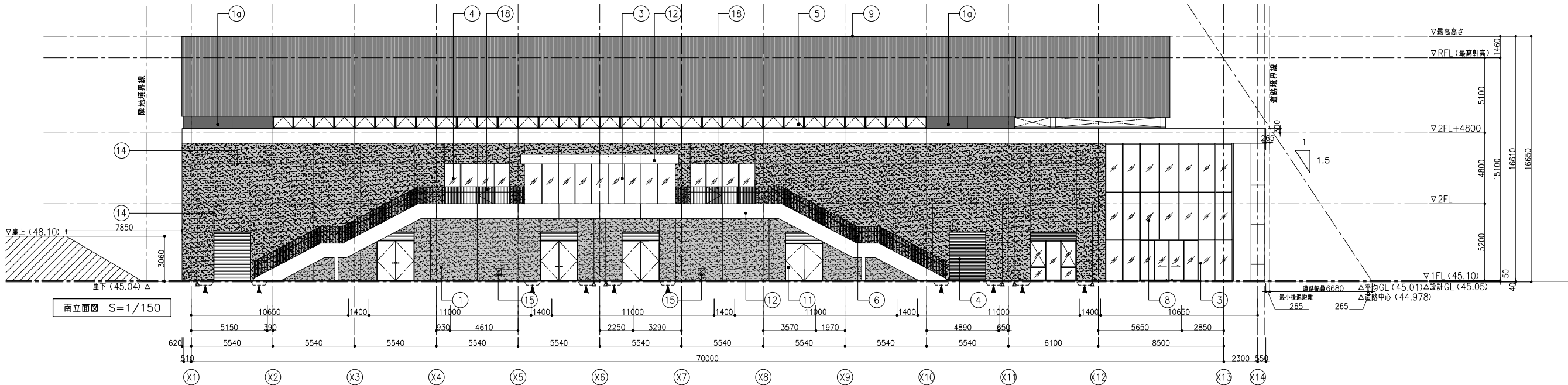
南立面図 S=1/150

番号	仕上
1	壁：C塗装の上、フッ素クリア塗装
1a	壁：C塗装の上、フッ素樹脂塗装
2	壁：角スパンドレルH=35 Mg2%添加ガルバリウムカラー鋼板 t=0.6
2a	壁：角スパンドレルH=20 Mg2%添加ガルバリウムカラー鋼板 t=0.6
3	アルミカーテンウォール 着色陽極酸化塗装複合被膜仕上
4	アルミ建具、アルミガフリ 着色陽極酸化塗装複合被膜仕上
5	換気窓
6	手摺：溶融亜鉛メッキの上DP
8	柱：GRC+フッ素樹脂クリア塗装
9	アルミ笠木
10	庇
11	扉：スチール製扉
12	壁：アルミカットパネル
13	クワップ
14	誘発目地・打継目地[D-001]
15	電源用開口450x450
16	TV中継用開口1000x1000
17	アルミ製庇[D-011]
18	メンテ扉[D-059]
△	耐震スリット(鉛直) [D-002]
▲	構造スリット(水平)



番号	仕上
1	壁：C塗装の上、フッ素クリア塗装
1a	壁：C塗装の上、フッ素樹脂塗装
2	壁：角スパンドレルH=35 Mg2%添加ガルバリウムカラー鋼板 t=0.6
2a	壁：角スパンドレルH=20 Mg2%添加ガルバリウムカラー鋼板 t=0.6
3	アルミカーテンウォール 着色陽極酸化塗装複合被膜仕上
4	アルミ建具、アルミガワリ 着色陽極酸化塗装複合被膜仕上
5	換気窓
6	手摺：溶融亜鉛メッキの上DP
8	柱：GRC+フッ素樹脂クリア塗装
9	アルミ柱木
10	庇
11	扉：スチール製扉
12	壁：アルミカットパネル
13	クワップ
14	誘発目地・打継目地[D-001]
15	電源用開口450x450
16	TV中継用開口1000x1000
17	アルミ製庇[D-011]
18	メンテ扉[D-059]
▲	耐震スリット（鉛直）[D-002]
▲	構造スリット（水平）

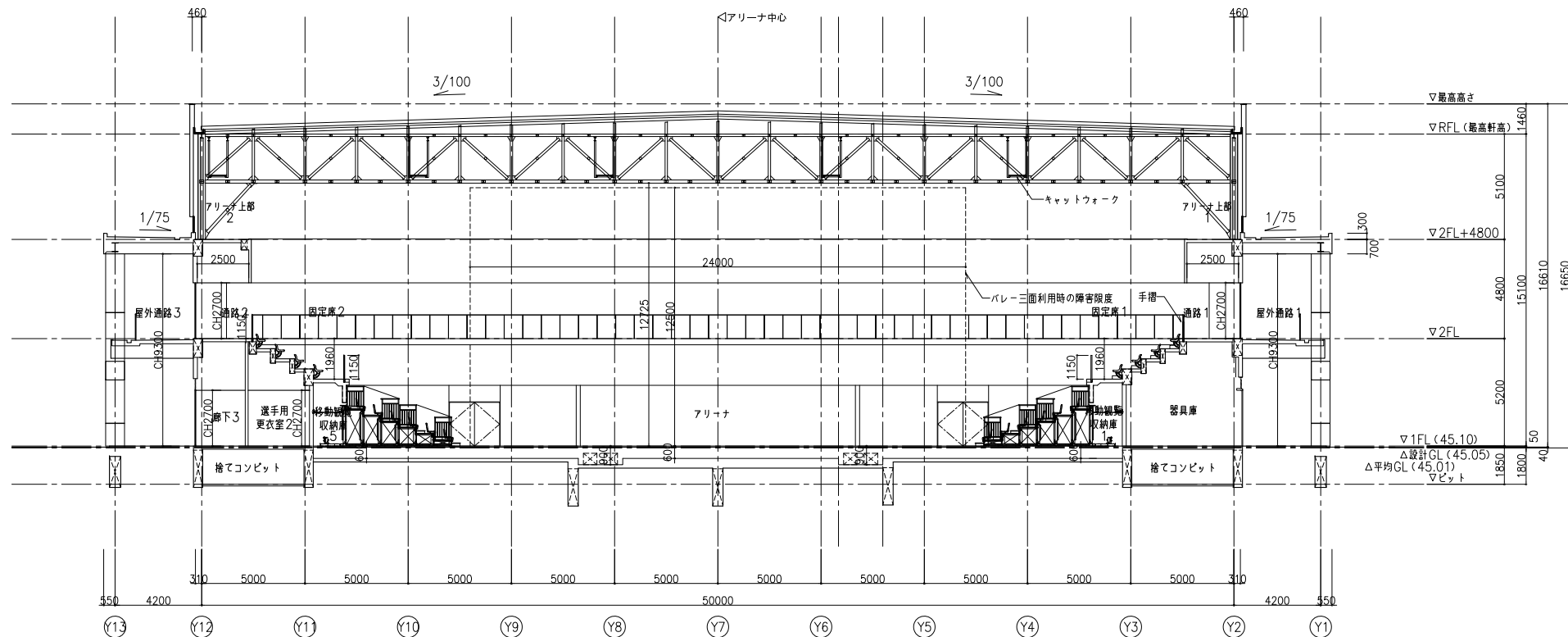
東立面図 S=1/150



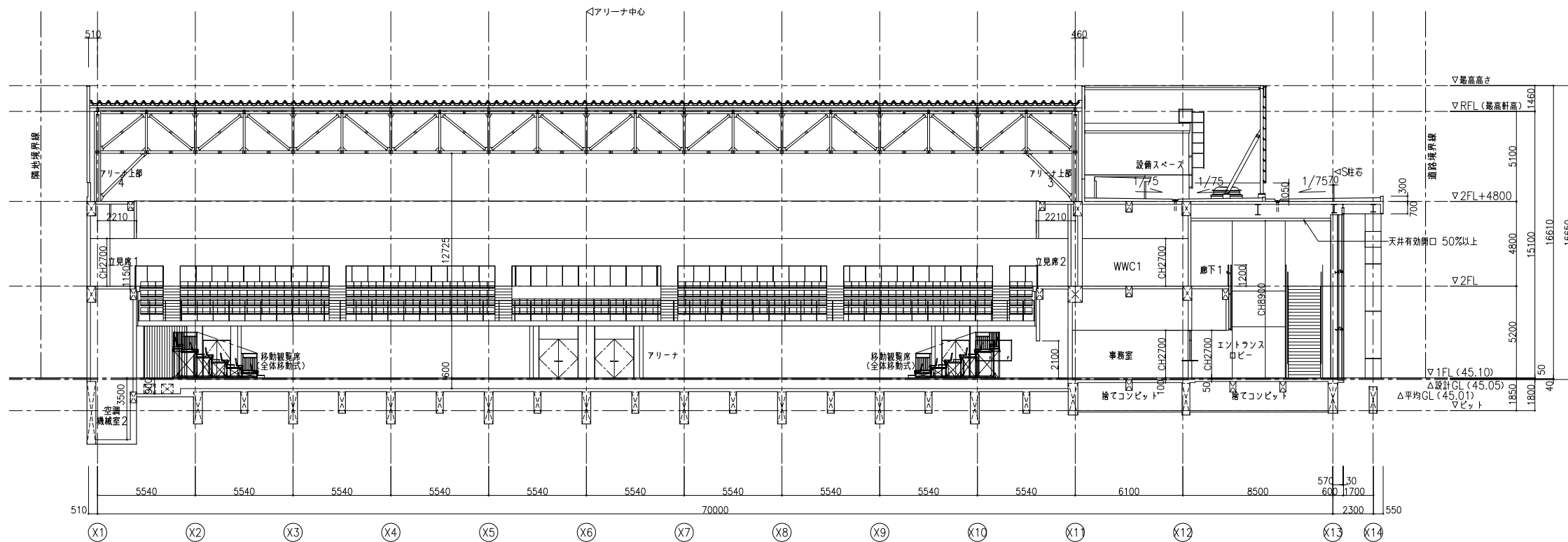
南立面図 S=1/150



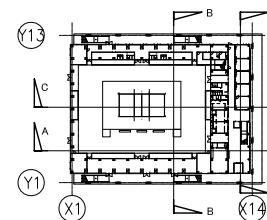
北立面図 S=1/150



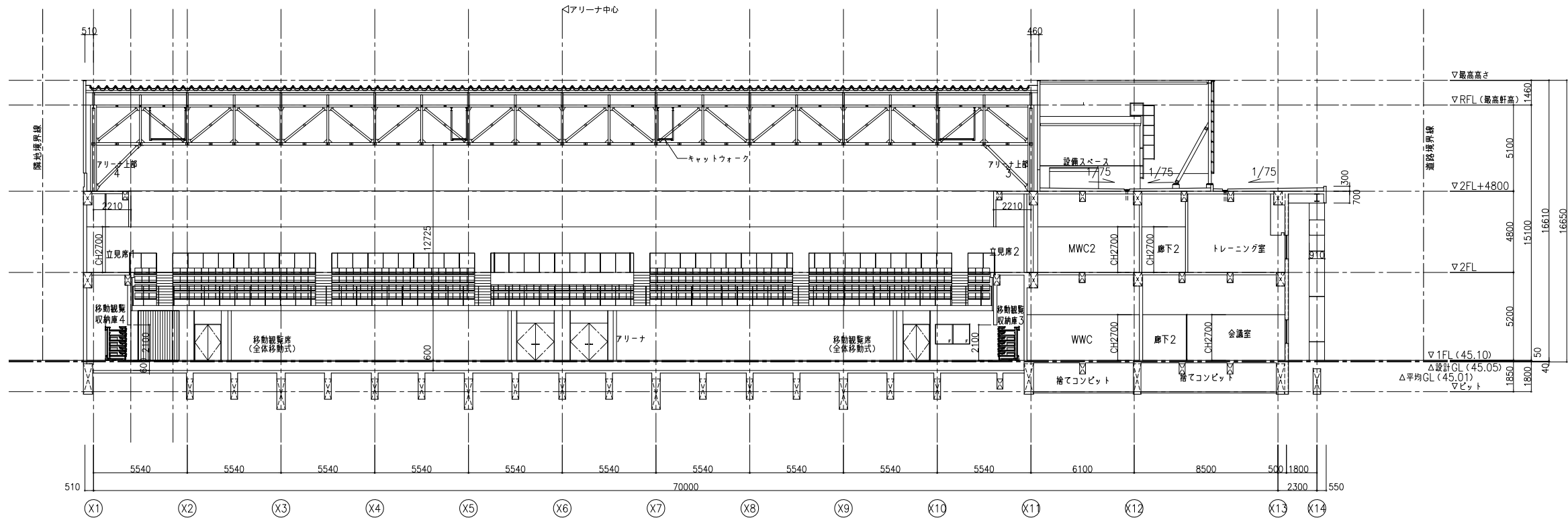
B-B 断面図 S=1/150



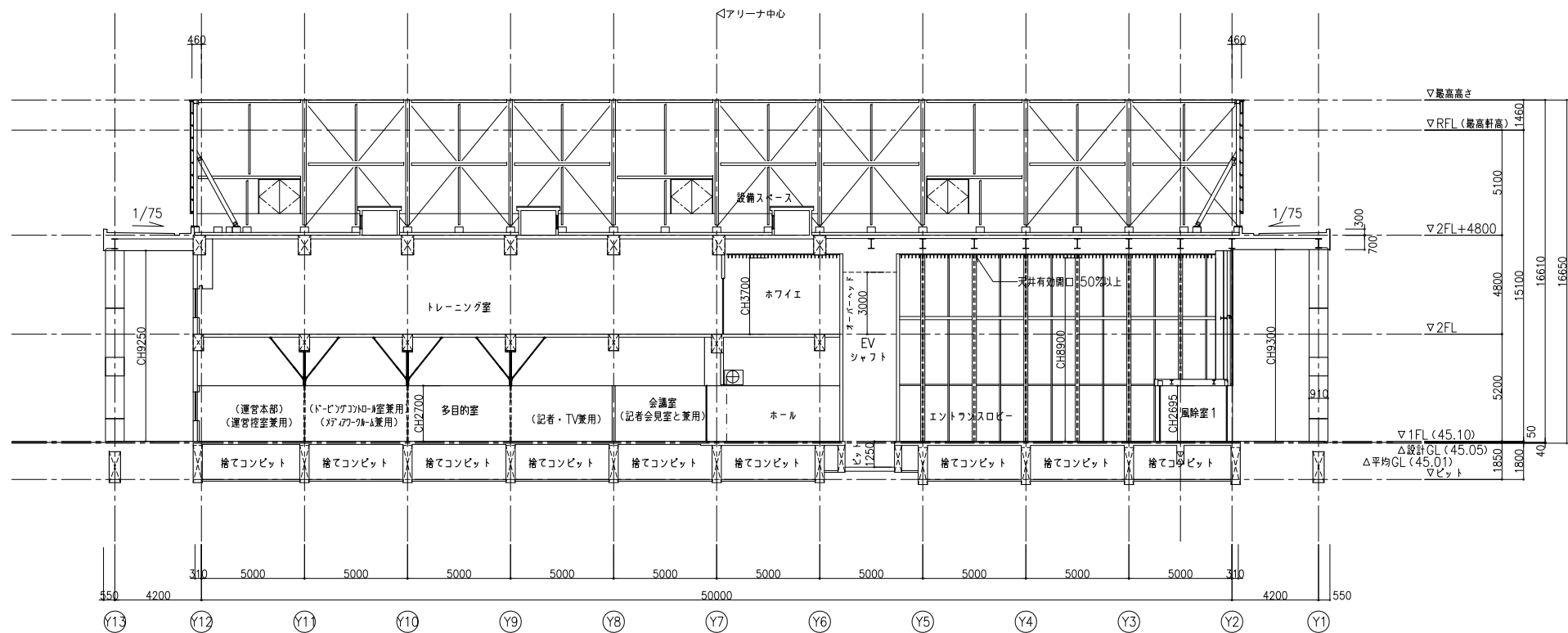
A-A 断面図 S=1/150



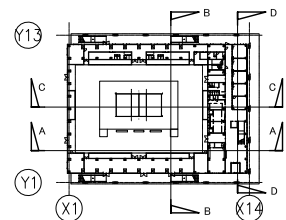
キープラン



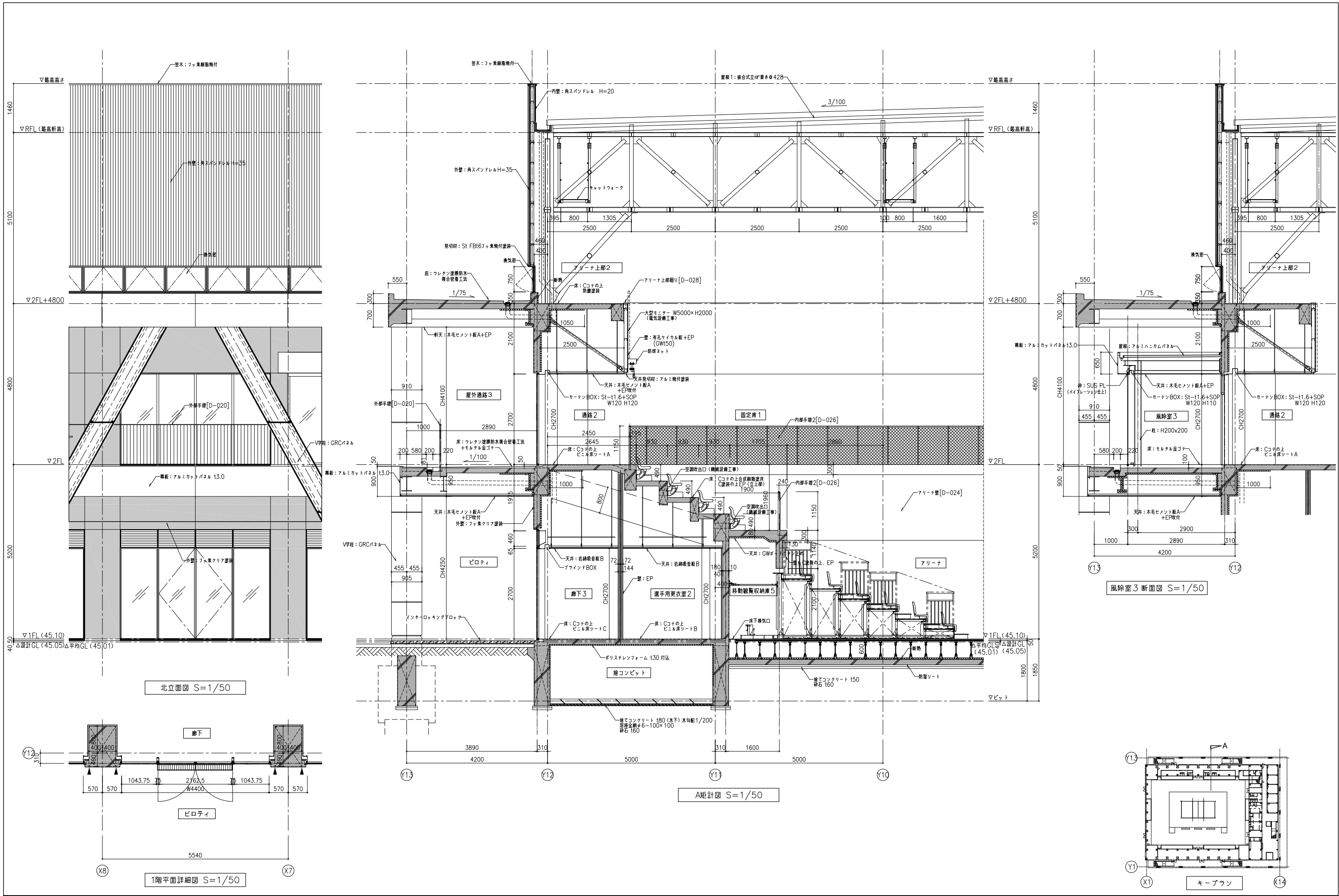
C-C 断面図 S=1/150

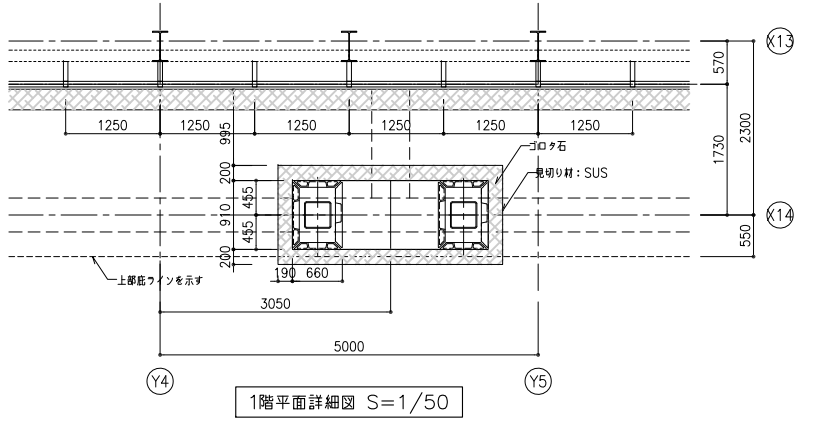
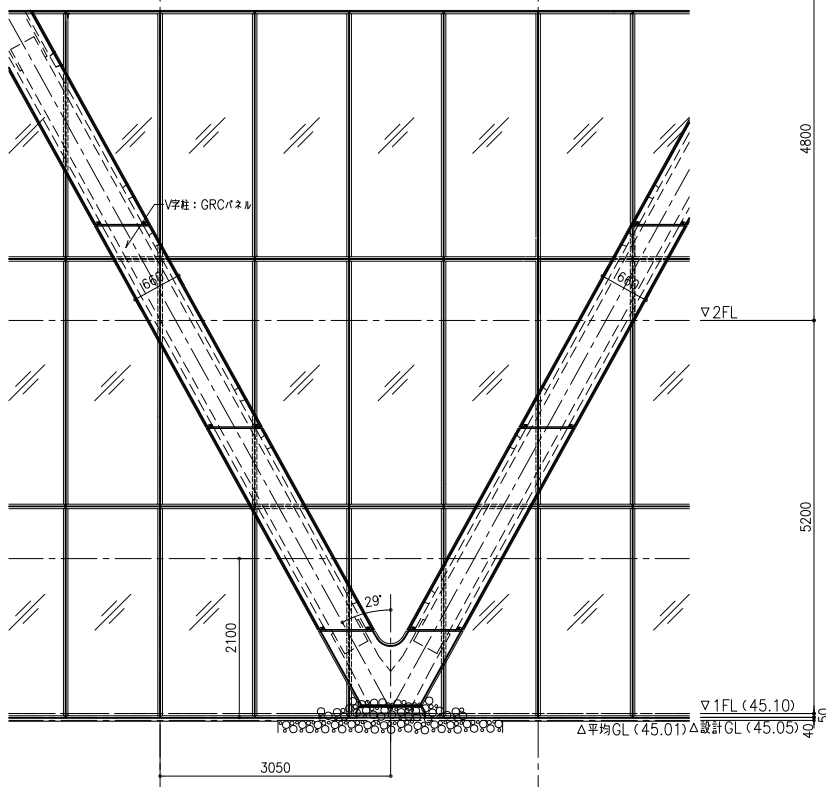
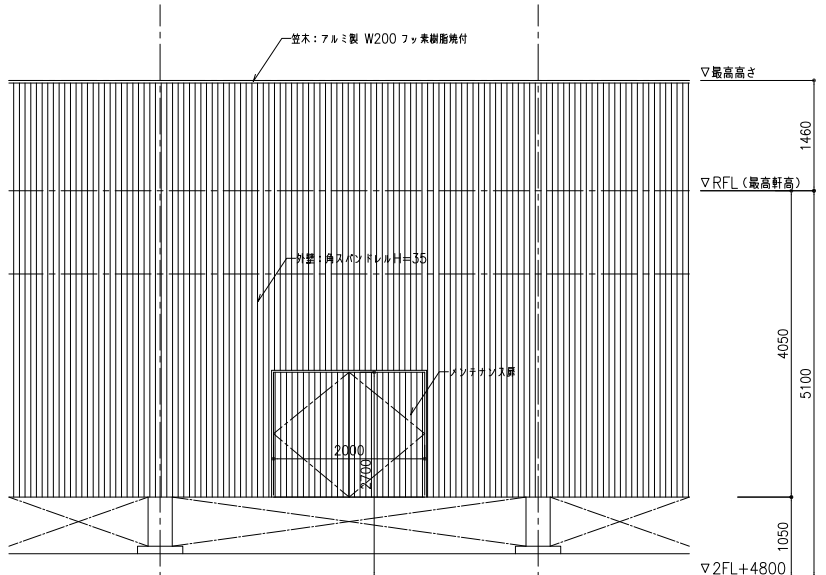
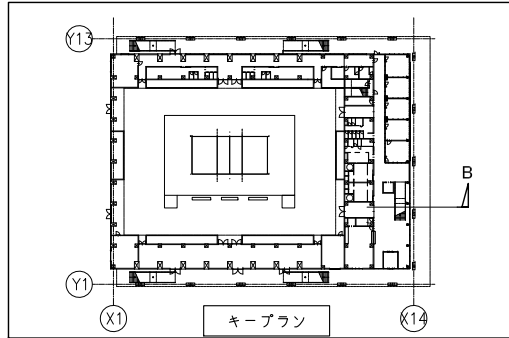
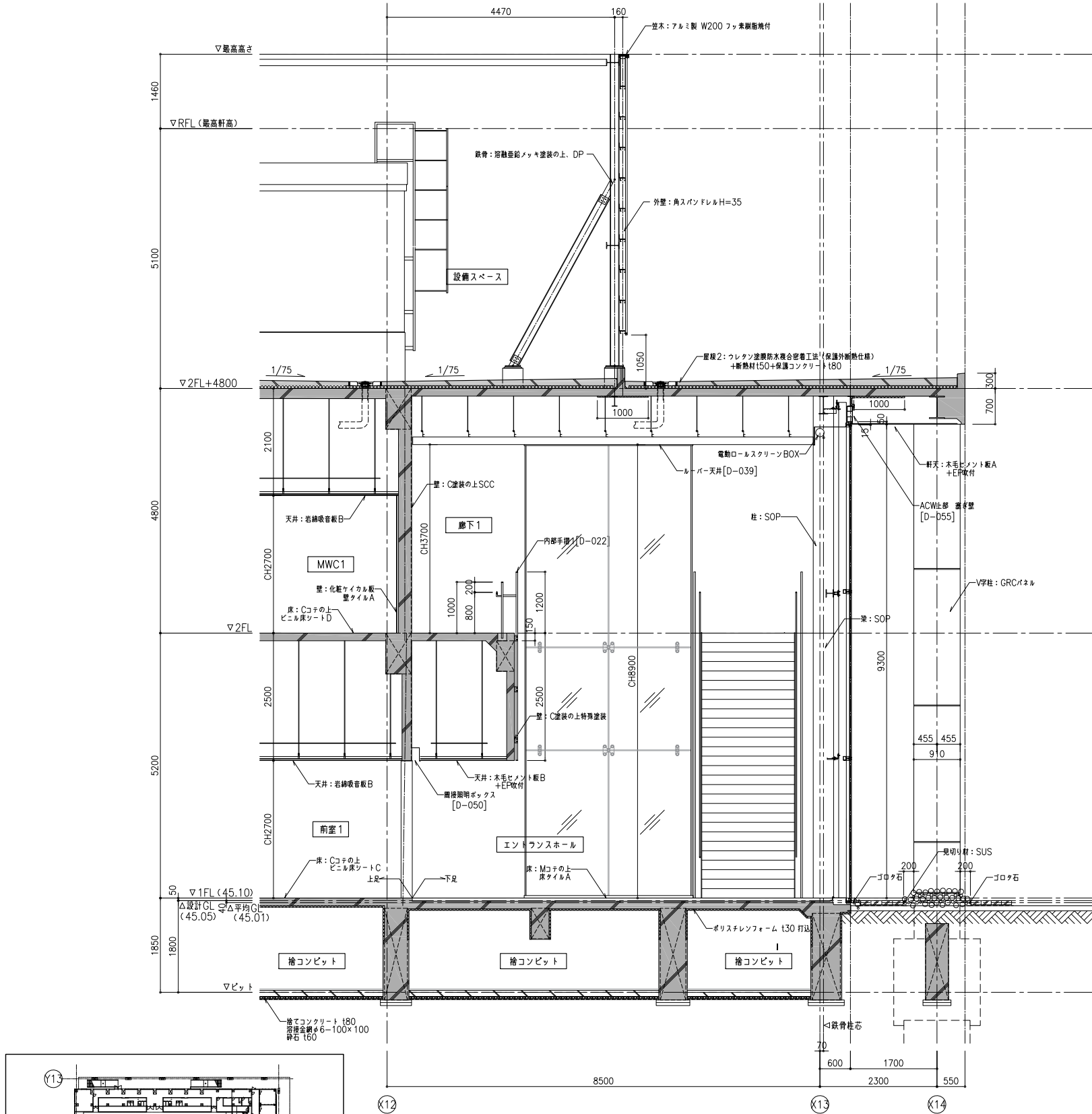


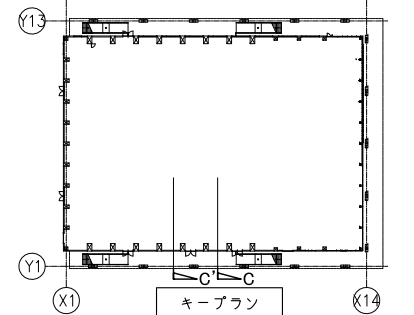
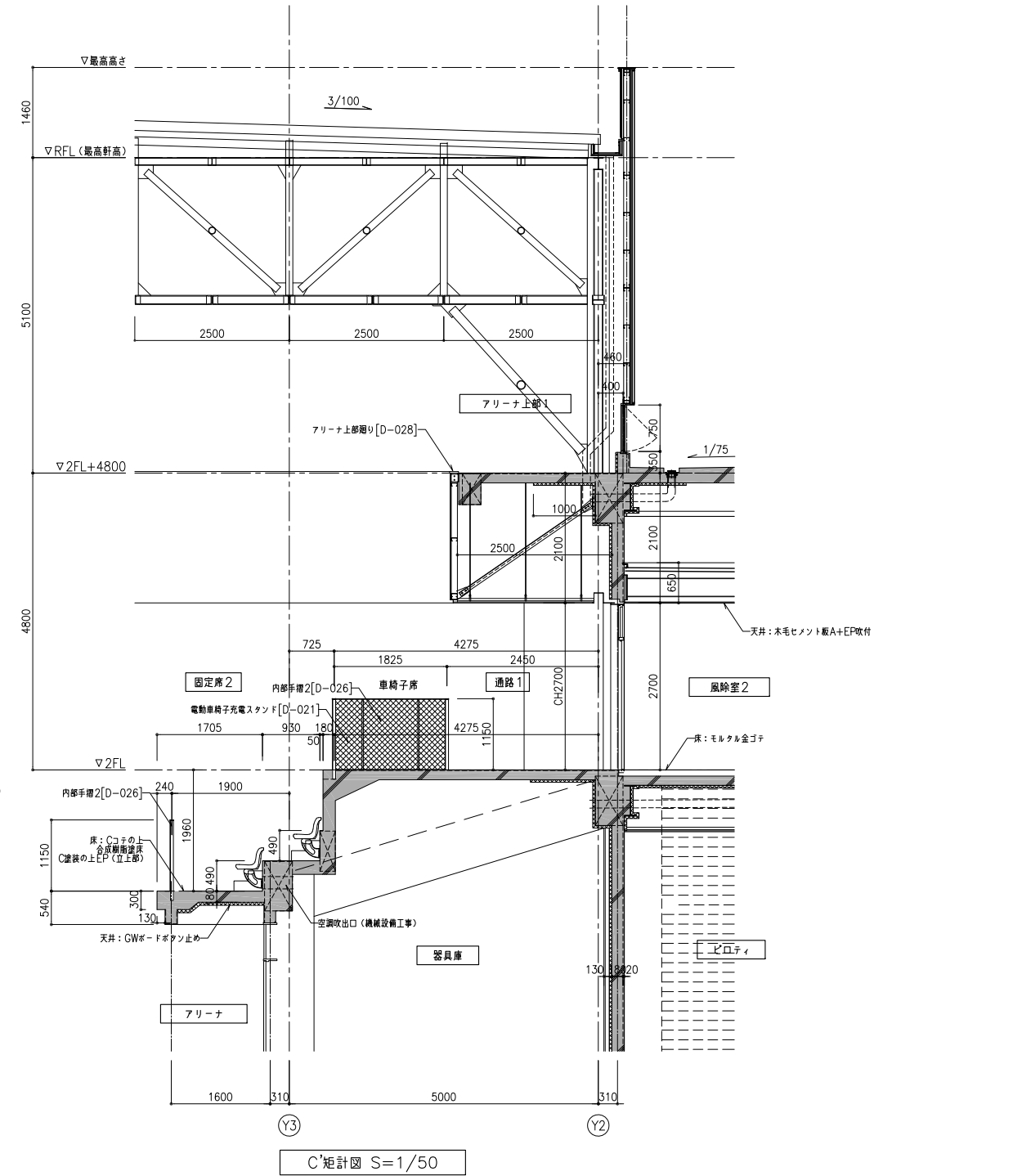
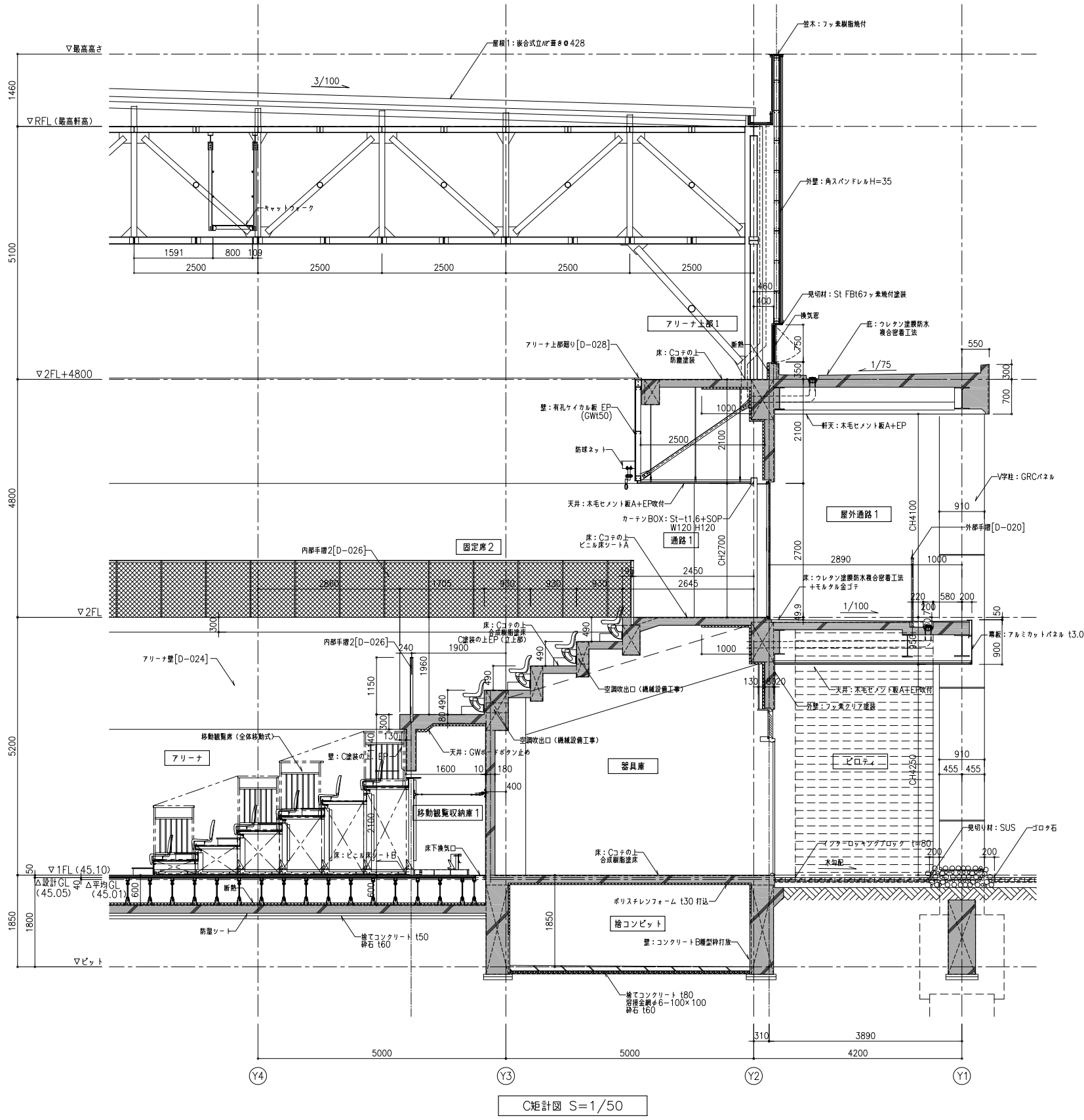
D-D 断面図 S=1/150

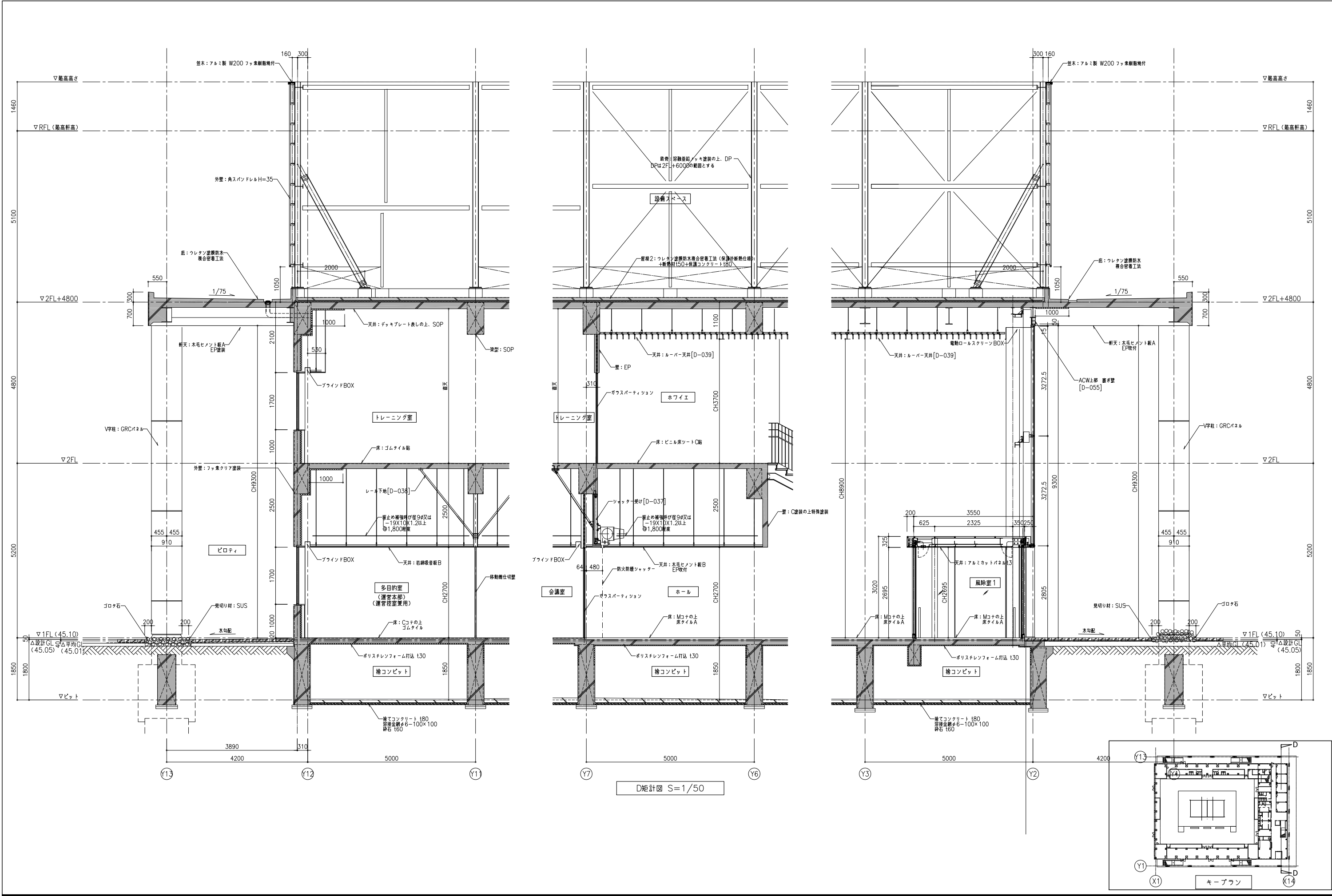


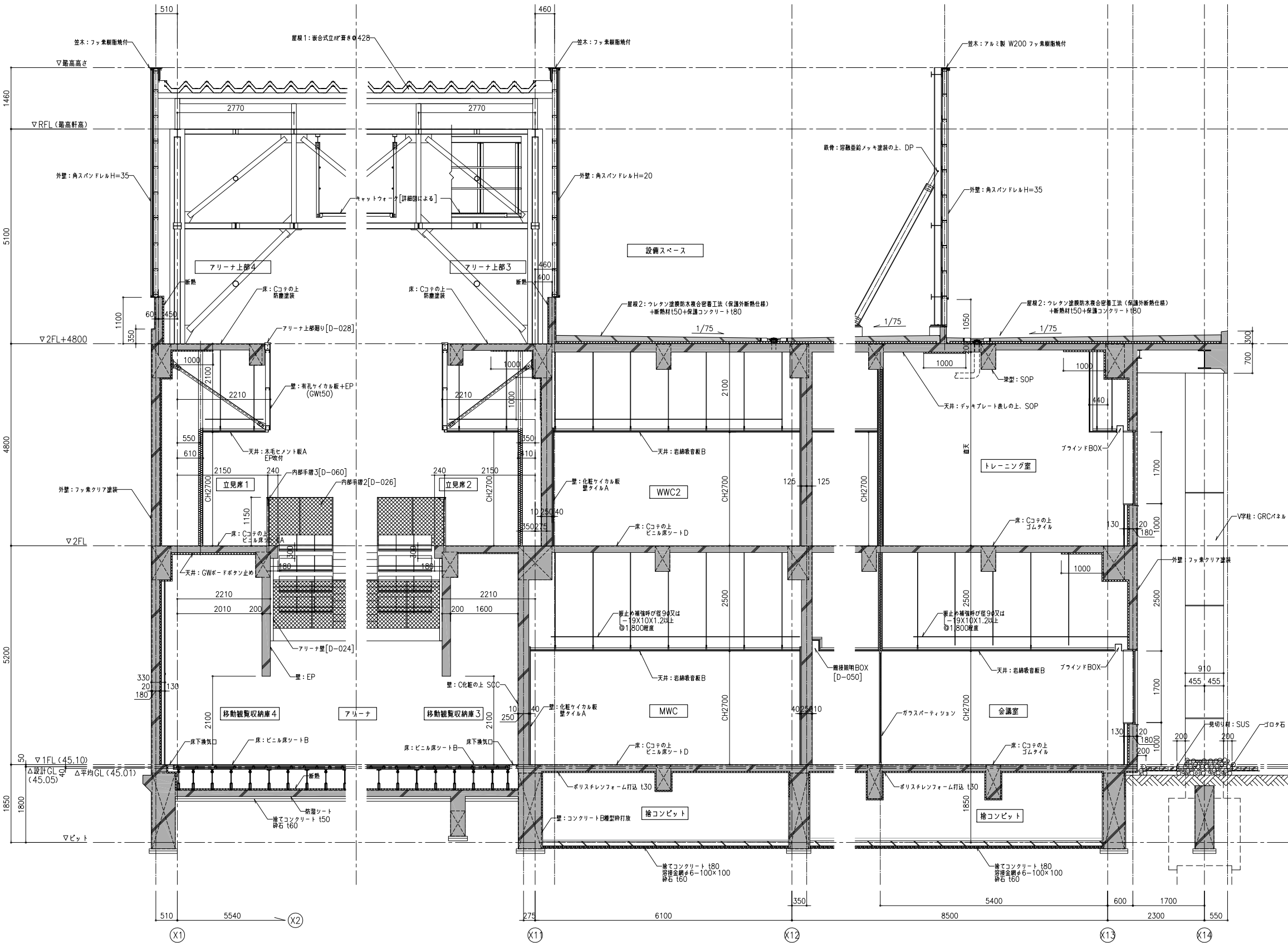
キープラン

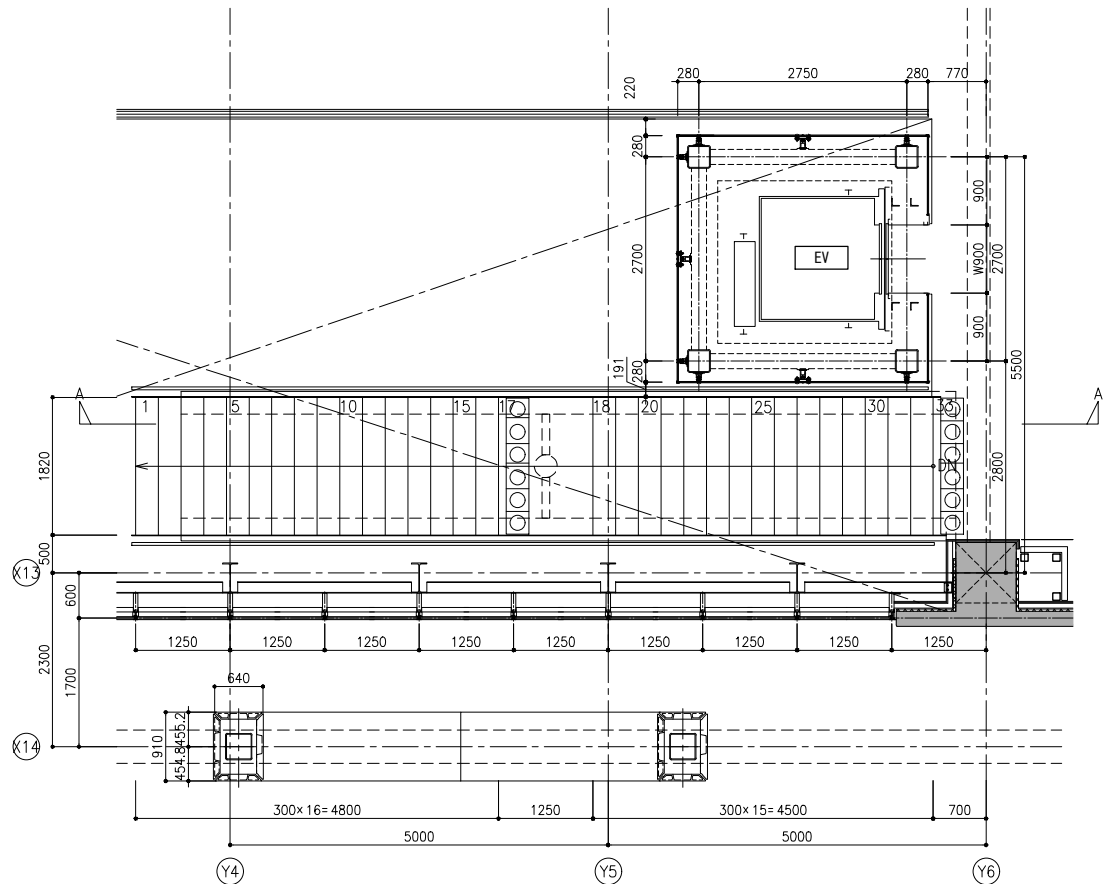




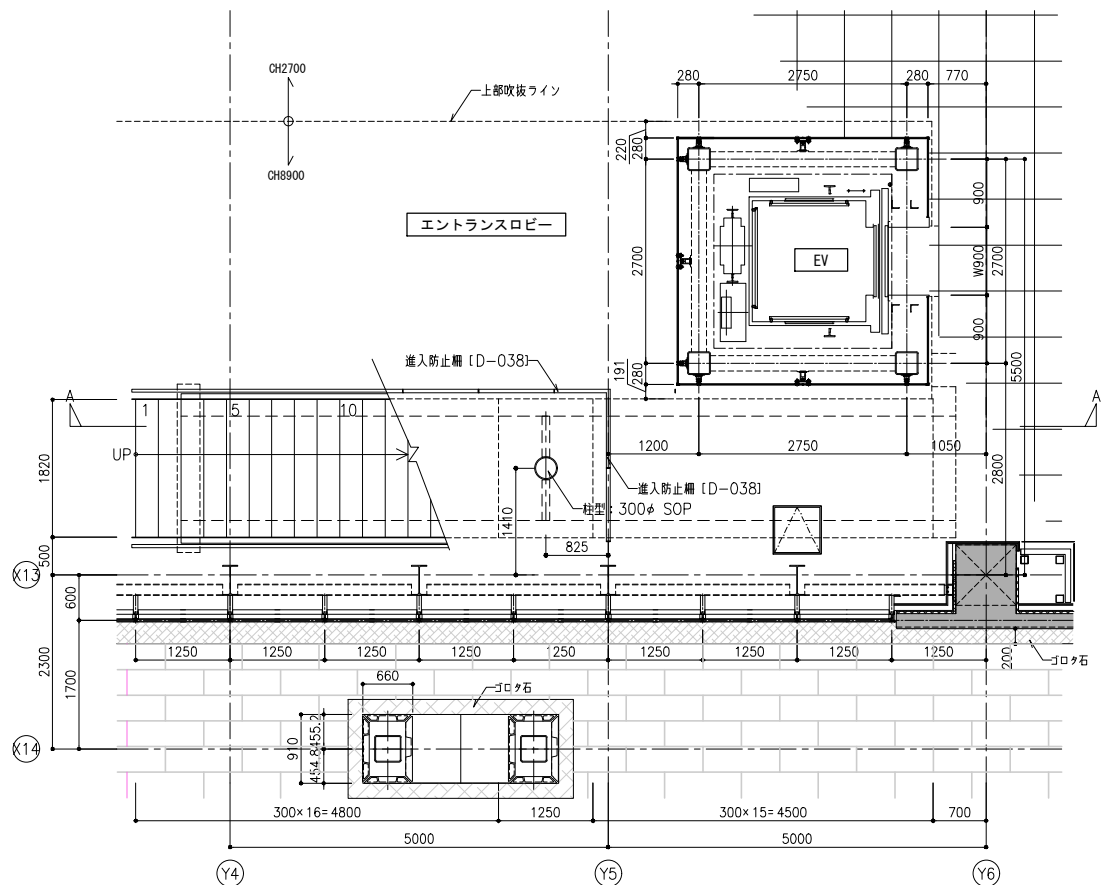




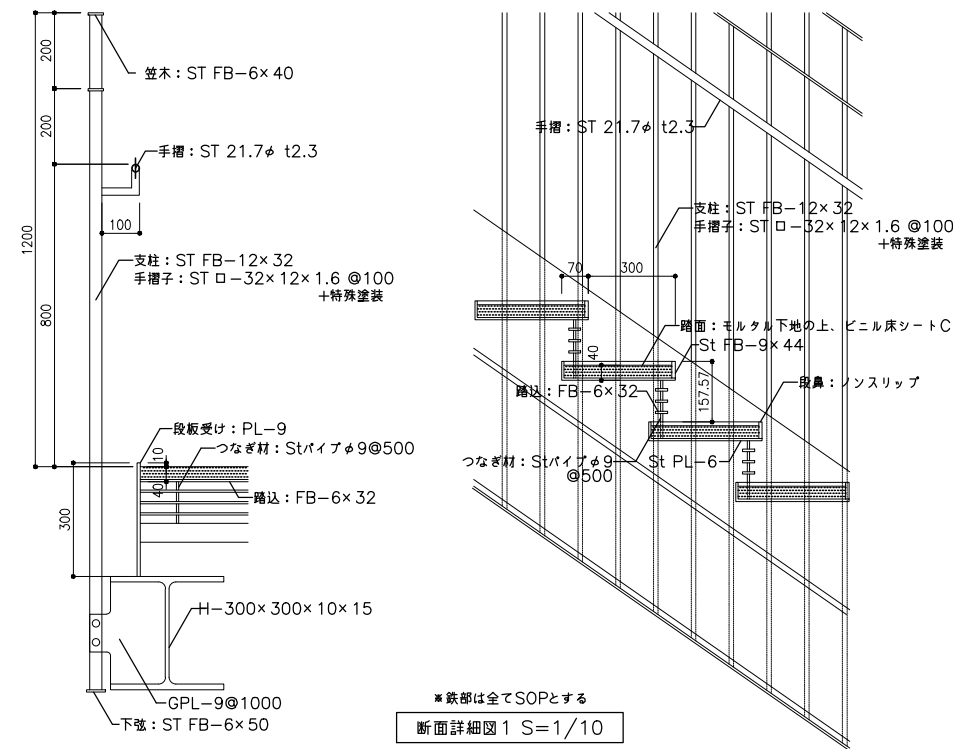




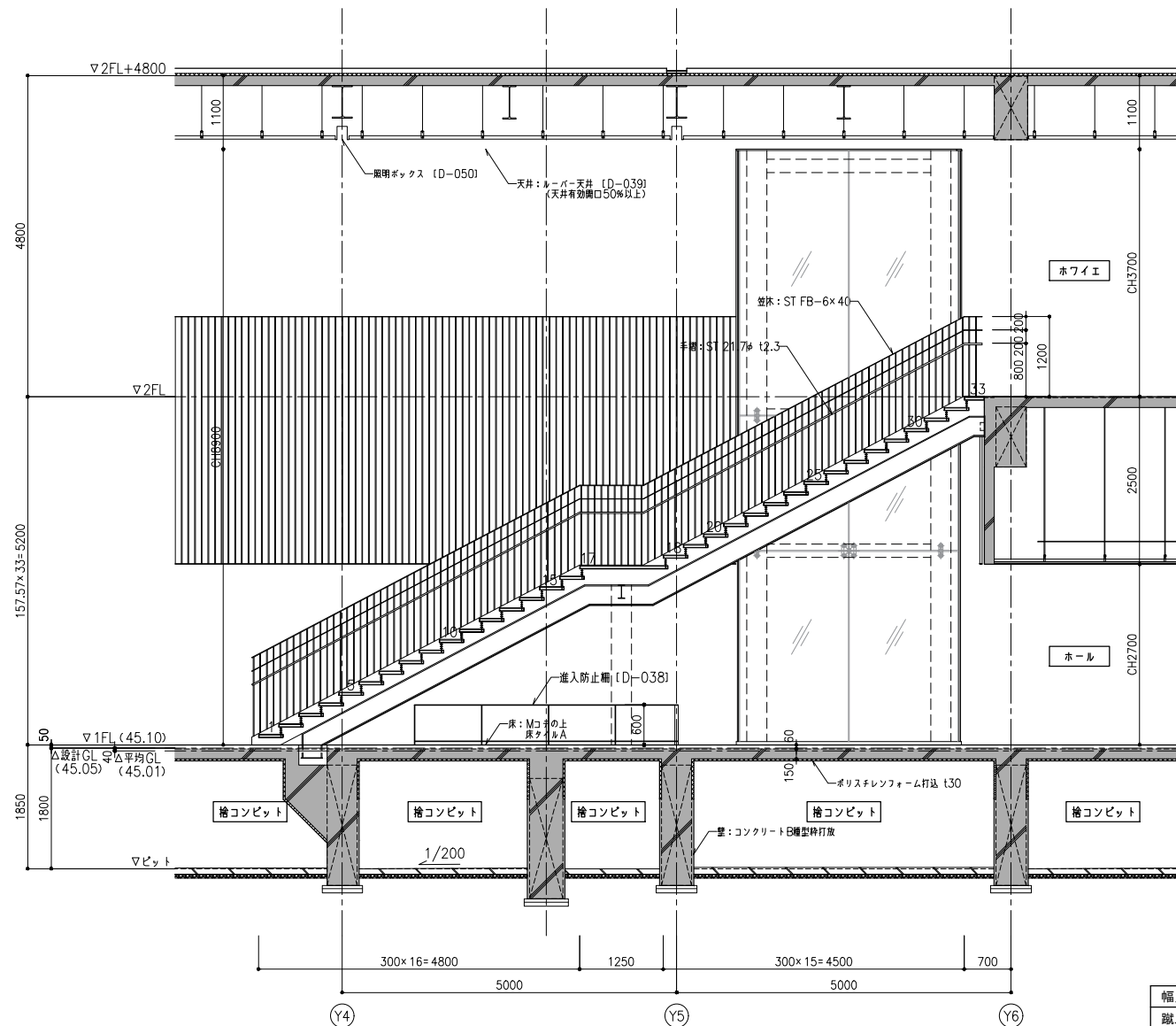
2階平面図 S=1/50



1階平面図 S=1/50

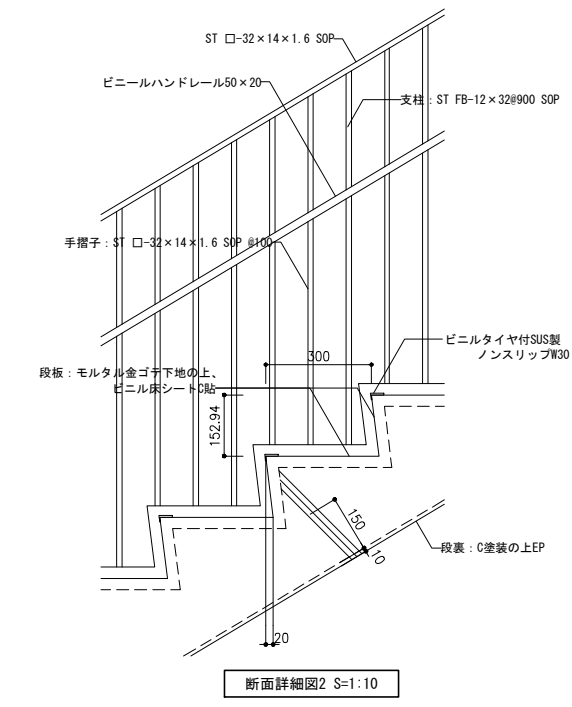
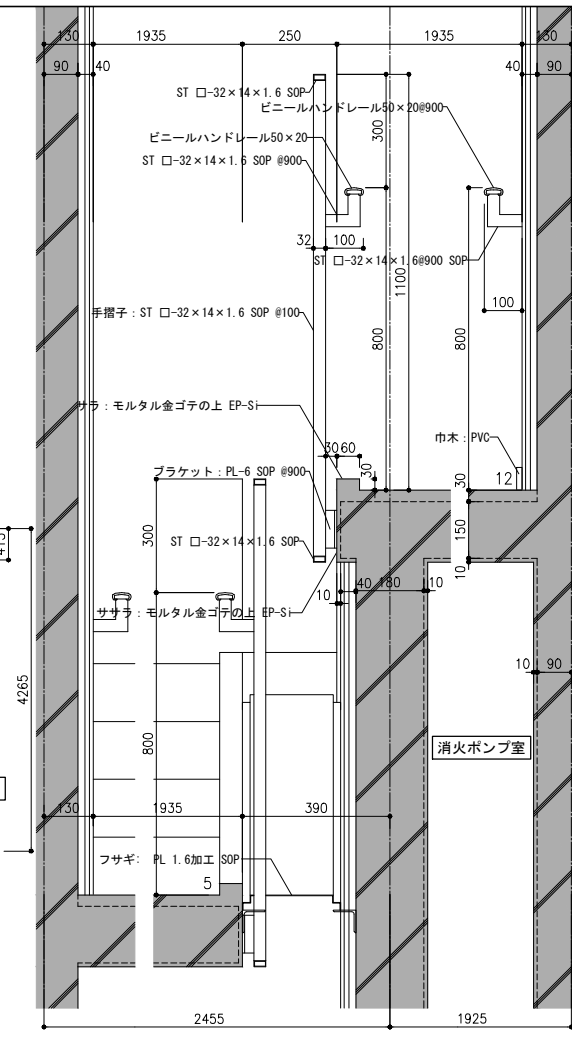
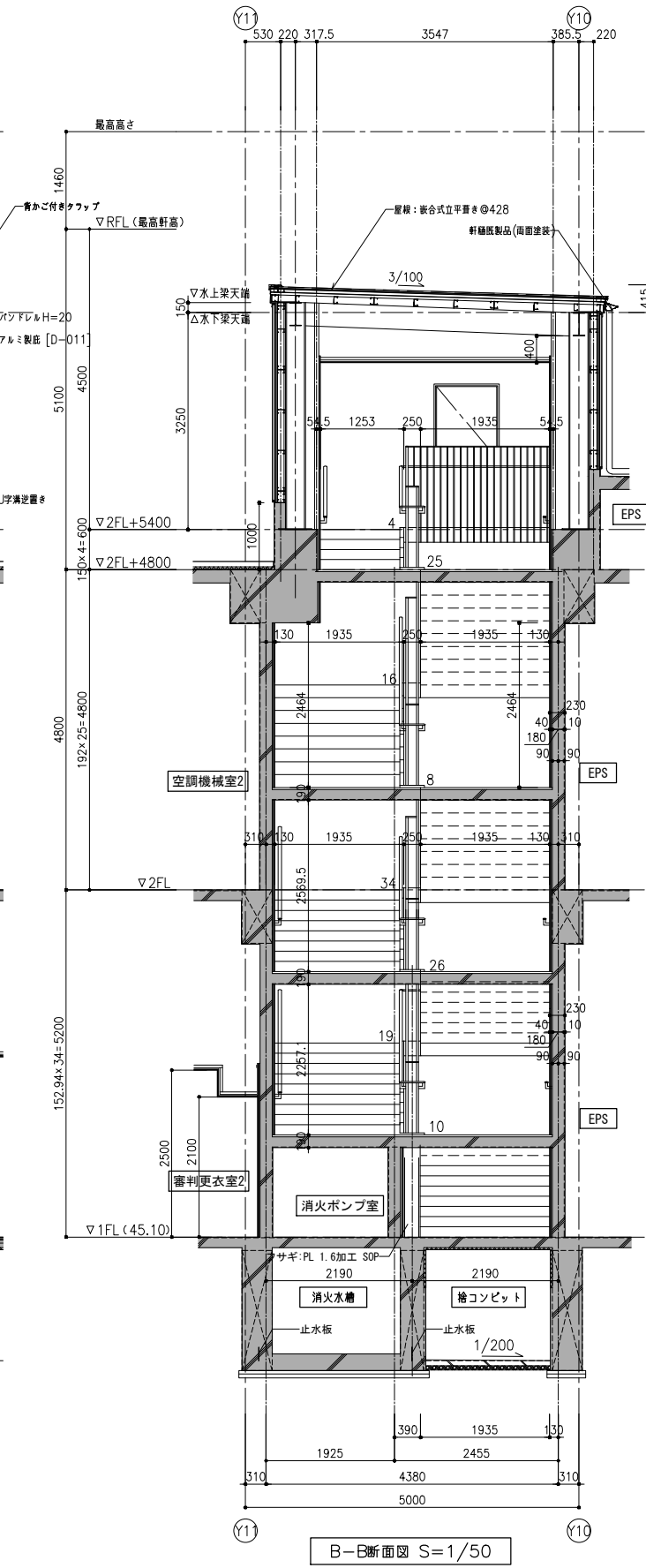
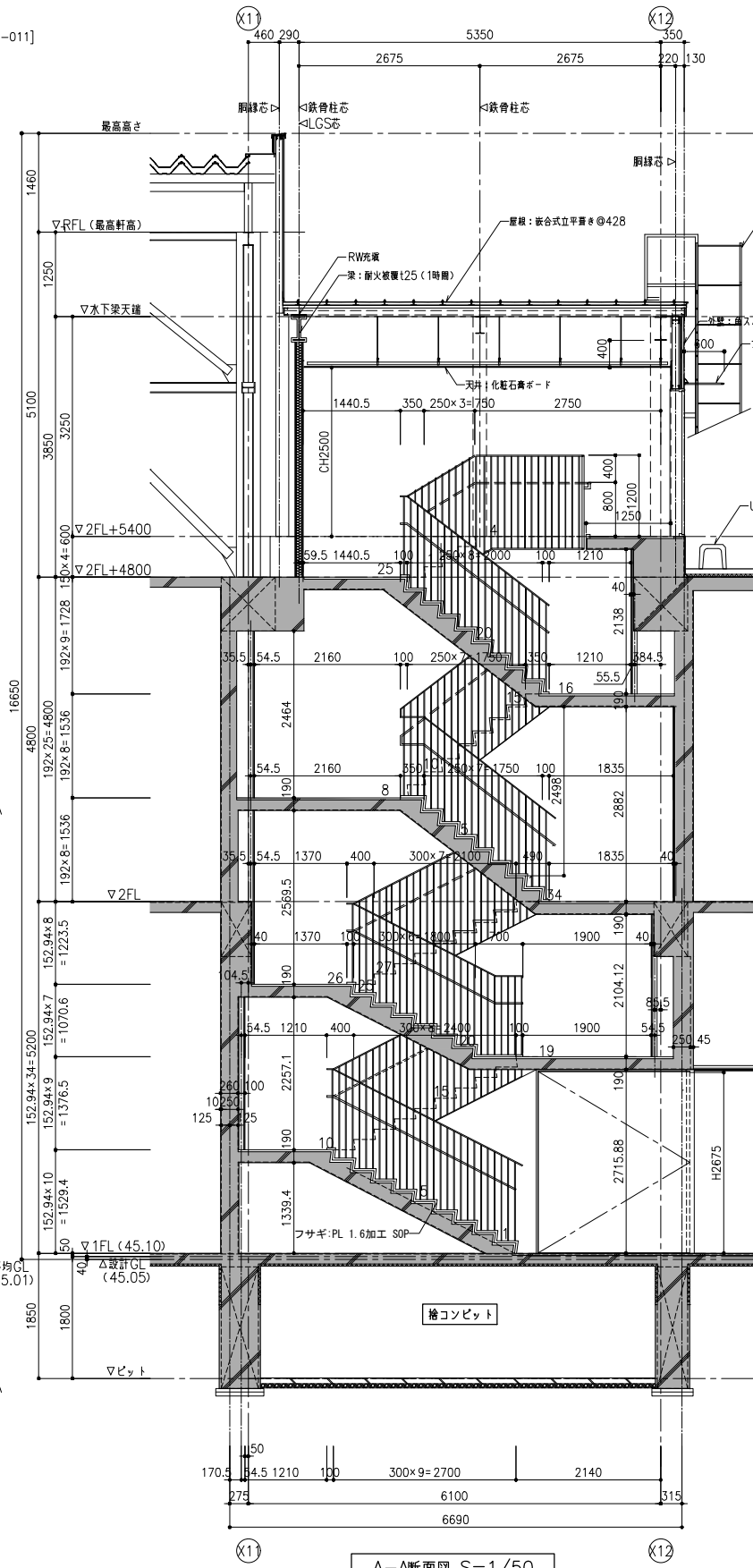
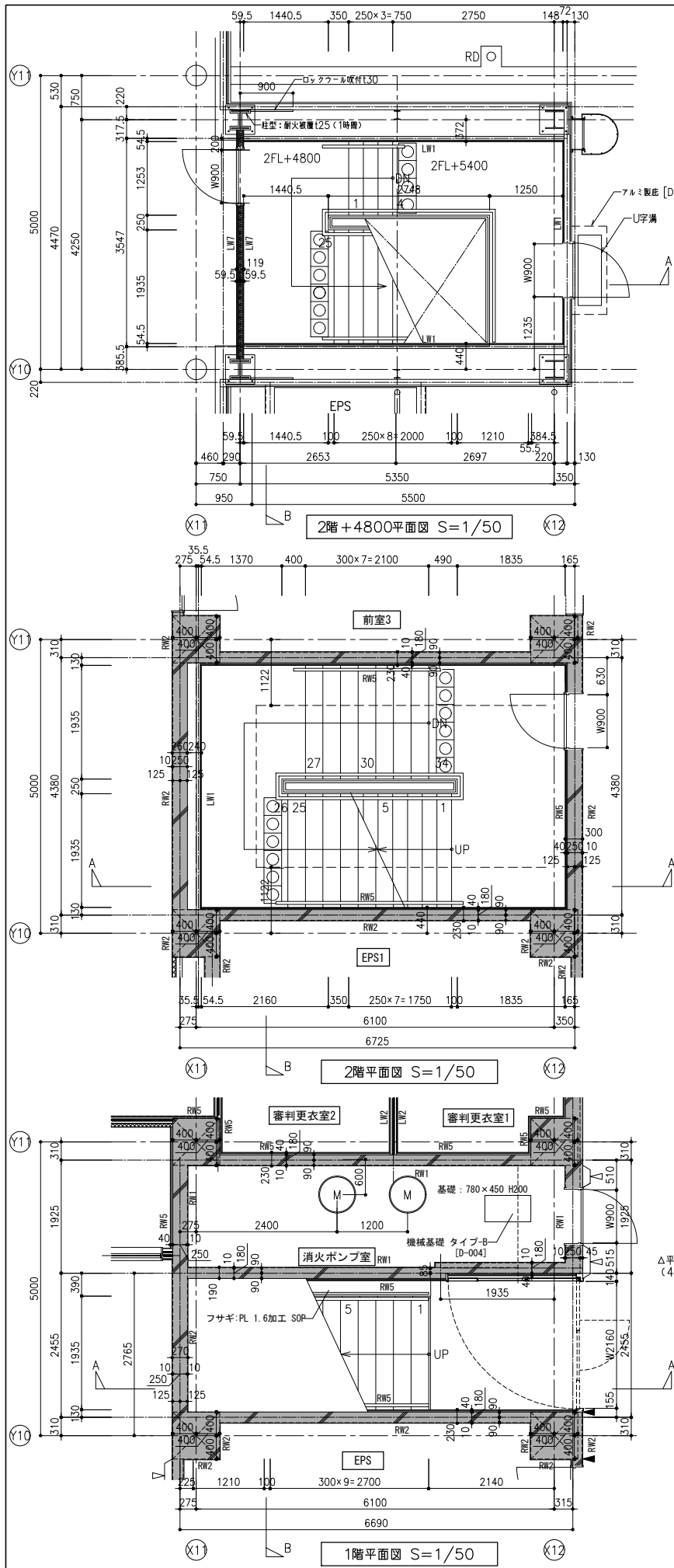


※鉄部は全てSOPとする
断面詳細図 1 S=1/10

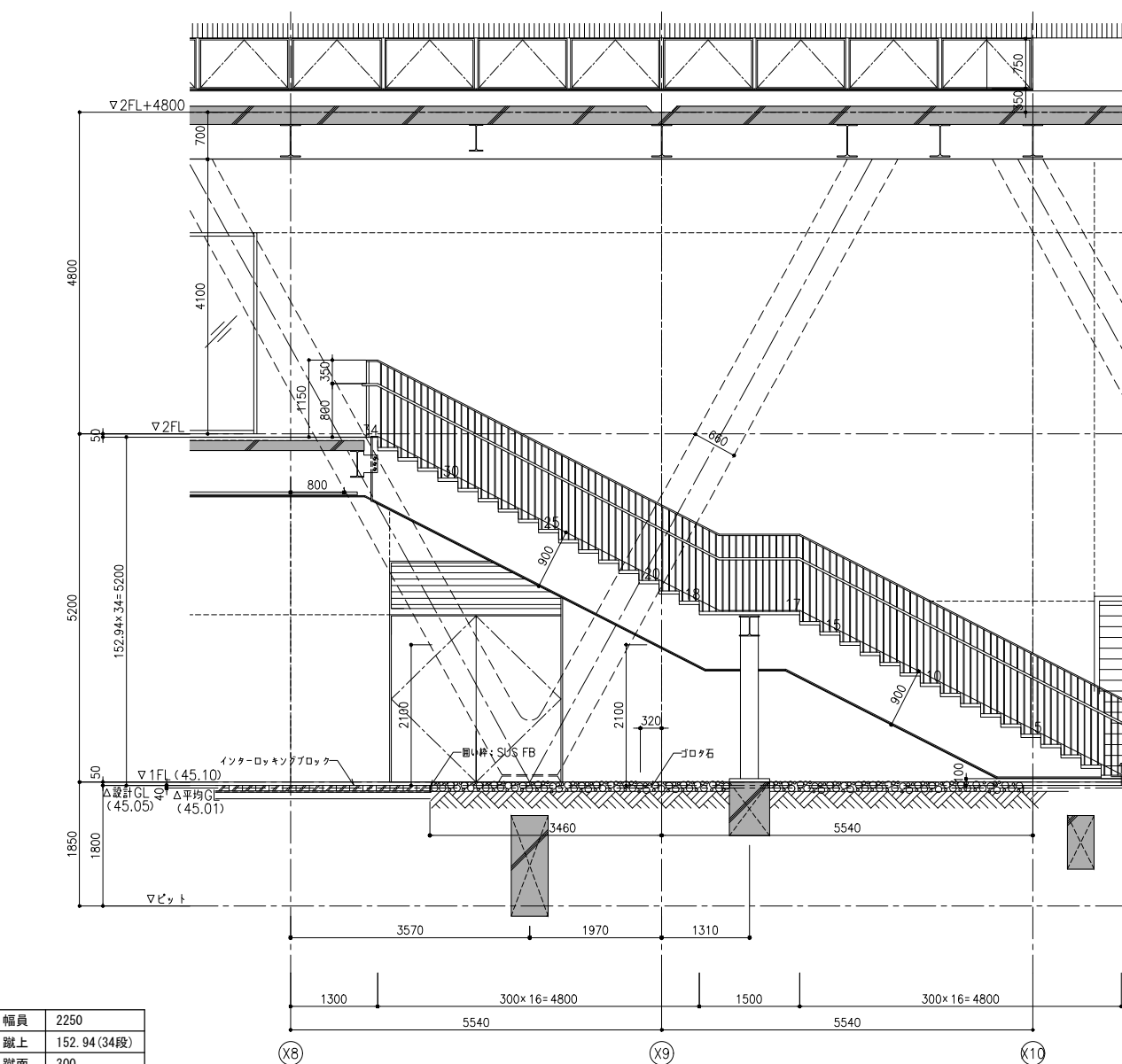
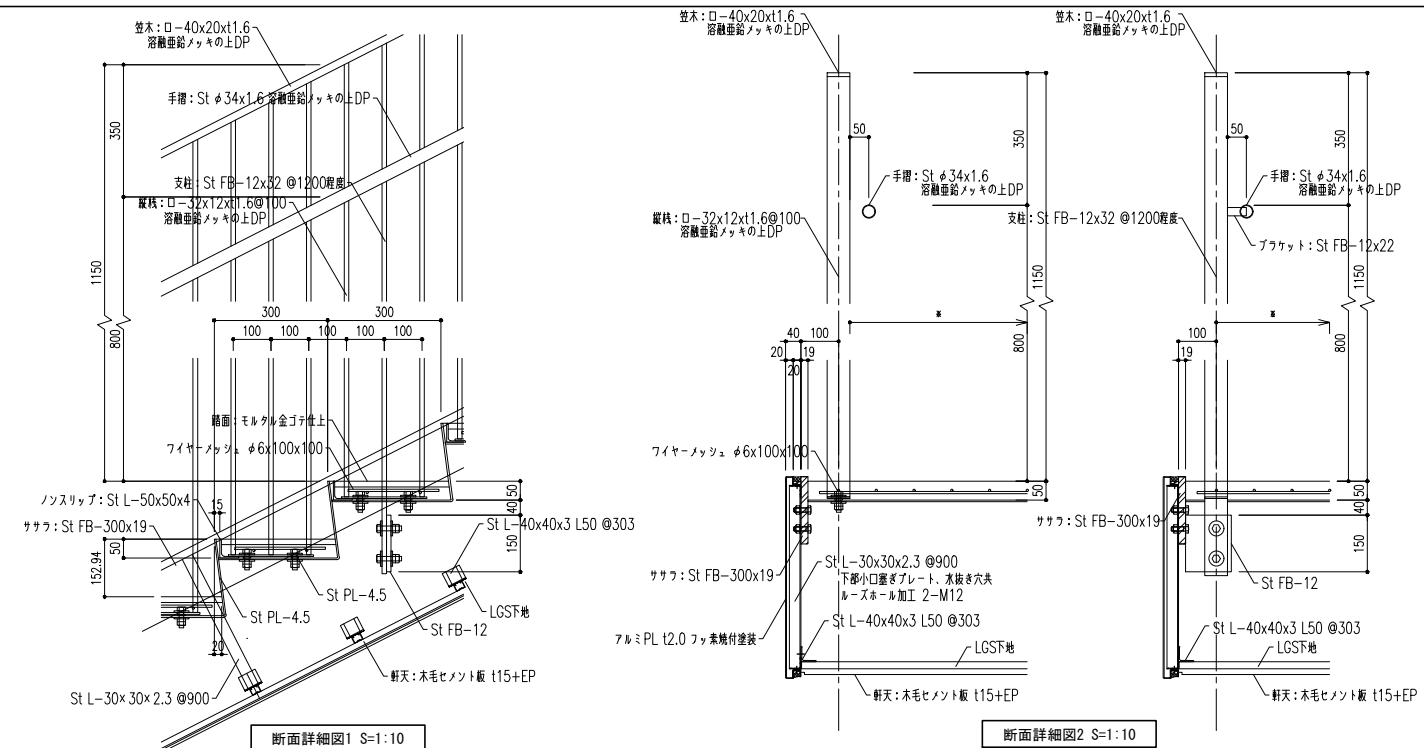
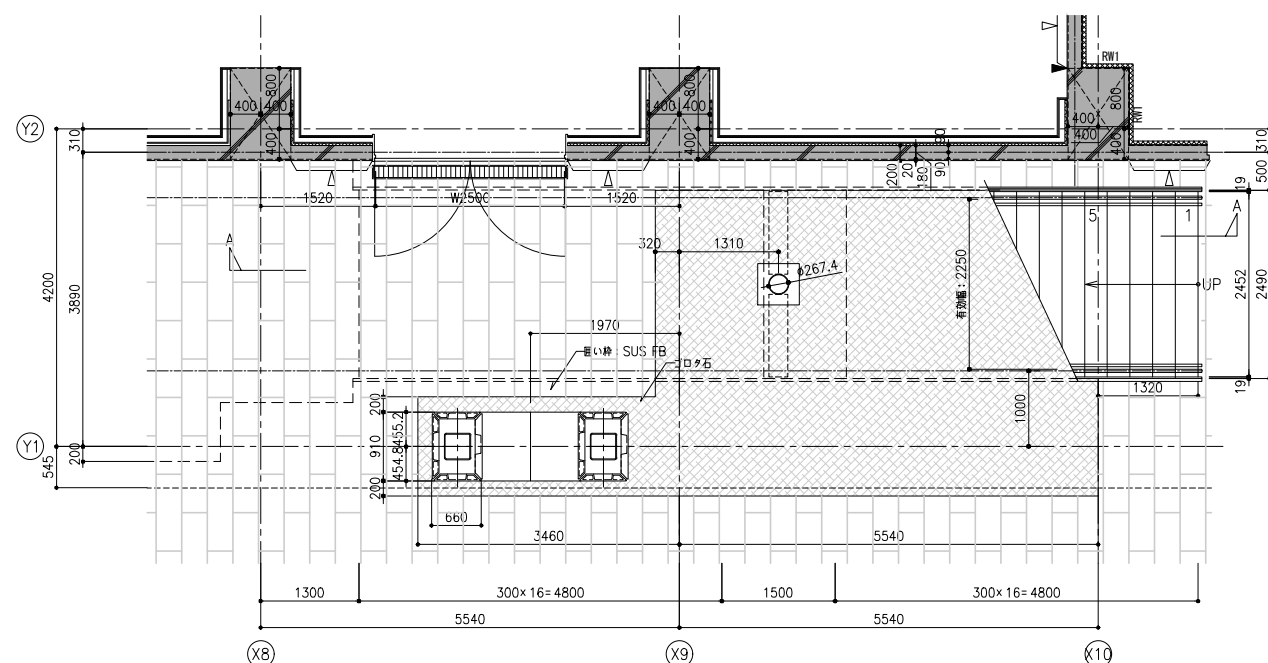
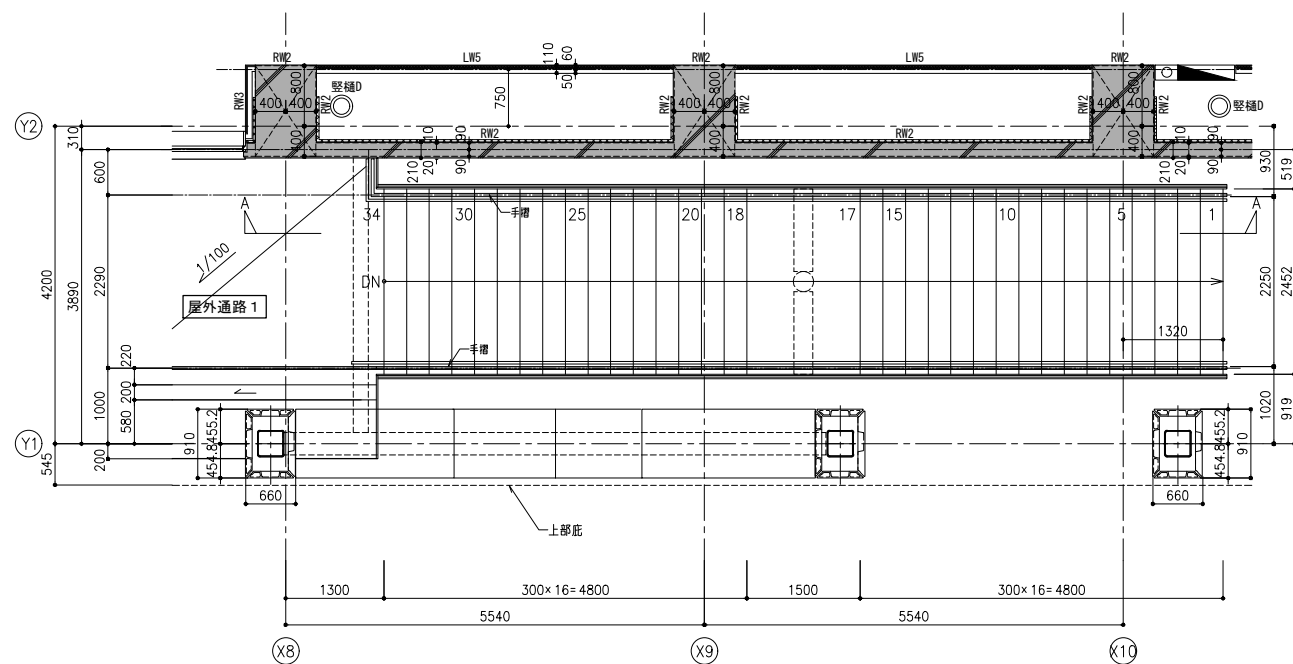


A-A断面図 S=1/50

幅員	1820
蹴上	157.57(33段)
蹴面	300



1階~2階	2階~2階+4800	2階+4800~+5400
幅員 1935	幅員 1935	幅員 1253
蹴上 152.94(34段)	蹴上 192(25段)	蹴上 150(4段)
蹴面 300	蹴面 250	蹴面 250



幅員	2250
蹴上	152.94(34段)
蹴面	300

 **石本建築事務所**
ISHIMOTO architectural & engineering firm, inc.

展覧			
ver.20221201			

完成図作成 (要注者名)	完成図承諾
日付	日付
監理技術者	監理者
担当者	担当者

法適合確認欄
構造設計一級建築士 山田 和生
証交付番号 第11279号
本図(仕様書)に記載された事項は、構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士
証交付番号

法適合確認欄 設備設計一級建築士 証交付番号	本図(仕様書)に記載された事項は、設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士 証交付番号	

製作日	2025.03.31
ファイル名	

代表設計者 一級建築士 大臣登録第280701号 西 重隆	日付 2025.03.31
--	------------------

設計者
一級建築士
大臣登録第365367号
三田井 知希

担当者
一級建築士
大臣登録第376383号
中川 達也

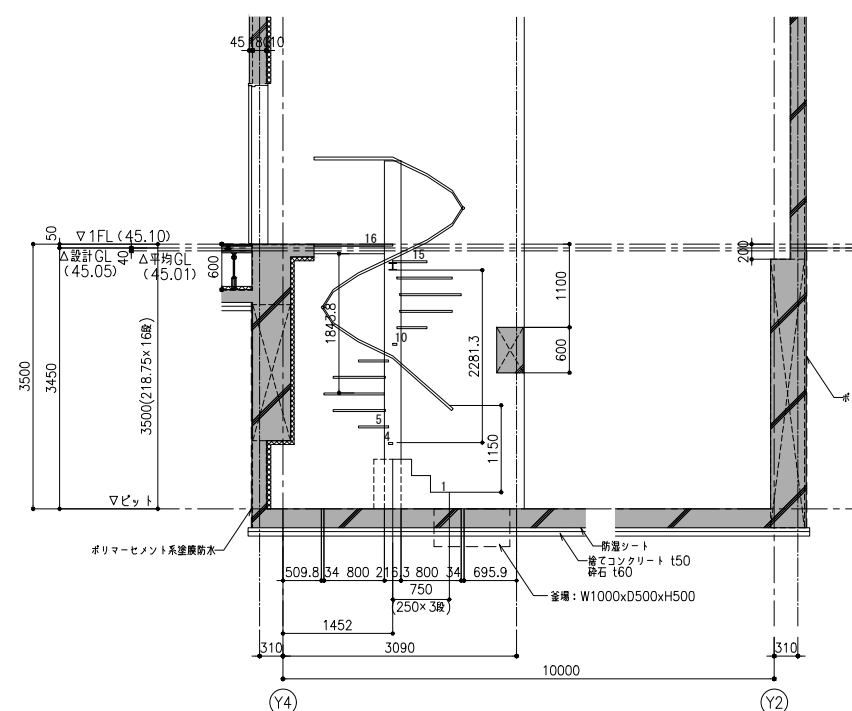
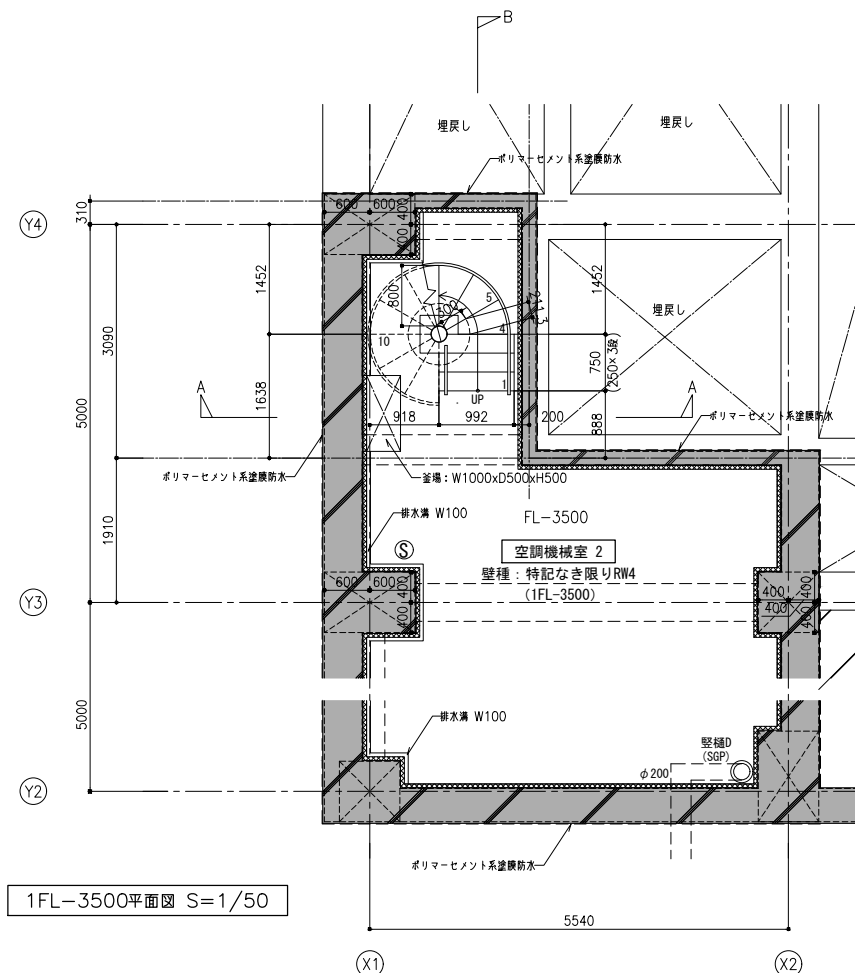
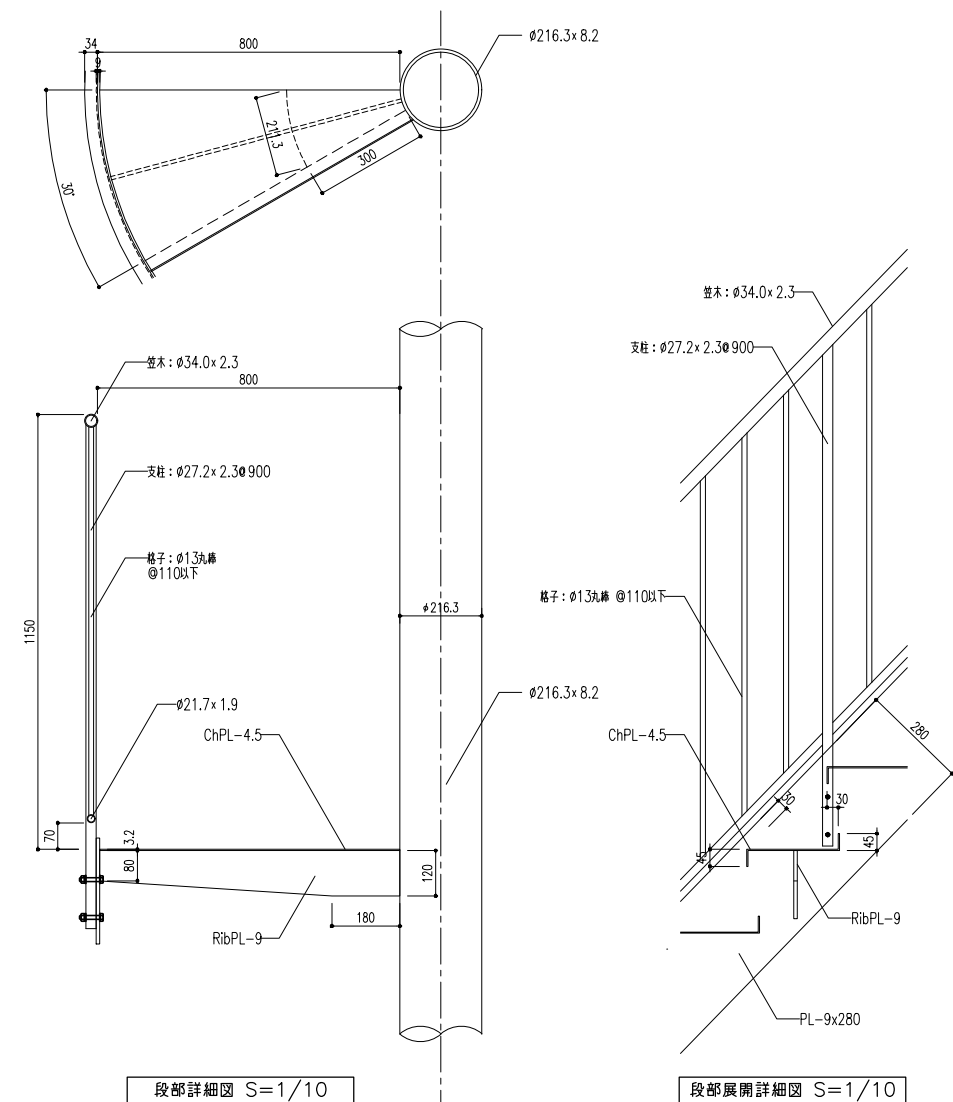
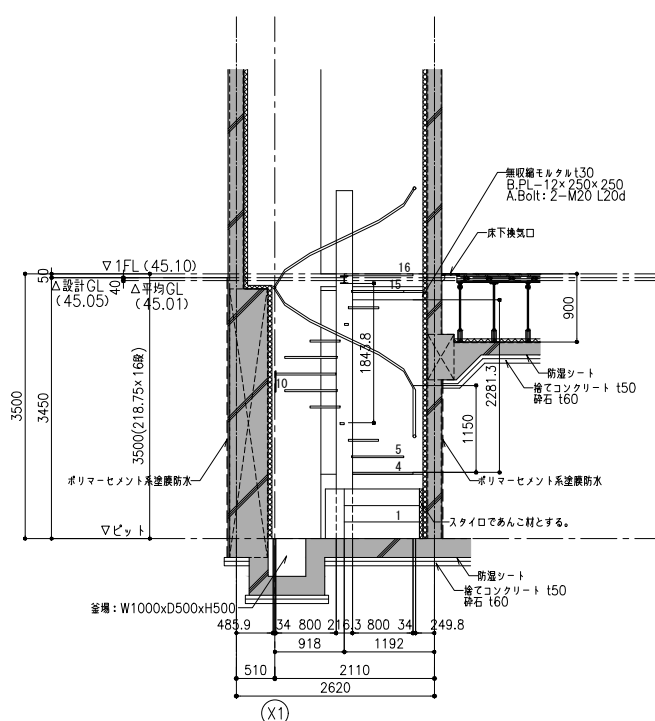
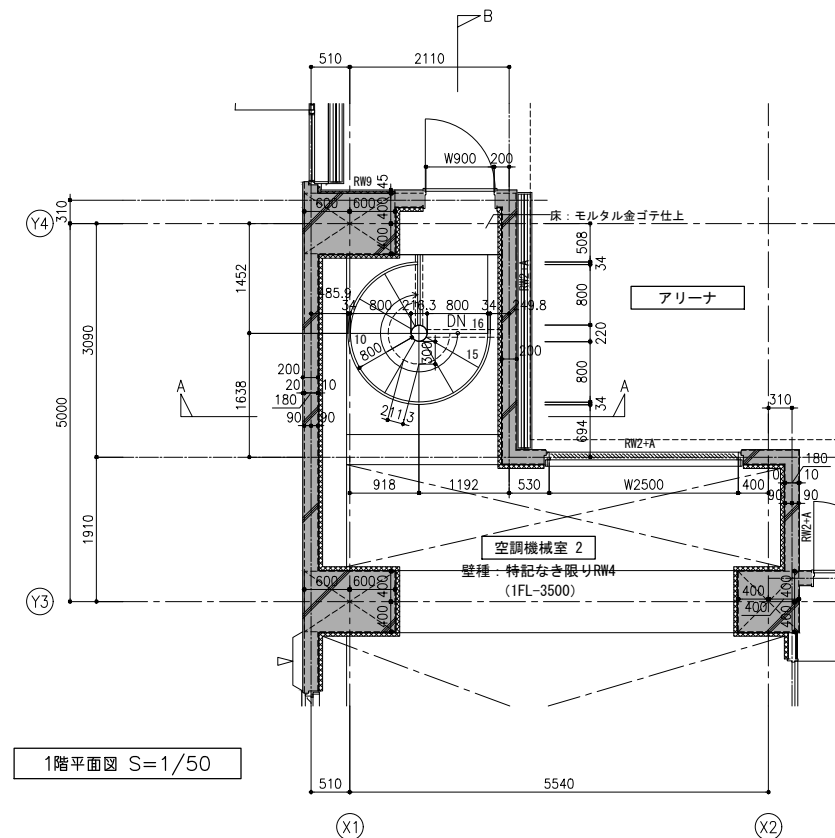
業務名称 (仮称) 福智町総合体育館新築工事	
図面名称	屋外階段詳細図

業務契約コード
108557-02

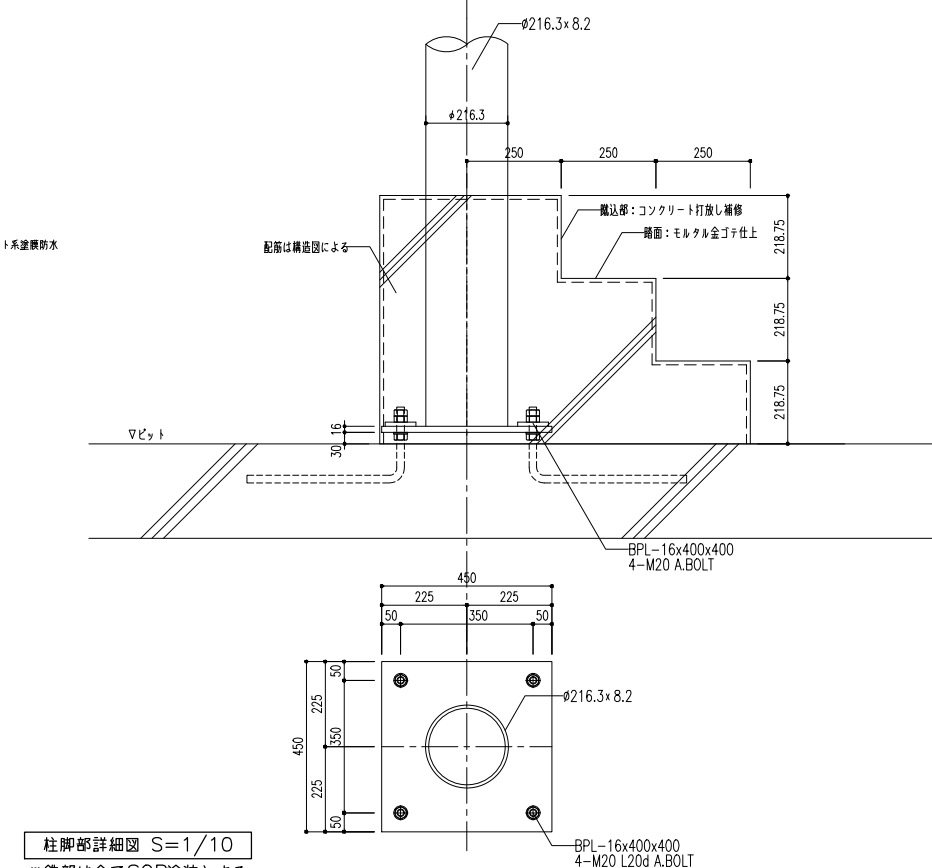
縮尺
A1:S=1/50
A3:S=1/100

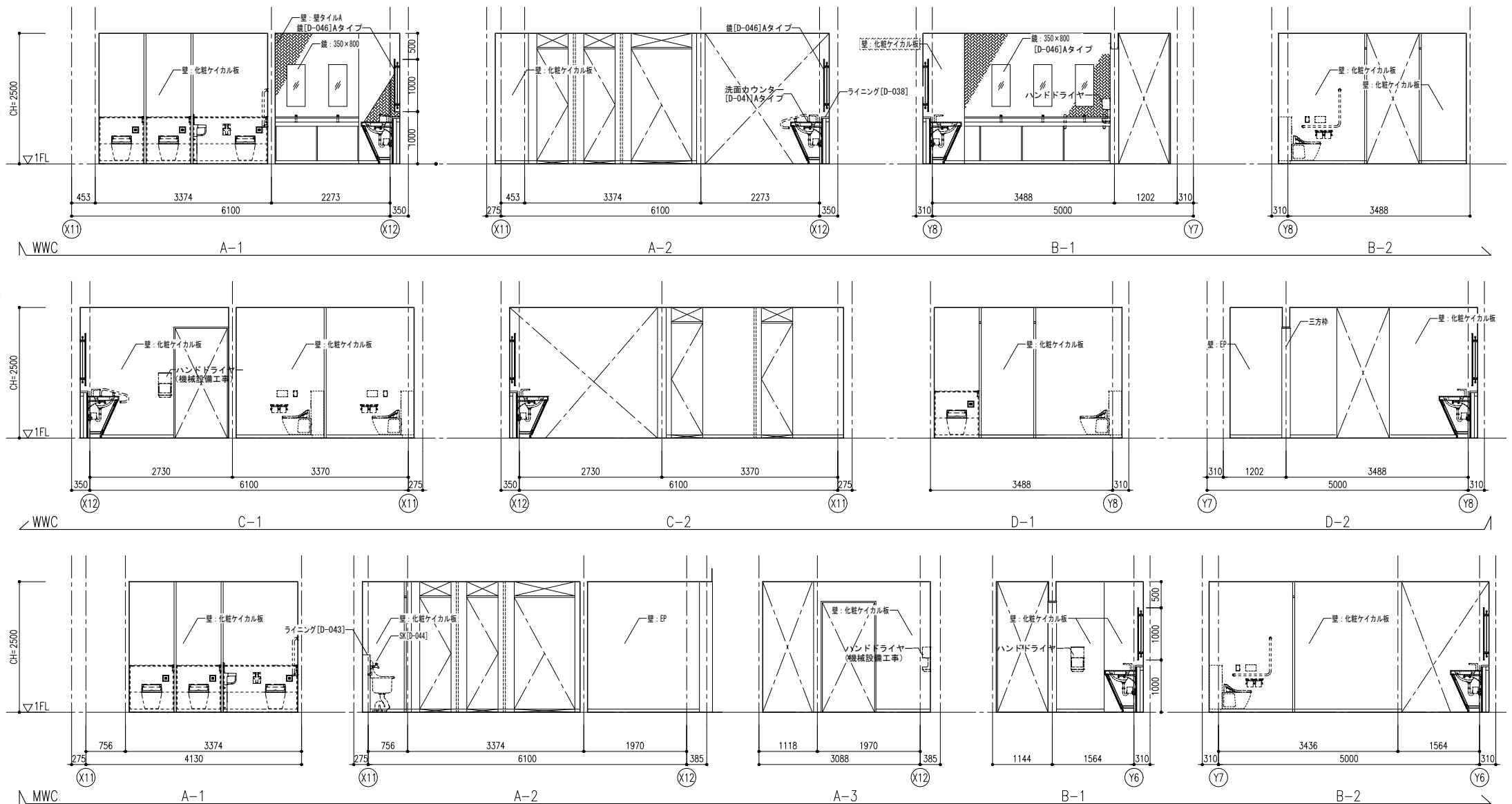
図面番号	A-038
------	-------

管理建築士
一級建築士
大臣登録第280701号
西重隆

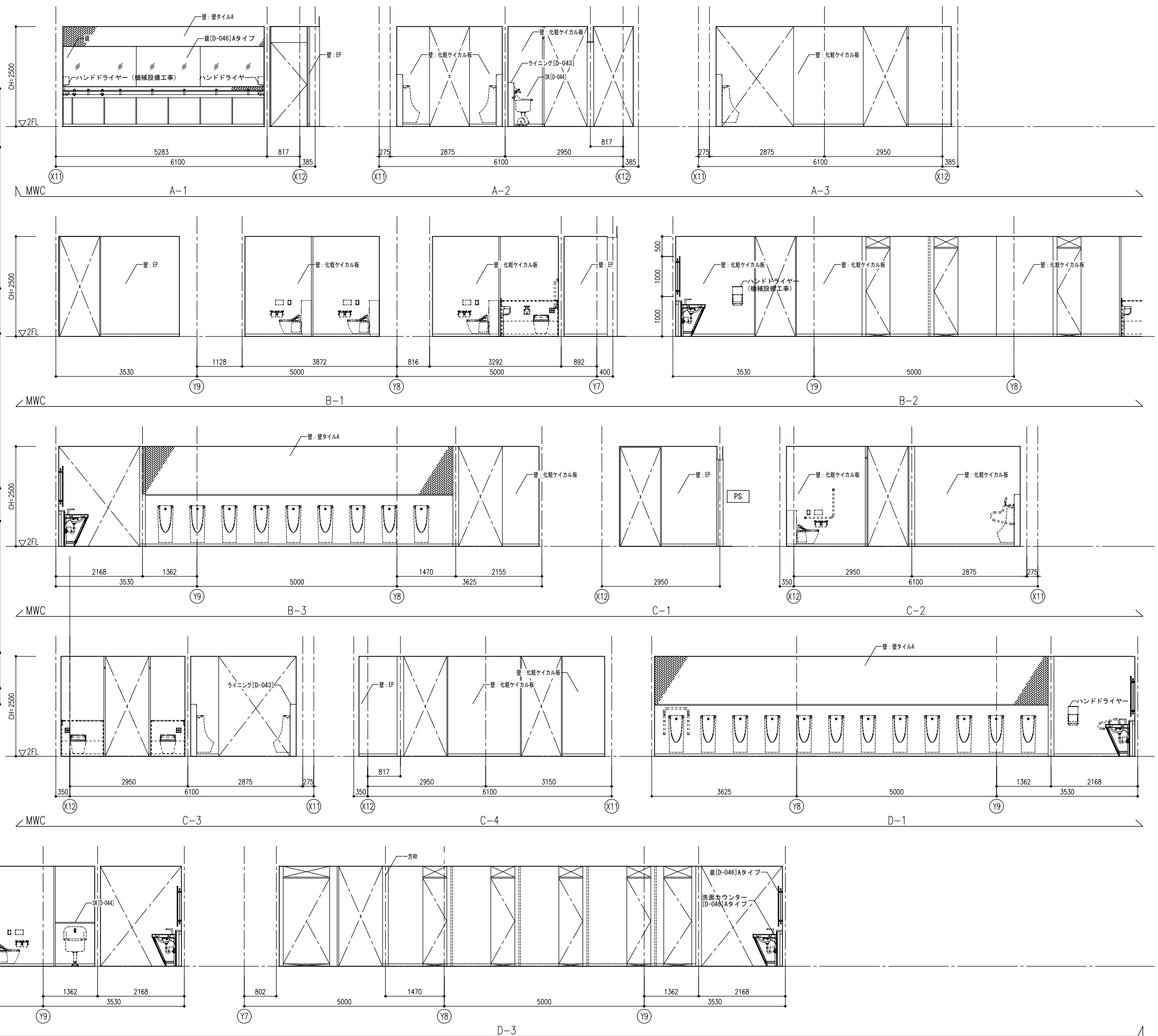


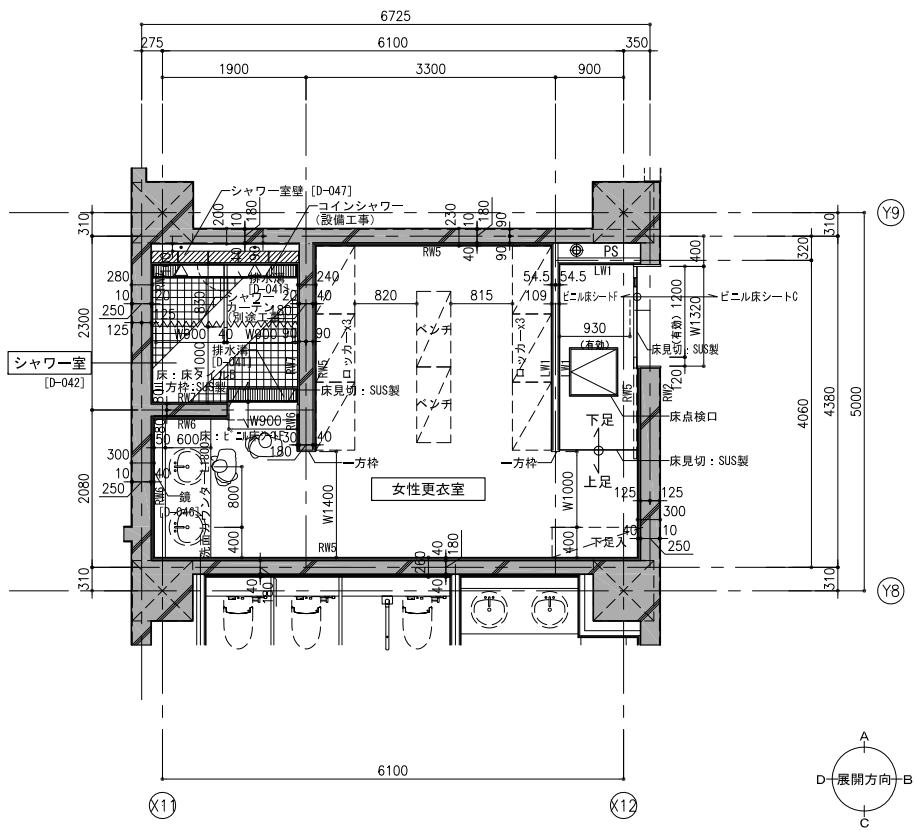
幅員	800
蹴上	218.75 (16段)
蹴面	212.2



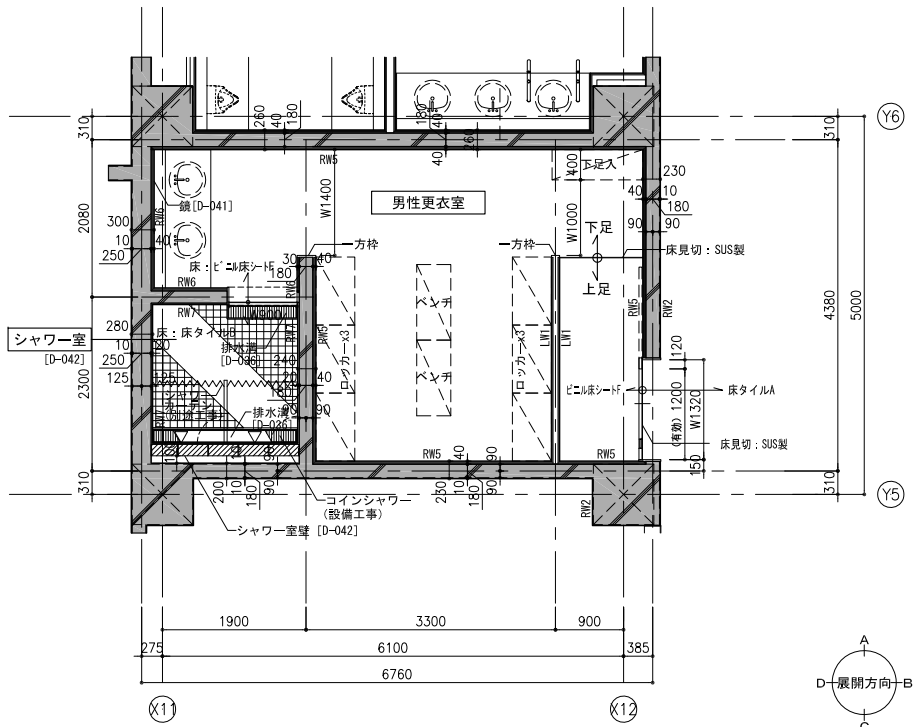


履歴	完成図作成（受注者名）	完成図書添	法適合確認 構造設計一級建築士 山田 和生 証交付番号 第 11279号	法適合確認 設備設計一級建築士 証交付番号	製作日	代表設計者 一級建築士 大臣登録第280701号 西 重隆	設計者 一級建築士 大臣登録第365367号 三田井 知希	担当者 一級建築士 大臣登録第376383号 中川 達也	業務名称 （仮称）福岡町総合体育館新築工事 図書名称	業務契約コード 108557-02 縮尺 A1:1/50 A3:1/100	図書番号 A-040	管理建築士 一級建築士 大臣登録第280701号 西重隆
ver.20221201	監理技術者 担当者	監理者 担当者	構造設計一級建築士 証交付番号	設備設計一級建築士 証交付番号	2025.03.31 ファイル名	2025.03.31 日付			便所詳細図ー 1			





女性更衣室 平面詳細図 S=1:50



男性更衣室 平面詳細図 S=1:50

